

現場調査説明書

かんたん ウチリモ

内 窓



- プロジェクト窓を追加しました。
- 引違い窓 浴室仕様を追加しました。
- オプションを追加しました。

《お願い》

商品の現場調査に従事される方を対象とした説明書です。
商品の現場調査方法をまとめたものです。
本書をよくお読みいただき、安全に正しく現場調査を行ってください。

はじめにお読みください



このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は「ウチリモ 内窓」の現場調査について説明しています。
- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 本説明書は、必ず現場調査される方にお渡しください。







本説明書内の表記

警告／注意／お願い

- 商品の現場調査をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。内容をよくご理解のうえ、商品の組み立て、施工を行ってください。

表記	意味
 警告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
 注意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表記	意味
 改訂	商品や作業の変更点
 チェック!	作業するうえで必要な情報
 ポイント	知っておくと便利な情報
 シーリング材	必ずシーリングをする箇所
 電動ドライバー 禁止	電動ドライバーの使用禁止
 電気工事	電気工事士の資格が必要な作業

- 一部を除き、本書内の単位は「mm」で表示しています。

もくじ

もくじ	P.1
安全にお取り扱いいただくために	P.3
作業前の確認	P.4
商品概要 改訂	P.4
作業前の準備	P.13
現場調査に必要な工具	P.13
現場調査ツール 改訂	P.13
現場調査の流れ 改訂	P.28
取り付け可否の確認（共通）	P.29
外窓の窓種確認	P.29
内窓取り付け部の強度確認 改訂	P.30
取り付け可否の確認（居室用）	P.31
内窓取り付け部の確認	P.31
窓額縁の見込・見付寸法の確認 改訂	P.32
外窓との干渉確認（引違い窓） 改訂	P.34
外窓との干渉確認（FIX窓、内開き窓・開き窓テラス） 改訂	P.36
外窓とオプションの干渉確認 改訂	P.36
外窓との干渉確認（干渉確認ツールを使用する場合）	P.38
カーテンレール・ブラインドの確認	P.39
和室に取り付ける場合	P.41
取り付け可否の確認（浴室仕様）	P.42
内窓の窓取り付け部の確認（ユニットバス納まりの場合） 改訂	P.42
内窓の窓取り付け部の確認（タイル納まりの場合） 改訂	P.44
外窓との干渉確認 改訂	P.44
開口部の計測	P.45
内窓を設置する開口部の計測 改訂	P.45
調整上枠を使用する場合 改訂	P.46
既設外窓のクレセント・中棧位置の確認（外窓の位置とあわせる場合） 改訂	P.49
ハンドル位置の確認 改訂	P.52
ふかし枠の補強要否確認	P.53
ふかし枠補強方法別の発注例	P.53
ふかし枠の補強要否確認 改訂	P.54
下地材の確認	P.55

ふかし枠の補強方法別の確認	P.56
補強角パイプ仕様の場合 ◀改訂	P.56
補強部品（ブラケット仕様）の場合 ◀改訂	P.60
補強部品（束）の場合 ◀改訂	P.62
造作材でふかし枠を補強する場合 ◀改訂	P.64
床で支える造作材でふかし枠を補強する場合 ◀改訂	P.66
入隅部にふかし枠を取り付ける場合	P.67
掃き出しアタッチメント手配時の確認	P.68
掃き出しアタッチメント手配時の確認 ◀改訂	P.68
偏芯 2 枚建、3 枚建、偏芯 4 枚建手配時の確認	P.69
割付寸法の確認	P.69
連窓方立手配時の確認	P.72
割付寸法の確認 ◀改訂	P.72
段窓無目手配時の確認	P.73
割付寸法の確認 ◀改訂	P.73
コーナー方立手配時の確認	P.74
割付寸法の確認 ◀改訂	P.74
ふかし枠手配時の確認	P.75
ふかし枠手配時の確認 ◀改訂	P.75
コーナー突合せふかし枠手配時の確認 ◀改訂	P.76
干渉確認ツール	P.78
ウチリモ 引違い窓（窓タイプ）正勝手	P.78
ウチリモ 引違い窓（窓タイプ）逆勝手	P.79
ウチリモ 引違い窓（テラスタイプ）正勝手	P.80
ウチリモ 引違い窓（テラスタイプ）逆勝手	P.81

安全にお取り扱いいただくために

⚠ 注意

- 本商品を取り付ける窓台・窓額縁などに十分な強度があることを確認してください。強度不足の場合、下枠が垂れ下がり障子の脱落など思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
障子1枚の最大重量
引違い窓：窓タイプ 約30kg、テラス／ランマ通しタイプ 約50kg
FIX窓：約50kg
内開き窓：居室仕様 約25kg、浴室仕様 約20kg
開き窓テラス：約40kg
- ふかし枠を取り付ける場合は、額縁の見付寸法の確認と下地・間柱などの有無を必ず確認してください。見付寸法の不足や取り付ける下地がない場合ふかし枠が変形・垂れ下がり障子の脱落など思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



- 干渉確認ツールなどを使用して、外窓のクレセントやハンドルなどが新設する内窓と干渉しない位置を確認してください。
外窓の操作部品が内窓と干渉すると外窓を開けることができなくなります。
- 測定した開口寸法の最小W、最小H寸法にて発注ください。
最小寸法で発注しないと現地での取り付けが困難になる場合があります。
- 測定した寸法差や納まりによっては、施工時にオプション品、現地手配品が必要になる場合があります。
- 防火・耐火性能はありません。
キッチンコンロやヒーターなどの熱源周辺には設置しないでください。

作業前の確認

改訂

商品概要

商品ラインナップ

■ 引違い窓 窓タイプ



■ 引違い窓 テラスタイプ



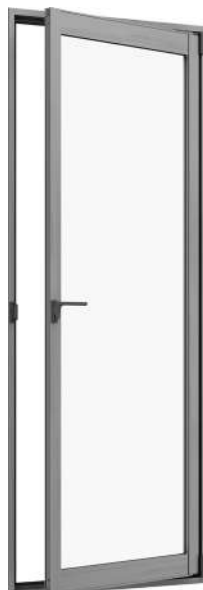
■ FIX窓



■ 内開き窓



■ 開き窓テラス



オプション

- 既設窓・額縁の状況により、本商品を取り付けるためにオプションが必要な場合があります。
- 発注時の品番などの詳細については、業務用カタログを確認してください。

■オプション一覧

	居室仕様					浴室仕様	
	引違い窓		FIX窓	内開き窓	開き窓テラス	引違い窓	内開き窓
	窓タイプ	テラスタイプ					
ふかし枠25、60／補強ふかし枠25 カーテンレール対応ふかし枠25 カーテンレール対応補強ふかし枠25 コーナー突合せふかし枠40、60	○※1	○※1	○	○	○	-	-
ふかし枠40／補強ふかし枠40 カーテンレール対応ふかし枠40 カーテンレール対応補強ふかし枠40	○	○	○	-	-	-	-
補強部品（ブラケット仕様／補強角パイプ仕様）	○	○	○	○	○	-	-
ふかし枠60用プロジェクト窓用すき間隠し	-	-	○	○	○	-	-
化粧額縁	○	○	-	-	-	-	-
レール端部スペーサー	○	○	-	-	-	○	-
掃き出しアタッチメント	○	○	-	-	-	-	-
アルミレール	○	○	-	-	-	-	-
障子ストッパー	○	○	-	-	-	○	-
調整上枠	○	○	-	-	-	-	-
連窓方立／コーナー方立	○	○	○	○	○	-	-
段窓無目	○	○	○	○	○	-	-
額縁段差スペーサー	○	○	○	○	○	-	-
和障子用埋め木	○	○	-	-	-	-	-
和室用取付ねじ	○	○	-	-	-	-	-
外窓用 取替用クレセント（汎用クレセント）	外窓が引違い窓の場合に使用						
外窓用汎用ハンドル	外窓がオペレーターハンドルの場合に使用						
室外側ハンドル	-	-	-	-	○	-	-
アームストッパー	-	-	-	○※2	○	-	-
調整材	○	○	○	○	○	○	○
ボード納まり施工ねじ	○	○	○	○	○	-	-
施工調整スペーサー／調整ライナー シーリング材／メンテチューブ	○	○	○	○	○	○	○
カーテンレール用タッピンねじ	○	○	○	○	○	-	-
方立無目用ドリルねじ	○	○	○	○※3	○※3	-	-
コーナー方立用ドリルねじ	○	○	○	○	○	-	-
カバー材	-	-	-	-	-	○	○

○：設定あり
-：設定なし

※1：偏芯2枚建・偏芯4枚建はふかし枠25との組み合わせ不可

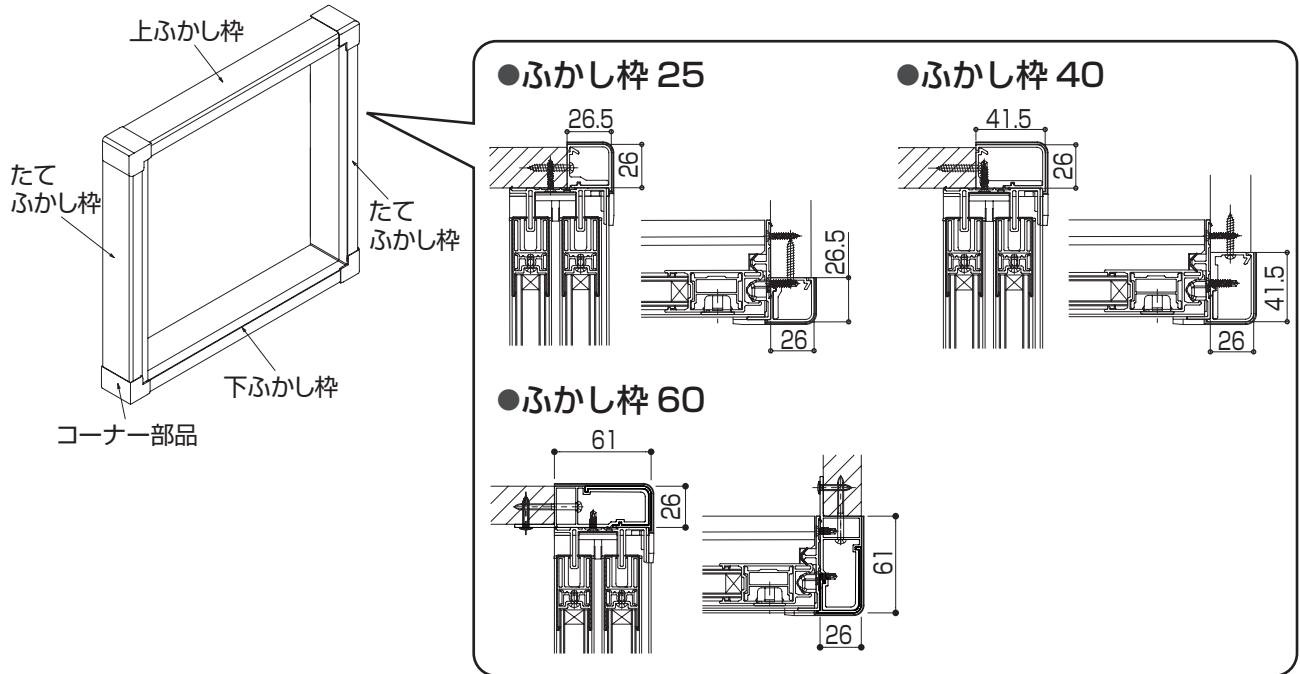
※2：W<280は取り付け不可

※3：ふかし枠60とアームストッパーを併用する場合にも使用

●ふかし枠

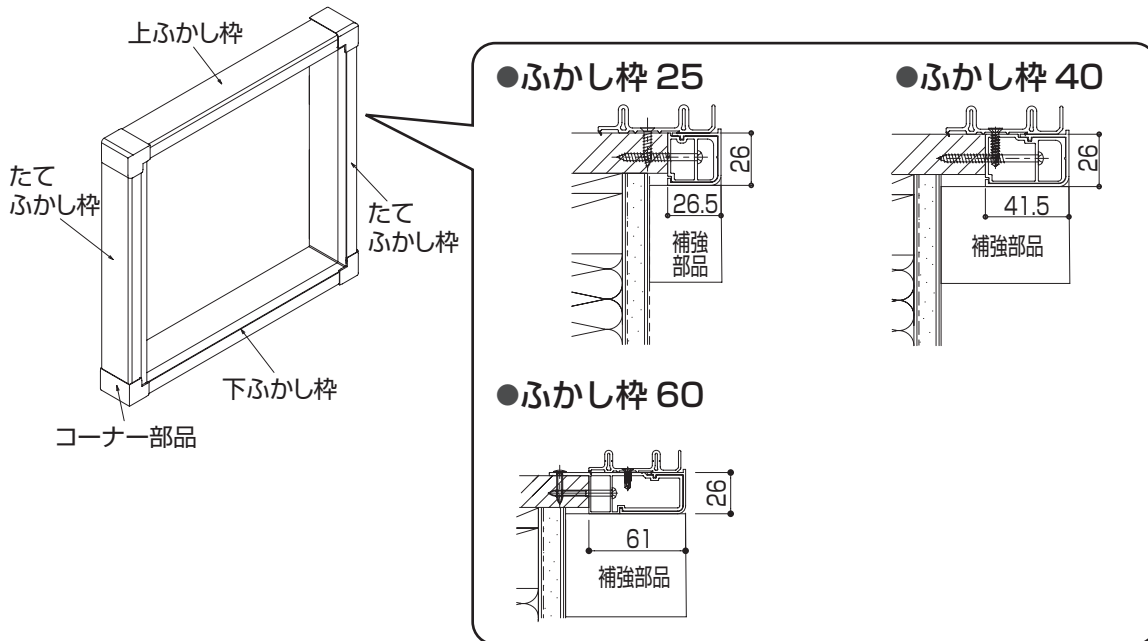
窓額縁見込み寸法が不足している場合に使用します。

ふかし枠60は、補強ふかし枠、カーテンレール対応ふかし枠と兼用です。



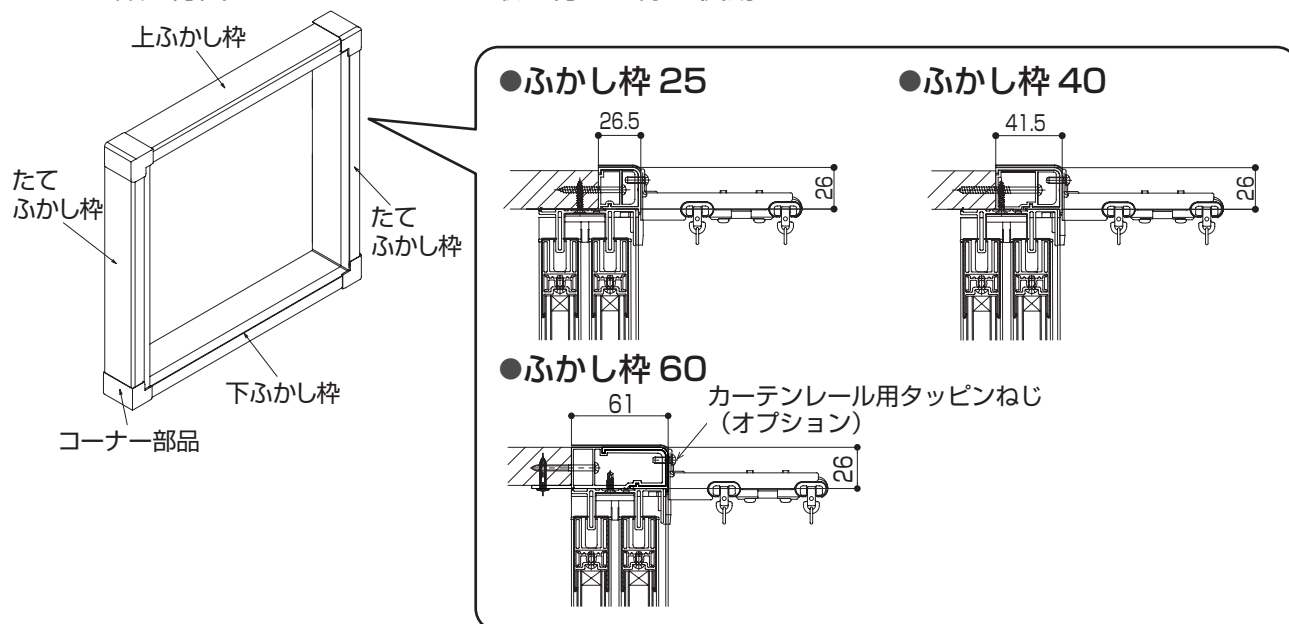
●補強ふかし枠

ふかし枠の下に補強部品を取り付ける際に使用します。



- カーテンレール対応ふかし枠
- カーテンレール対応補強ふかし枠

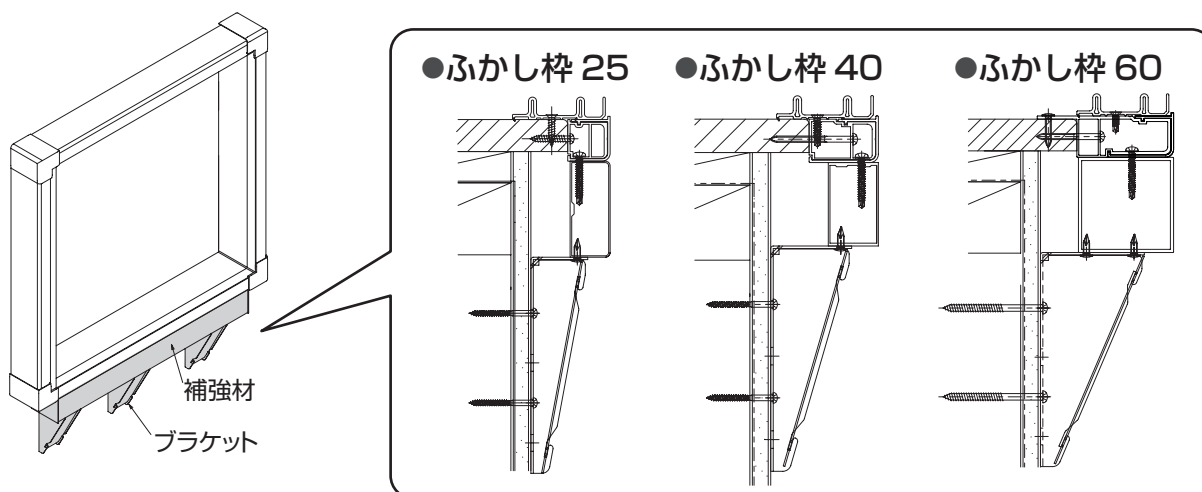
ふかし枠見付面にカーテンレールを取り付ける際に使用します。



- 補強部品 (ブラケット仕様)

ふかし枠を支えるための専用の補強部品です。

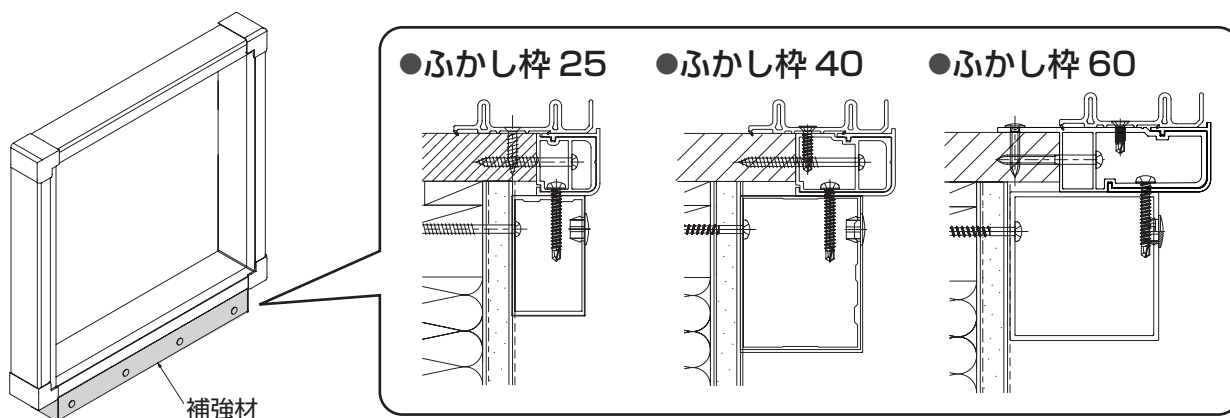
補強部品の図は一例であり、現場の状況によって異なる場合があります。



- 補強部品 (補強角パイプ仕様)

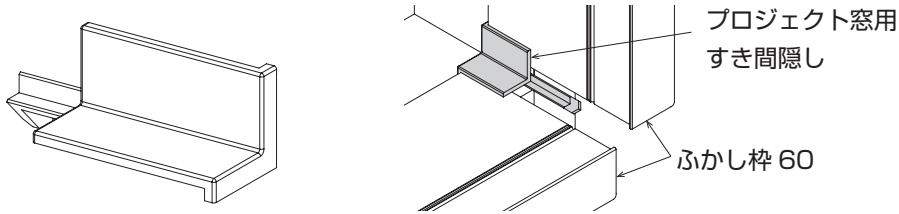
ふかし枠を支えるための専用の補強部品です。

補強部品の図は一例であり、現場の状況によって異なる場合があります。



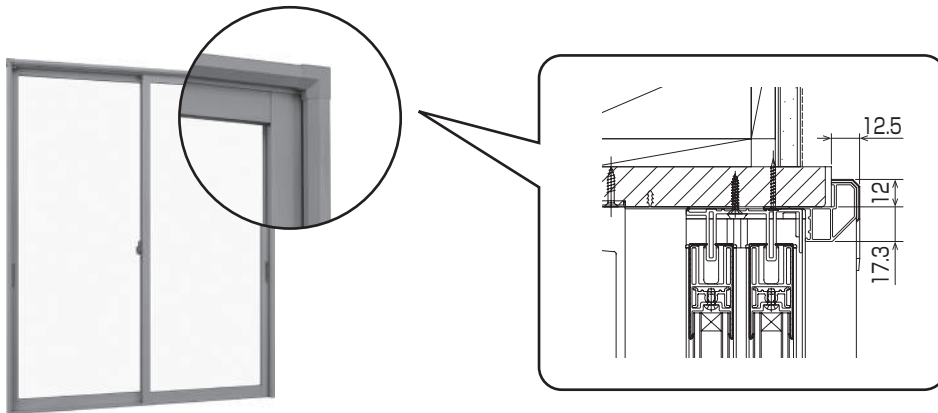
●ふかし枠60用プロジェクト窓用すき間隠し

異なる窓種で段窓や連窓にする場合に、ふかし枠60のすき間を隠す部品です。



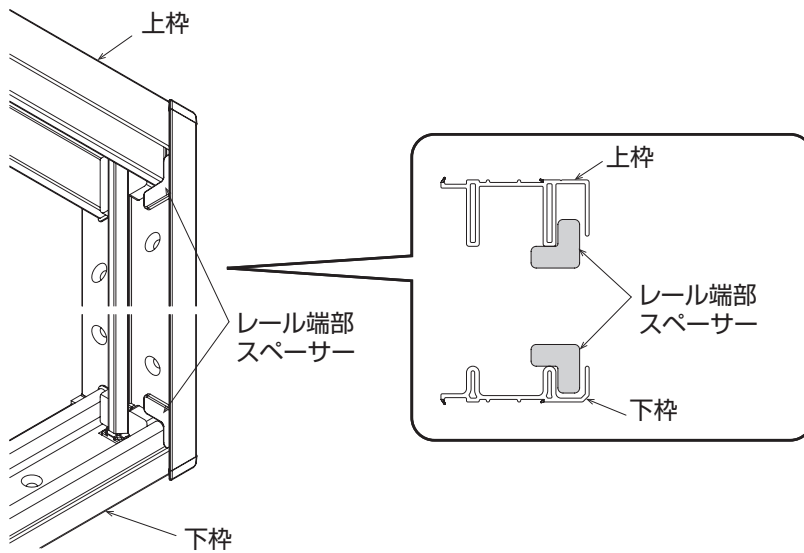
●化粧額縁

窓額縁をカバーして仕上げる化粧額縁です。



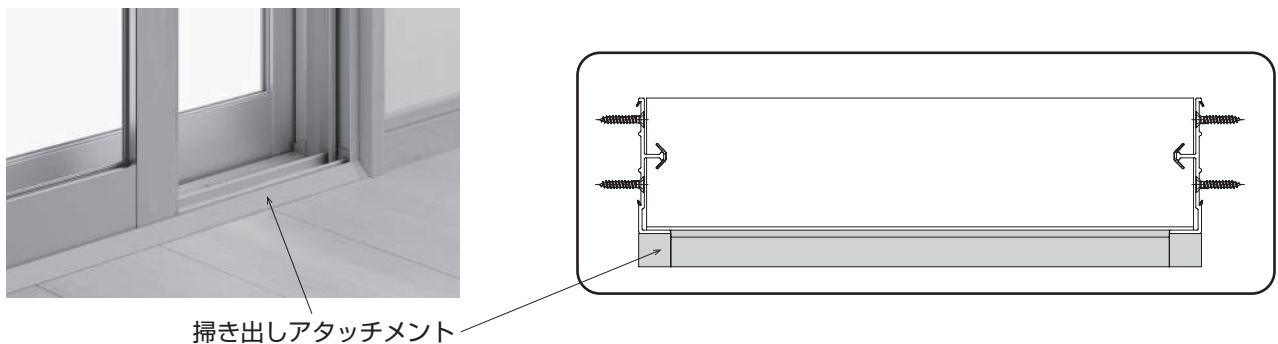
●レール端部スペーサー

障子のガタつきを抑えるため枠に貼り付けるスペーサーです。



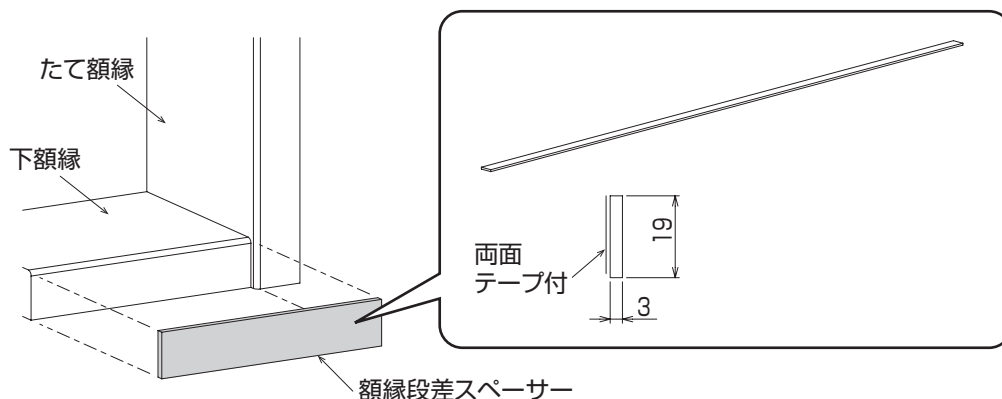
●掃き出しアタッチメント

下枠に後付けすると、つまずき防止に有効です。



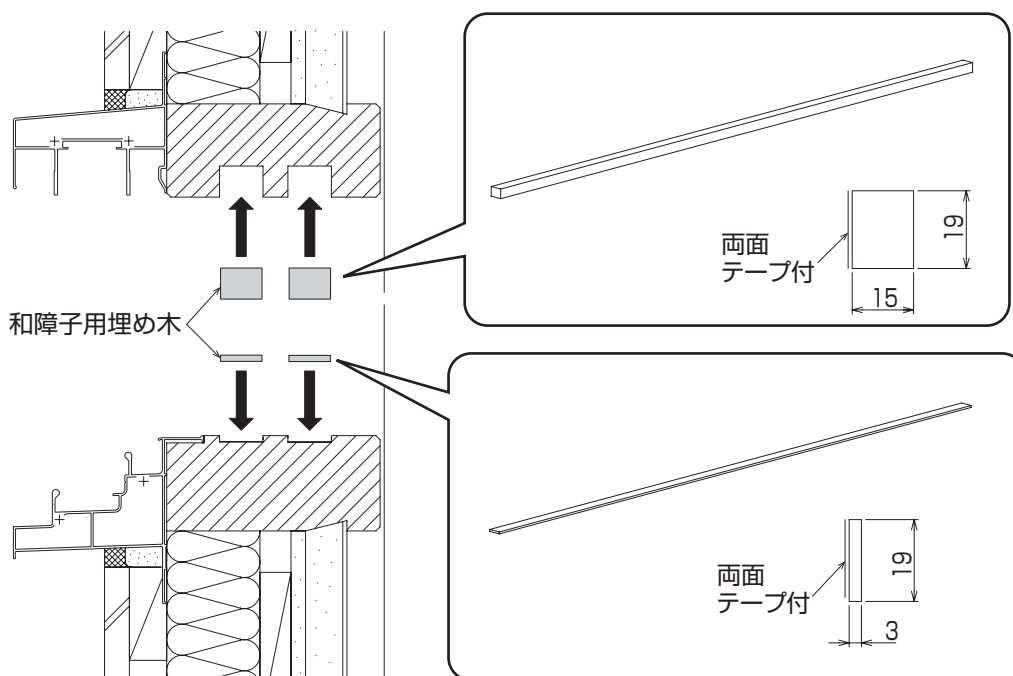
●額縁段差スペーサー

化粧額縁・ふかし枠を取り付ける面に段差がある場合に段差を埋めるスペーサーです。



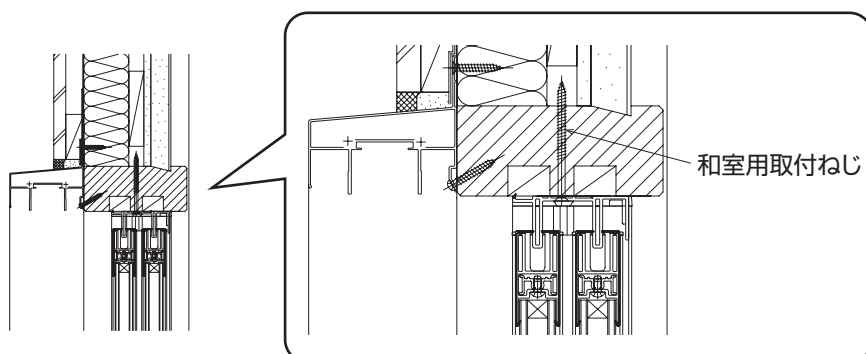
●和障子用埋め木

和障子の鴨居・敷居の段差を埋めるスペーサーです。



●和室用取付ねじ

和障子の鴨居へ枠を取り付ける際に使用する長いねじ（ $\phi 3.5 \times 60$ ）です。



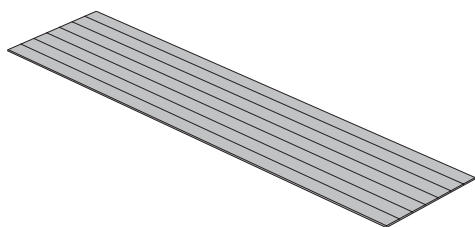
●アームストッパー

- 内開き窓と開き窓テラスに取り付けでき、扉を任意の位置で開放しておくことができます。



●調整材

- 厚さ1mm、ピッチ10mmで切り取り溝が入っており、さまざまな用途に使用できる樹脂製の部材です。
- 取り付けには、両面テープ（品番はカタログ参照）を使用してください。

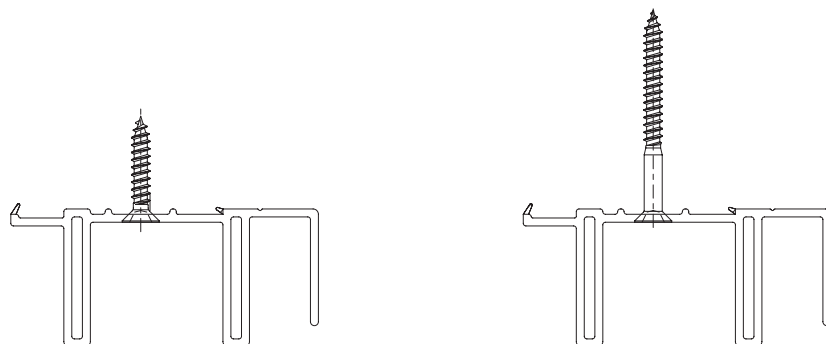


●ボード納まり施工用ねじ

- 窓額縁がない、または窓額縁にねじがきかない場合に、下地に取り付けしやすいねじ（3.5×40）です。

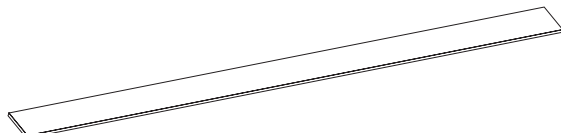
< 枠本体同梱ねじ >

< ボード納まり施工用ねじ >



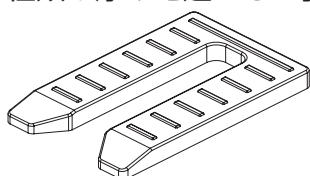
●施工調整スペーサー

- 4種類の厚みを選べる定尺のスペーサーです。



●調整ライナー

- 3種類の厚みを選べるU字形状で差し込み型のスペーサーです。



●シーリング材

- ・取り付け部と内窓の枠とのすき間隠しができるシーリング材です。



●メンテチューブ

- ・隠し釘跡の補修や、その他のすき間を埋められるチューブタイプの補修材です。



●カーテンレール用タッピンねじ

- ・ふかし枠60にカーテンレールを取り付ける際に使用するタッピンねじです。

●方立無目用ドリルねじ

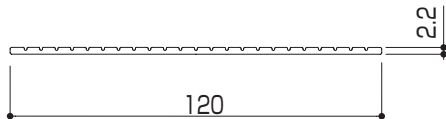
- ・本体枠を方立・無目・ふかし枠に取り付ける際に使用するドリルねじです。

●コーナー方立用ドリルねじ

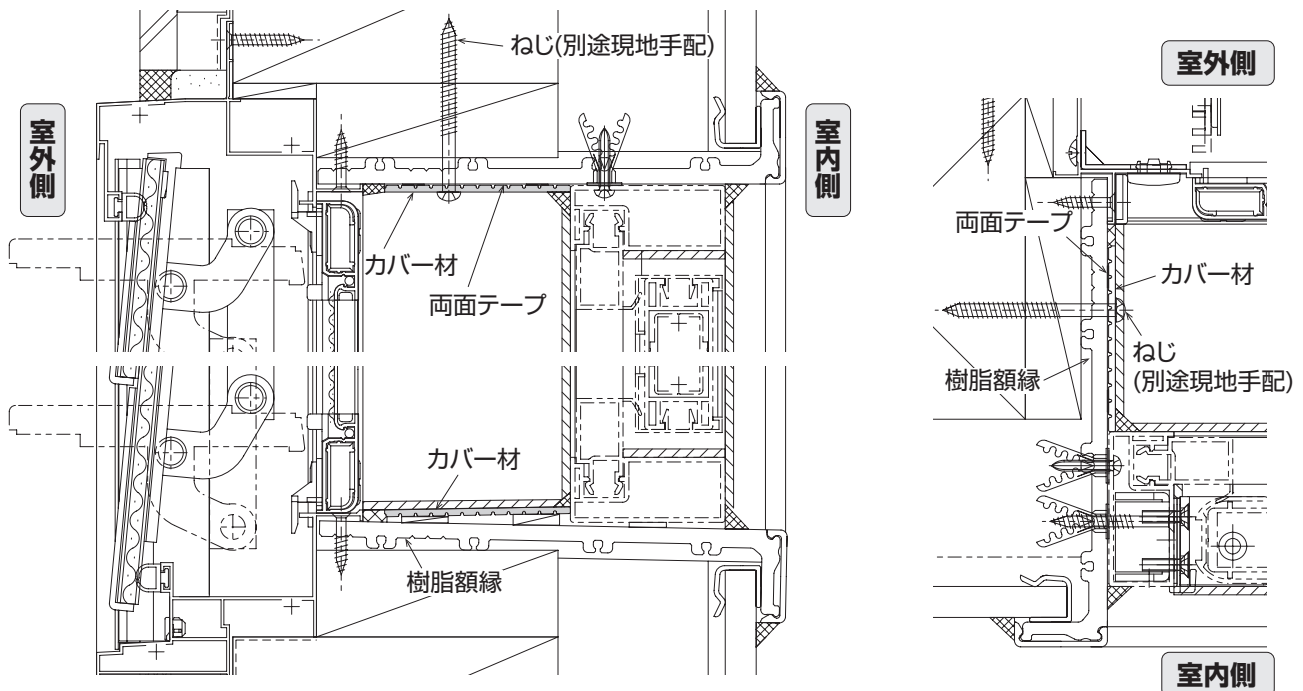
- ・本体枠をコーナー方立に取り付ける際に使用するドリルねじです。

●カバー材

- ・額縁のキズや変形から保護するためのカバー材です。
- ・取り付けには、両面テープ（品番はカタログ参照）やねじを使用してください。

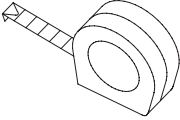
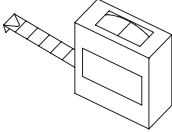
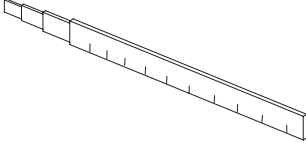
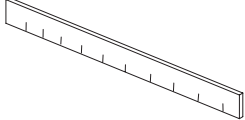
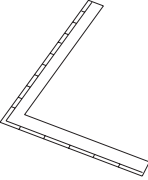


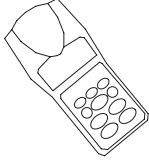

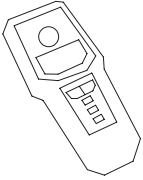


【内開き窓浴室仕様 取り付け例】



作業前の準備

現場調査に必要な工具

スケール	内法スケール	伸縮スケール	直尺
	 内法の測定に適したスケールです。	 一人作業や大きなサイズの内法測定に適しています。	
差し金	下げ振り	水準器	レーザー測長器
	 既設枠の垂直を確認します。	 既設枠の水平・垂直を確認します。	
下地探し針	下地センサー		
			

現場調査ツール



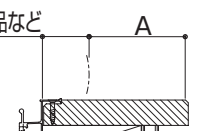
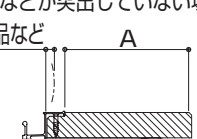
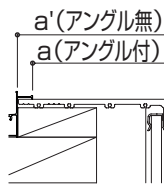
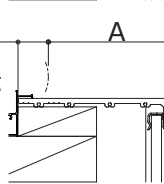
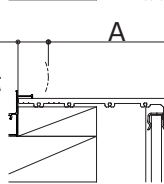
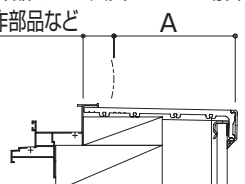
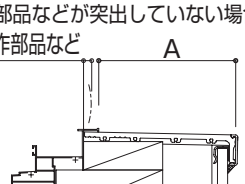
- 本説明書には下記3点の現場調査ツールを付録しています。

ツール名	使い方	参照
現場チェックシート	コピーして使用してください。 本書の説明に沿って確認した項目をチェックしてください。 チェック漏れがないことを確認してください。	P.14
現場調査シート	見開きコピーして使用してください。 本書の説明に沿って計測した結果を記入してください。	P.20
干渉確認ツール	本書のまま使用できます。 コピーして使用する場合は実際のサイズになっていることを確認してください。	P.38 P.78

現場チェックシート (1/5)

コピーして、調査結果を記入してください。

現場チェックシート (1/5)

			参照
外窓の窓種	共通	<input type="checkbox"/> 外窓は内窓を取り付け可能な窓種である	P.29
内窓 取り付け部の 強度確認	共通	<input type="checkbox"/> 窓額縁への補強が不要 (下記①～③がすべてあてはまる) <input type="checkbox"/> 補強が必要 (下記①～③のうちあてはまらないものがある)	P.30
		<input type="checkbox"/> ①窓額縁の傷み (腐朽・割れ) 傷みはなし <input type="checkbox"/> ②窓額縁は窓台にしっかり固定されている <input type="checkbox"/> ③外窓下枠アングルねじのゆるみはなし	
内窓 取り付け部の 確認	共通	<input type="checkbox"/> 窓額縁はねじがきく	P.31
	共通	<input type="checkbox"/> クロス納まりの場合：下地がある	
	共通	<input type="checkbox"/> 窓額縁見付寸法20mm以上	P.32
引違い窓 居室仕様	取付必要寸法 A = _____ mm	<input type="checkbox"/> 60 ≤ A (通常納まり) <input type="checkbox"/> 47 ≤ A (枠持ち出し納まり) <input type="checkbox"/> 35 ≤ A (ふかし枠25) <input type="checkbox"/> 20 ≤ A (ふかし枠40)	■ 居室仕様 ● 操作部品などが突出している場合 外窓操作部品など  ● 操作部品などが突出していない場合 外窓操作部品など  ■ 浴室仕様 引違い窓   外窓 クレセント 最大回転軌跡  ■ 浴室仕様 内開き窓 ● 操作部品などが突出している場合 外窓操作部品など  ● 操作部品などが突出していない場合 外窓操作部品など 
FIX窓	取付必要寸法 A = _____ mm	<input type="checkbox"/> 50 ≤ A (通常納まり) <input type="checkbox"/> 45 ≤ A (枠持ち出し納まり) <input type="checkbox"/> 25 ≤ A (ふかし枠25) <input type="checkbox"/> 10 ≤ A (ふかし枠40)	
内開き窓 居室仕様 開き窓テラス	取付必要寸法 A = _____ mm	<input type="checkbox"/> 50 ≤ A (通常納まり) <input type="checkbox"/> 39 ≤ A (枠持ち出し納まり) <input type="checkbox"/> 25 ≤ A (ふかし枠25)	
アームストッパー 付の場合	取付必要寸法 A = _____ mm	<input type="checkbox"/> 74 ≤ A (通常納まり) <input type="checkbox"/> 63 ≤ A (枠持ち出し納まり) <input type="checkbox"/> 49 ≤ A (ふかし枠25)	
引違い窓 浴室仕様	下額縁取付寸法 a (a') = _____ mm 取付必要寸法 A = _____ mm	<input type="checkbox"/> 両方を満たしている。 <input type="checkbox"/> 85 ≤ a (アングル付) または 100 ≤ a' (アングル無) <input type="checkbox"/> 60 ≤ A	
内開き窓 浴室仕様	取付必要寸法 A = _____ mm	<input type="checkbox"/> 50 ≤ A (通常納まり)	

現場チェックシート (2/5)

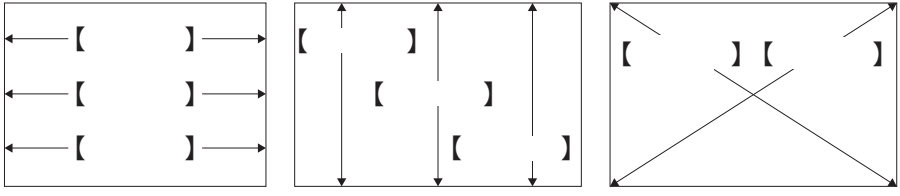
コピーして、調査結果を記入してください。

			参照
内窓 取り付け部の 確認	引違い窓	外窓クレセントとの干渉確認 窓額縁見込寸法A= mm 内召合枠から窓額縁室内面までの距離B= mm クレセントノブの内召合枠からの出寸法C= mm クレセントノブ側面から内召合枠中心までの距離D= mm <input type="checkbox"/> 干渉なし <input type="checkbox"/> 干渉あり (内窓逆勝手が必要) ※ <input type="checkbox"/> 干渉あり (ふかし枠が必要) ※	P.34
	内開き窓 居室仕様 開き窓テラス	外窓との干渉 (ドアクローザー、ハンドルなど) <input type="checkbox"/> 干渉なし <input type="checkbox"/> 干渉あり (ふかし枠が必要)	P.32
	共通	カーテンレール・ブラインドとの取り合い確認 <input type="checkbox"/> 干渉なし <input type="checkbox"/> 干渉あり (移設) <input type="checkbox"/> 干渉あり (カーテンレール対応枠必要)	P.39
	共通	和室：既存の和障子を使わない場合 <input type="checkbox"/> オプション手配不要 <input type="checkbox"/> オプション手配必要 <input type="checkbox"/> 和障子用埋め木 <input type="checkbox"/> 額縁段差スペーサー <input type="checkbox"/> 和室用取付ねじ	P.41
	共通	和室：既存の和障子を使う場合 <input type="checkbox"/> ふかし枠もしくは現地造作で納められることを確認	
浴室仕様確認 項目	浴室仕様共通	<input type="checkbox"/> 下枠取り付け面の水勾配2°未満	P.42
		<input type="checkbox"/> 内窓取り付け面に凹凸なし	
		<input type="checkbox"/> (ユニットバス納まり) 内窓取り付け部に下地材がある	
		<input type="checkbox"/> (ユニットバス納まり) 樹脂額縁がアングル部でねじ固定されている	
		<input type="checkbox"/> (ユニットバス納まり) 額縁が変形や傷に対する配慮がされていること	
	引違い窓 浴室仕様	<input type="checkbox"/> (ユニットバス納まり) 樹脂額縁が見付面部で固定されている <input type="checkbox"/> 上記に該当しない場合 下額縁下部に50mm以上の空間がある <input type="checkbox"/> 既設アングル付の場合 アングル高さ3mm以下 (先端は5mm以下)	
	内開き窓 浴室仕様	<input type="checkbox"/> (ユニットバス納まり) 枠の取付ねじがシステムバスの部材と干渉しないこと <input type="checkbox"/> 外窓と額縁の段差が大きくないこと	

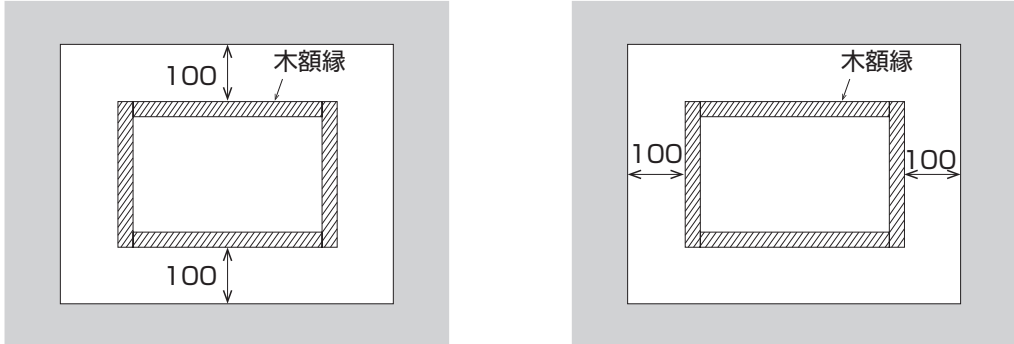
※：居室仕様のみ

現場チェックシート (3/5)

コピーして、調査結果を記入してください。

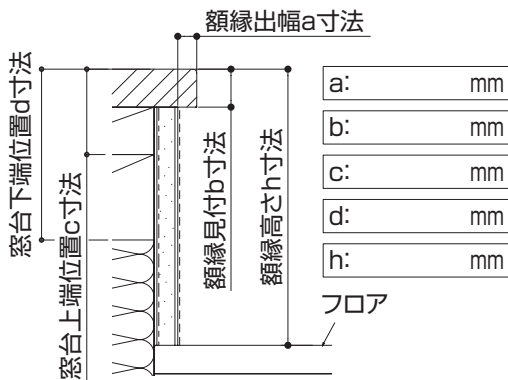
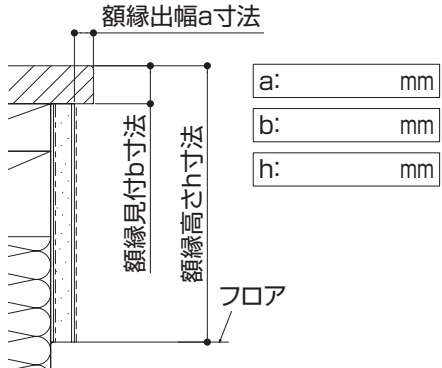
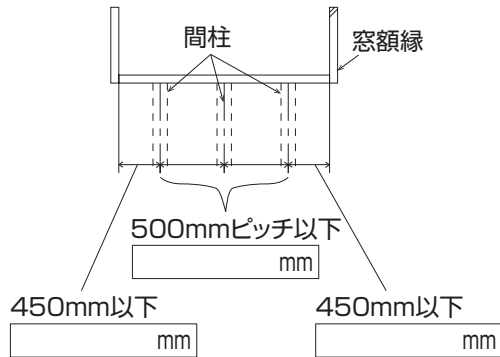
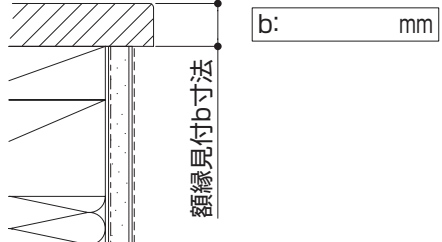
		参照	
開口部の計測	共通	P.45	
<p>幅・高さの3箇所のうち最小寸法がKW・KHとなります。</p> <p>KW【 】mm・KH【 】mm</p> <p>◆既設窓枠開口幅 ◆既設窓枠開口高 ◆既設窓枠対角寸法</p>  <p>既設開口部の寸法差 (3mm)・たわみ状態 (±1.5)・対角差 (3mm) の確認</p> <p><input type="checkbox"/> 範囲内 <input type="checkbox"/> 範囲外 (オプション手配必要)</p> <p><input type="checkbox"/> 調整ライナー※</p> <p><input type="checkbox"/> 施工調整スペーサー※</p> <p><input type="checkbox"/> 調整材</p> <p><input type="checkbox"/> レール端部スペーサー</p>			
操作部品の位置	引違い窓	<p>クレセント位置B= mm</p> <p><input type="checkbox"/> オーダー範囲内 <input type="checkbox"/> オーダー範囲外</p> <p>引手位置D= mm</p> <p><input type="checkbox"/> オーダー範囲内 <input type="checkbox"/> オーダー範囲外</p> <p>中棧位置C= mm</p> <p><input type="checkbox"/> オーダー範囲内 <input type="checkbox"/> オーダー範囲外</p>	P.49
	内開き窓 開き窓テラス	<p>ハンドル位置A= mm</p> <p><input type="checkbox"/> オーダー範囲内 <input type="checkbox"/> オーダー範囲外</p>	P.52

※：すき間のシーリングが必要です。

		参照
ふかし枠60 取り付け可否	<p>スペースがないとコーナーキャップの取り付け、下部の補強ができません</p> <p><input type="checkbox"/> 額縁の上下にそれぞれ100mm以上、または左右にそれぞれ100mm以上のスペースがあること</p> 	—
ふかし枠 補強要否 ※:ふかし枠 40、60は 補強必須	<p>ふかし枠25四方の場合</p> <p><input type="checkbox"/> ふかし枠補強が不要 (下記①～④がすべてあてはまる)</p> <p><input type="checkbox"/> ① 窓額縁に傷み (腐朽・割れ) がないこと</p> <p><input type="checkbox"/> ② 窓額縁が窓台にしっかり固定されていること</p> <p><input type="checkbox"/> ③ 窓額縁にねじがきくこと</p> <p><input type="checkbox"/> ④ 障子吊込みによる下枠垂れ下り量2mm以下であること</p> <p><input type="checkbox"/> ふかし枠補強が必要 ※ (下記①～④のうちあてはまらないものがある)</p>	P.54

現場チェックシート (4/5)

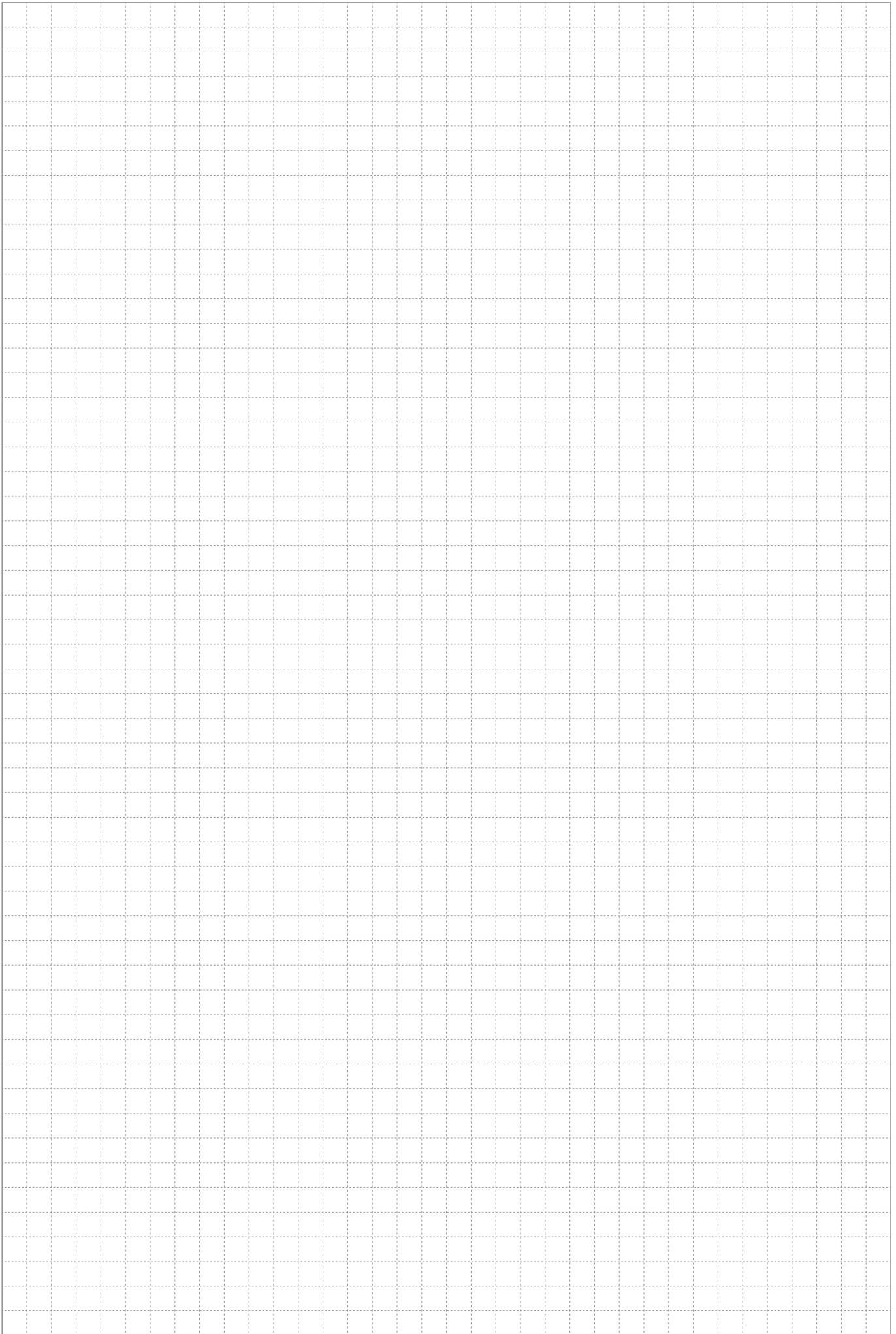
コピーして、調査結果を記入してください。

		参照	
ふかし枠補強の仕様	<input type="checkbox"/> ふかし枠補強が取り付けできる下地がある <input type="checkbox"/> 補強角パイプ仕様が取り付け可能 (下記①～⑥がすべてあてはまる) <input type="checkbox"/> ① 木造納まりであること <input type="checkbox"/> ② 額縁出幅 (a寸法) が ふかし枠25は $5 \leq a \leq 17$ であること ふかし枠40は $0 \leq a \leq 23$ であること ふかし枠60は $0 \leq a \leq 20$ であること <input type="checkbox"/> ③ 額縁見付 (b寸法) が $20 \leq b \leq 26$ であること <input type="checkbox"/> ④ 額縁高さ (h寸法) が $h \geq 100$ であり、補強部 品が取り付け可能な内壁面があること <input type="checkbox"/> ⑤ 下地材と内壁の間にすき間が無いこと <input type="checkbox"/> ⑥ 窓台位置 (c寸法、d寸法) が、取り付け可能な 条件 (窓台位置条件表参照) を満たしていること	<input type="checkbox"/> 補強角パイプ仕様が取り付け不可 (下記①～⑥であてはまらないものがある) 	P.55 P.56
	<input type="checkbox"/> ブラケット仕様が取り付け可能 (下記①～⑥がすべてあてはまる) <input type="checkbox"/> ① 木造納まり、またはRC納まりであること <input type="checkbox"/> ② 額縁出幅 (a寸法) が ふかし枠25は $12 \leq a \leq 23$ であること ふかし枠40は $0 \leq a \leq 23$ であること ふかし枠60は $0 \leq a \leq 23$ であること <input type="checkbox"/> ③ 額縁見付 (b寸法) が $b \geq 20$ であること <input type="checkbox"/> ④ 額縁高さ (h寸法) が $h \geq 230$ であり、補強部 品が取り付け可能な内壁面があること <input type="checkbox"/> ⑤ 下地材、または構造体と内壁の間にすき間が ないこと <input type="checkbox"/> ⑥ 「木造納まりの場合」間柱間隔条件にあった間 柱があること	<input type="checkbox"/> ブラケット仕様が取り付け不可 (下記①～⑥であてはまらないものがある)  	P.60
	<input type="checkbox"/> 内壁面への造作材が取り付け可能 (下記①～③がすべてあてはまる) <input type="checkbox"/> ① 額縁見付 (b寸法) が $b \geq 20$ であること <input type="checkbox"/> ② 造作材が固定できる下地材、または構造体 があること <input type="checkbox"/> ③ 下地材、または構造体と内壁の間にすき間が ないこと	<input type="checkbox"/> 内壁面への造作材が取り付け不可 (下記①～③であてはまらないものがある) 	P.64

現場チェックシート (5/5)

コピーして、調査結果を記入してください。

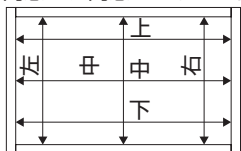
		参照
ふかし枠 補強の仕様	<input type="checkbox"/> 床で支える造作材が取り付け可能 (下記①～②がすべてあてはまる) <input type="checkbox"/> ① 額縁見付 (b寸法) が $b \geq 20$ であること <input type="checkbox"/> ② 床が商品の荷重を支えられること	P.66
	<input type="checkbox"/> 床で支える造作材が取り付け不可 (下記①～②であてはまらないものがある)	
ふかし枠60の場合	<input type="checkbox"/> またぎ段差で造作材が取り付け可能 (下記①～③がすべてあてはまる) <input type="checkbox"/> ① 額縁見付 (b寸法) が $b \geq 20$ であること <input type="checkbox"/> ② 額縁高さ (h寸法) が $h \leq 200$ であること <input type="checkbox"/> ③ たて額縁と上下額縁の段差 (e寸法) が $e \leq 10$ であること	—
	<input type="checkbox"/> またぎ段差で造作材が取り付け不可 (下記①～③であてはまらないものがある)	b: mm h: mm h1: mm e: mm h2: mm



かんたんウチリモ 現場調査シート — 引違い窓(2・4枚建)用 —		調査実施日		
		納入希望日		
1: 現場情報				
現場名		顧客様名		
2: 発注情報				
項目		1	2	
設置場所				
障子枚数		2枚 / 4枚	2枚 / 4枚	
商品色		カムラック / グレイジュ / クリア / ナチュラル ダークブラウン / ミディアムオーク / ホワイト	カムラック / グレイジュ / クリア / ナチュラル ダークブラウン / ミディアムオーク / ホワイト	
既設開口部サイズ	取付必要寸法A	mm	mm	
	KW	上	mm	mm
		中	mm	mm
		下	mm	mm
	KH	右	mm	mm
		中	mm	mm
		左	mm	mm
	対角	1	mm	mm
		2	mm	mm
	障子種別		複層 複層(換気框付)内外障子 複層(換気框付)内障子のみ 単板 単板(組子組合せ用) 真空(スペーシアクール専用フレーム) 真空(完成品)	複層 複層(換気框付)内外障子 複層(換気框付)内障子のみ 単板 単板(組子組合せ用) 真空(スペーシアクール専用フレーム) 真空(完成品)
開閉タイプ (2枚建のみ)		正勝手 / 逆勝手	正勝手 / 逆勝手	
クレセント	有無	標準 / クレセントレス	標準 / クレセントレス	
	位置	標準 / オーダー mm	標準 / オーダー mm	
引手 (2枚建)	仕様	ストッパー付安全引手 / 舟底引手	ストッパー付安全引手 / 舟底引手	
	位置	標準 / オーダー mm	標準 / オーダー mm	
引手 (4枚建)	仕様	安全引手 / 舟底引手 / 突合せ框専用引手	安全引手 / 舟底引手 / 突合せ框専用引手	
	位置	標準 / オーダー mm	標準 / オーダー mm	
中棧	有無	無 / 付	無 / 付	
	位置	標準 / オーダー mm	標準 / オーダー mm	
下枠		標準 / 間仕切り用 / アルミレール	標準 / 間仕切り用 / アルミレール	

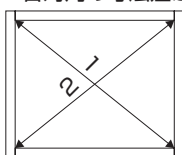
【現調時の測定位置】

- 幅・高さの3箇所のうち最小寸法が内窓W、内窓Hとなります。



【施工可否条件】

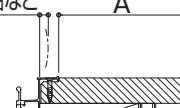
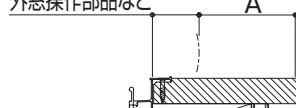
- W: 上中下の最大最小の差が3mm以下
- H: 右中左の最大最小の差が3mm以下
- 対角: 各対角の寸法差が3mm以下



【取付必要寸法Aの確認】

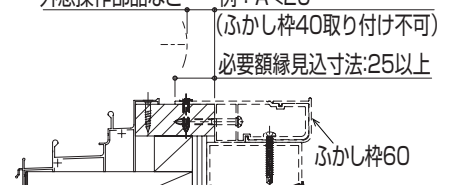
- A寸法を測定し、納まりを確認してください。

- 外窓操作部品などが突出している場合
- 外窓操作部品などが突出していない場合



A	納まり
60 ≤ A	通常納まり
47 ≤ A	枠持ち出し納まり
35 ≤ A	ふかし枠25
20 ≤ A	ふかし枠40
※	ふかし枠60

※: 外窓操作部品などが突出している場合、A寸法が不足していても額縁見込寸法が25mm以上あれば、ふかし枠60で取り付けできる場合があります。外窓操作部品など 例: A < 20



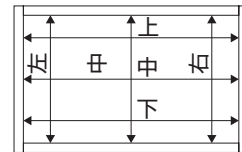
調査実施者		応対者		
発注No.		工務店様名		
現場住所 / 電話番号				
項目		1	2	3
ガラス	シリーズ	複層 / 単板 / 真空 Low-Eニュートラル / Low-E [®] ローズ Low-E [®] ブルー / 遮熱Low-E [®] ブルー	複層 / 単板 / 真空 Low-Eニュートラル / Low-E [®] ローズ Low-E [®] ブルー / 遮熱Low-E [®] ブルー	複層 / 単板 / 真空 Low-Eニュートラル / Low-E [®] ローズ Low-E [®] ブルー / 遮熱Low-E [®] ブルー
	種類1	透明 / 型 すり / 異厚	透明 / 型 すり / 異厚	透明 / 型 すり / 異厚
	種類2	一般 / 合わせ(30mil) / 強化	一般 / 合わせ(30mil) / 強化	一般 / 合わせ(30mil) / 強化
	スペーサー	アルミ / 樹脂	アルミ / 樹脂	アルミ / 樹脂
	厚み	+ ミリ	+ ミリ	+ ミリ
	ガス	無 / 有	無 / 有	無 / 有
	格子有無	無 / 有	無 / 有	無 / 有
	格子タイプ	プレーンタイプ / イカゴタイプ 洋風タイプ WAO1 洋風タイプ WAO1 (樹脂格子) 洋風タイプ WAO2 プレーンタイプ PA01 プレーンタイプ PA02 和室用 横繫吹寄格子 和室用 荒間格子 和室用 たて繫吹寄格子 (単板設定無し)	プレーンタイプ / イカゴタイプ 洋風タイプ WAO1 洋風タイプ WAO1 (樹脂格子) 洋風タイプ WAO2 プレーンタイプ PA01 プレーンタイプ PA02 和室用 横繫吹寄格子 和室用 荒間格子 和室用 たて繫吹寄格子 (単板設定無し)	プレーンタイプ / イカゴタイプ 洋風タイプ WAO1 洋風タイプ WAO1 (樹脂格子) 洋風タイプ WAO2 プレーンタイプ PA01 プレーンタイプ PA02 和室用 横繫吹寄格子 和室用 荒間格子 和室用 たて繫吹寄格子 (単板設定無し)
ふかし枠	有無・種類	無 / 25mm / 40mm / 60mm	無 / 25mm / 40mm / 60mm	無 / 25mm / 40mm / 60mm
	三方/四方	三方 / 四方	三方 / 四方	三方 / 四方
	カーテン レール対応	無 / 有	無 / 有	無 / 有
	補強有無	無 / 有	無 / 有	無 / 有
	補強部品仕様	<p>【補強ふかし枠25】</p> <p>ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様A(木造額縁出幅12以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様F(RC額縁出幅12以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様1(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様5(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠40】</p> <p>ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様B(木造額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様C(木造額縁出幅10以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様G(RC額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様H(RC額縁出幅10以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様2(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様3(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様6(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置55 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様7(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠60】</p> <p>ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様D(木造額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様E(木造額縁出幅5以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様I(RC額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様J(RC額縁出幅5以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様4(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様8(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置55</p>	<p>【補強ふかし枠25】</p> <p>ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様A(木造額縁出幅12以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様F(RC額縁出幅12以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様1(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様5(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠40】</p> <p>ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様B(木造額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様C(木造額縁出幅10以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様G(RC額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様H(RC額縁出幅10以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様2(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様3(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様6(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置55 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様7(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠60】</p> <p>ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様D(木造額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様E(木造額縁出幅5以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様I(RC額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様J(RC額縁出幅5以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様4(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様8(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置55</p>	<p>【補強ふかし枠25】</p> <p>ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様A(木造額縁出幅12以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様F(RC額縁出幅12以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様1(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様5(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠40】</p> <p>ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様B(木造額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様C(木造額縁出幅10以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様G(RC額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様H(RC額縁出幅10以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様2(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様3(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様6(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置55 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様7(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠60】</p> <p>ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様D(木造額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様E(木造額縁出幅5以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様I(RC額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様J(RC額縁出幅5以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様4(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ仕様8(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置55</p>

・「施工上のご注意」「ふかし枠採用時のご注意」に関してはウチリモ 業務用カタログに記載。

かんたん ウチリモ 現場調査シート — 引違い窓 (3枚建 / 偏芯2・4枚建) 用 —		調査実施日	
		納入希望日	
1: 現場情報			
現場名		顧客様名	
2: 発注情報			
項目		1	2
設置場所			
障子枚数		2枚 / 3枚 / 4枚	2枚 / 3枚 / 4枚
商品色		カムブラック / グレイジュ / クリア / ナチュラル ダークブラウン / ミディアムオーク / ホワイト	カムブラック / グレイジュ / クリア / ナチュラル ダークブラウン / ミディアムオーク / ホワイト
既設開口部サイズ	取付必要寸法A		mm
	KW	上	mm
		中	mm
		下	mm
	KH	右	mm
		中	mm
		左	mm
	対角	1	mm
		2	mm
	障子サイズ	W1	mm
		W2	mm
		W3	mm
W4		mm	
窓種	障子種別		複層 複層(換気框付)内外障子 複層(換気框付)内障子のみ 単板 単板(組子組合せ用) 真空(スペーシアクール専用フレーム) 真空(完成品)
	開閉タイプ (偏芯2枚建のみ)		正勝手 / 逆勝手
	開閉タイプ (3枚建のみ)		突合せタイプ(外・内・内) / 突合せタイプ(内・内・外) / 両袖
	クレセント	有無	標準 / クレセントレス
		位置	標準 / オーダー mm
	引手 (2枚建)	仕様	ストッパー付安全引手 / 舟底引手
		位置	標準 / オーダー mm
	引手 (3枚・4枚建)	仕様	安全引手 / 舟底引手 / 突合せ専用引手
		位置	標準 / オーダー mm
	中棧	有無	無 / 付
位置		標準 / オーダー mm	
下枠		標準 / 間仕切り用 / アルミレール	
		複層 複層(換気框付)内外障子 複層(換気框付)内障子のみ 単板 単板(組子組合せ用) 真空(スペーシアクール専用フレーム) 真空(完成品)	

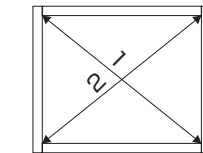
【現調時の測定位置】

- 幅・高さの3箇所のうち最小寸法が内窓W、内窓Hとなります。



【施工可否条件】

- W: 上中下の最大最小の差が3mm以下
- H: 右中左の最大最小の差が3mm以下
- 対角: 各対角の寸法差が3mm以下



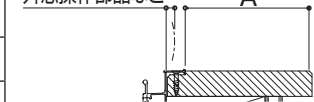
【取付必要寸法Aの確認】

- A寸法を測定し、納まりを確認してください。

- 外窓操作部品などが枠より突出している場合

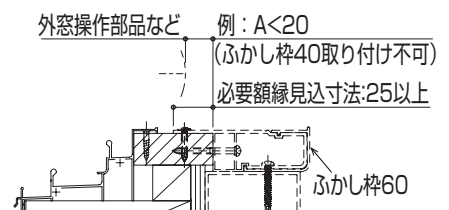


- 外窓操作部品などが枠より突出していない場合



A	納まり
60 ≤ A	通常納まり
47 ≤ A	枠持ち出し納まり
35 ≤ A	ふかし枠25
20 ≤ A	ふかし枠40
※	ふかし枠60

- ※: 外窓操作部品などが突出している場合、A寸法が不足していても額縁見込寸法が25mm以上あれば、ふかし枠60で取り付けできる場合があります。



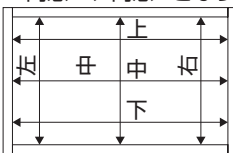
調査実施者		応対者		
発注No.		工務店様名		
現場住所 / 電話番号				
項目		1	2	3
ガラス	シリーズ	複層 / 単板 / 真空 Low-Eユートル / Low-E ⁷ ロズ ⁷ Low-E ⁷ ル / 遮熱Low-E ⁷ ル	複層 / 単板 / 真空 Low-Eユートル / Low-E ⁷ ロズ ⁷ Low-E ⁷ ル / 遮熱Low-E ⁷ ル	複層 / 単板 / 真空 Low-Eユートル / Low-E ⁷ ロズ ⁷ Low-E ⁷ ル / 遮熱Low-E ⁷ ル
	種類1	透明 / 型 すり / 異厚	透明 / 型 すり / 異厚	透明 / 型 すり / 異厚
	種類2	一般 / 合わせ(30mil) / 強化	一般 / 合わせ(30mil) / 強化	一般 / 合わせ(30mil) / 強化
	スペーサー	アルミ / 樹脂	アルミ / 樹脂	アルミ / 樹脂
	厚み	+ ミリ	+ ミリ	+ ミリ
	ガス	無 / 有	無 / 有	無 / 有
	格子有無	無 / 有	無 / 有	無 / 有
	格子タイプ	プレーンタイプ / イカゴタイプ 洋風タイプ WAO1 洋風タイプ WAO1 (樹脂格子) 洋風タイプ WAO2 プレーンタイプ PA01 プレーンタイプ PA02 和室用 横繁吹寄格子 和室用 荒間格子 和室用 たて繁吹寄格子 (単板設定無し)	プレーンタイプ / イカゴタイプ 洋風タイプ WAO1 洋風タイプ WAO1 (樹脂格子) 洋風タイプ WAO2 プレーンタイプ PA01 プレーンタイプ PA02 和室用 横繁吹寄格子 和室用 荒間格子 和室用 たて繁吹寄格子 (単板設定無し)	プレーンタイプ / イカゴタイプ 洋風タイプ WAO1 洋風タイプ WAO1 (樹脂格子) 洋風タイプ WAO2 プレーンタイプ PA01 プレーンタイプ PA02 和室用 横繁吹寄格子 和室用 荒間格子 和室用 たて繁吹寄格子 (単板設定無し)
ふかし枠	有無・種類	無 / 25mm / 40mm / 60mm	無 / 25mm / 40mm / 60mm	無 / 25mm / 40mm / 60mm
	三方/四方	三方 / 四方	三方 / 四方	三方 / 四方
	カーテン レール対応	無 / 有	無 / 有	無 / 有
	補強有無	無 / 有	無 / 有	無 / 有
	補強部品仕様	<p>【補強ふかし枠25】 ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様A(木造額縁出幅12以上) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様F(RC額縁出幅12以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様1(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様5(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠40】 ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様B(木造額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様C(木造額縁出幅10以上) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様G(RC額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様H(RC額縁出幅10以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様2(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様3(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様6(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置55 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様7(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠60】 ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様D(木造額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様E(木造額縁出幅5以上) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様I(RC額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様J(RC額縁出幅5以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様4(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様8(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置55</p>	<p>【補強ふかし枠25】 ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様A(木造額縁出幅12以上) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様F(RC額縁出幅12以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様1(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様5(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠40】 ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様B(木造額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様C(木造額縁出幅10以上) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様G(RC額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様H(RC額縁出幅10以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様2(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様3(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様6(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置55 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様7(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠60】 ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様D(木造額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様E(木造額縁出幅5以上) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様I(RC額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様J(RC額縁出幅5以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様4(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様8(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置55</p>	<p>【補強ふかし枠25】 ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様A(木造額縁出幅12以上) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様F(RC額縁出幅12以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様1(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様5(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠40】 ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様B(木造額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様C(木造額縁出幅10以上) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様G(RC額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様H(RC額縁出幅10以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様2(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様3(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様6(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置55 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様7(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠60】 ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様D(木造額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様E(木造額縁出幅5以上) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様I(RC額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸﾄ仕様J(RC額縁出幅5以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様4(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様8(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置55</p>

・「施工上のご注意」「ふかし枠採用時のご注意」に関してはウチリモ 業務用カタログに記載。

かんたん ウチリモ 現場調査シート — FIX窓・内開き窓・開き窓テラス用 —		調査実施日	
		納入希望日	
1：現場情報			
現場名		顧客様名	
2：発注情報			
項目		1	2
設置場所			
窓種		FIX窓 / 内開き窓 / 開き窓テラス	FIX窓 / 内開き窓 / 開き窓テラス
商品色		カムブラック / グレイジュ / クリア / ナチュラル ターコイズ / ミディアムオーク / ホワイト	カムブラック / グレイジュ / クリア / ナチュラル ターコイズ / ミディアムオーク / ホワイト
既設開口部サイズ	取付必要寸法A	mm	mm
	KW	上	mm
		中	mm
		下	mm
	KH	右	mm
		中	mm
		左	mm
	対角	1	mm
2		mm	
窓種	障子種別	複層 / 単板 / 単板(組子組合せ用) 真空 (完成品)	複層 / 単板 / 単板(組子組合せ用) 真空 (完成品)
	左右区分 (内開き窓・開き窓テラス)	右勝手 / 左勝手	右勝手 / 左勝手
	ハンドル位置 (内開き窓・開き窓テラス)	標準 / オーダー mm	標準 / オーダー mm
オプション	内開き窓・開き窓テラス	アームストッパー 無 / 小 / 大	アームストッパー 無 / 小 / 大
	開き窓テラス	室外側ハンドル 無 / 有	室外側ハンドル 無 / 有

【現調時の測定位置】

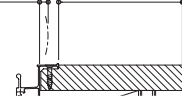
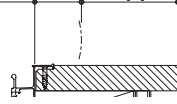
- 幅・高さの3箇所のうち最小寸法が内窓W、内窓Hとなります。



【取付必要寸法Aの確認】

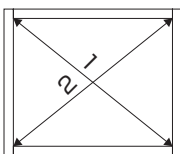
- A寸法を測定し、納まりを確認してください。

- 外窓操作部品などが突出している場合
- 外窓操作部品などが突出していない場合



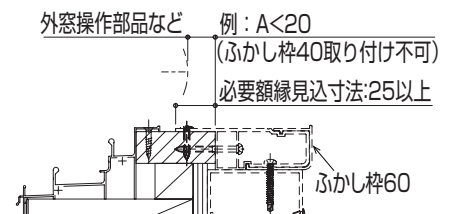
【施工可否条件】

- W：上中下の最大最小の差が3mm以下
- H：右中左の最大最小の差が3mm以下
- 対角：各対角の寸法差が3mm以下



窓種	A	納まり
FIX窓	50 ≤ A	通常納まり
	45 ≤ A	枠持ち出し納まり
	25 ≤ A	ふかし枠25
	10 ≤ A	ふかし枠40
	*	ふかし枠60
内開き窓 開き窓テラス	50 ≤ A	通常納まり
	39 ≤ A	枠持ち出し納まり
	25 ≤ A	ふかし枠25
	*	ふかし枠60
内開き窓 開き窓テラス アームストッパー付	74 ≤ A	通常納まり
	63 ≤ A	枠持ち出し納まり
	49 ≤ A	ふかし枠25
*	ふかし枠60	

※：外窓操作部品などが突出している場合、A寸法が不足していても額縁見込寸法が25mm以上あれば、ふかし枠60で取り付けできる場合があります。



調査実施者		応対者		
発注No.		工務店様名		
現場住所 / 電話番号				
項目		1	2	3
ガラス	シリーズ	複層 / 単板 / 真空 Low-Eニュートラル / Low-E [®] ロズ [®] Low-E [®] ルー / 遮熱Low-E [®] ルー	複層 / 単板 / 真空 Low-Eニュートラル / Low-E [®] ロズ [®] Low-E [®] ルー / 遮熱Low-E [®] ルー	複層 / 単板 / 真空 Low-Eニュートラル / Low-E [®] ロズ [®] Low-E [®] ルー / 遮熱Low-E [®] ルー
	種類1	透明 / 型 すり / 異厚	透明 / 型 すり / 異厚	透明 / 型 すり / 異厚
	種類2	一般 / 合わせ(30mil) / 強化	一般 / 合わせ(30mil) / 強化	一般 / 合わせ(30mil) / 強化
	スペーサー	アルミ / 樹脂	アルミ / 樹脂	アルミ / 樹脂
	厚み	+ ミリ	+ ミリ	+ ミリ
	ガス	無 / 有	無 / 有	無 / 有
	格子有無	無 / 有	無 / 有	無 / 有
	格子タイプ	プレーンタイプ / イカゴタイプ 洋風タイプ WAO1 洋風タイプ WAO1 (樹脂格子) 洋風タイプ WAO2 プレーンタイプ PA01 プレーンタイプ PA02 和室用 横繁吹寄格子 和室用 荒間格子 和室用 たて繁吹寄格子 (単板設定無し)	プレーンタイプ / イカゴタイプ 洋風タイプ WAO1 洋風タイプ WAO1 (樹脂格子) 洋風タイプ WAO2 プレーンタイプ PA01 プレーンタイプ PA02 和室用 横繁吹寄格子 和室用 荒間格子 和室用 たて繁吹寄格子 (単板設定無し)	プレーンタイプ / イカゴタイプ 洋風タイプ WAO1 洋風タイプ WAO1 (樹脂格子) 洋風タイプ WAO2 プレーンタイプ PA01 プレーンタイプ PA02 和室用 横繁吹寄格子 和室用 荒間格子 和室用 たて繁吹寄格子 (単板設定無し)
ふかし枠	有無・種類	無 / 25mm / 40mm / 60mm	無 / 25mm / 40mm / 60mm	無 / 25mm / 40mm / 60mm
	三方/四方	三方 / 四方	三方 / 四方	三方 / 四方
	カーテン レール対応	無 / 有	無 / 有	無 / 有
	補強有無	無 / 有	無 / 有	無 / 有
	補強部品仕様	<p>【補強ふかし枠25】 ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様A(木造額縁出幅12以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様F(RC額縁出幅12以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様1(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様5(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠40】 ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様B(木造額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様C(木造額縁出幅10以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様G(RC額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様H(RC額縁出幅10以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様2(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様3(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様6(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置55 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様7(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠60】 ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様D(木造額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様E(木造額縁出幅5以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様I(RC額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様J(RC額縁出幅5以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様4(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様8(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置55</p>	<p>【補強ふかし枠25】 ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様A(木造額縁出幅12以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様F(RC額縁出幅12以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様1(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様5(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠40】 ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様B(木造額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様C(木造額縁出幅10以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様G(RC額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様H(RC額縁出幅10以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様2(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様3(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様6(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置55 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様7(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠60】 ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様D(木造額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様E(木造額縁出幅5以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様I(RC額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様J(RC額縁出幅5以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様4(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様8(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置55</p>	<p>【補強ふかし枠25】 ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様A(木造額縁出幅12以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様F(RC額縁出幅12以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様1(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様5(出幅5以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠40】 ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様B(木造額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様C(木造額縁出幅10以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様G(RC額縁出幅10未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様H(RC額縁出幅10以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様2(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様3(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様6(出幅10未満)ﾋﾞｽ位置55 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様7(出幅10以上)ﾋﾞｽ位置55</p> <p>【補強ふかし枠60】 ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様D(木造額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様E(木造額縁出幅5以上) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様I(RC額縁出幅5未満) ﾌﾞﾗｯｸｯﾄ仕様J(RC額縁出幅5以上) 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様4(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置40 補強角ﾊﾞｲﾝ 仕様8(出幅20以下)ﾋﾞｽ位置55</p>

・「施工上のご注意」「ふかし枠採用時のご注意」に関してはウチリモ 業務用カタログに記載。

かんたん ウチリモ 現場調査シート — 引違い窓 浴室仕様用 —		調査実施日		
		納入希望日		
1：現場情報				
現場名		顧客様名		
2：発注情報（引違い窓 浴室仕様は2枚建のみの設定です）				
項目	1	2	3	
設置場所				
商品色	カームブラック / ホワイト	カームブラック / ホワイト	カームブラック / ホワイト	
既設開口部サイズ	下額縁取付寸法 a (a')	mm	mm	
	取付必要寸法A	mm	mm	
	KW	上	mm	mm
		中	mm	mm
		下	mm	mm
	KH	右	mm	mm
		中	mm	mm
		左	mm	mm
	対角	1	mm	mm
		2	mm	mm
障子種別	複層 / 単板	複層 / 単板	複層 / 単板	
クレセント	有無	標準 / クレセントレス	標準 / クレセントレス	
	位置	標準 / オーダー mm	標準 / オーダー mm	
引手	仕様	ストッパー付安全引手 / 舟底引手	ストッパー付安全引手 / 舟底引手	
	位置	標準 / オーダー mm	標準 / オーダー mm	
納まり	タイル納まり / ユニットバス納まり	タイル納まり / ユニットバス納まり	タイル納まり / ユニットバス納まり	
額縁下補強材 (ユニットバス納まりのみ)	無 / 有	無 / 有	無 / 有	
ガラス	シリーズ	複層 / 単板 Low-Eニュートラル / Low-E ⁺ ロズ [*] Low-E ⁺ ブルー / 遮熱Low-E ⁺ ブルー	複層 / 単板 Low-Eニュートラル / Low-E ⁺ ロズ [*] Low-E ⁺ ブルー / 遮熱Low-E ⁺ ブルー	
	種類1	透明 / 型	透明 / 型	
	種類2	一般 / 合わせ(30mil) / 強化	一般 / 合わせ(30mil) / 強化	
	スペーサー	アルミ / 樹脂	アルミ / 樹脂	
	ガス	無 / 有	無 / 有	
オプション	カバー材 無 / 有	カバー材 無 / 有	カバー材 無 / 有	

・「施工上のご注意」に関してはウチリモ 業務用カタログに記載。

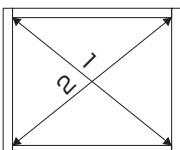
【現調時の測定位置】

- 幅・高さの3箇所のうち最小寸法が内窓W、内窓Hとなります。



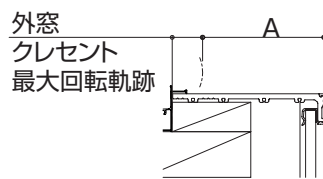
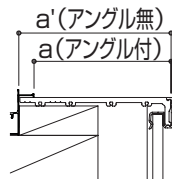
【施工可否条件】

- W：上中下の最大最小の差が3mm以下
- H：右中左の最大最小の差が3mm以下
- 対角：各対角の寸法差が3mm以下



【納まりの条件】

- a (a')寸法寸法、A寸法を測定して納まりを確認してください。
- 85 ≤ a (アングル付) または 100 ≤ a' (アングル無) であること
- 60 ≤ A であること

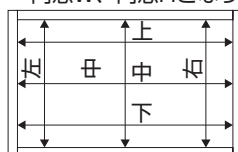


かんたんウチリモ 現場調査シート — 内開き窓 浴室仕様用 —		調査実施日		
		納入希望日		
1：現場情報				
現場名		顧客様名		
2：発注情報				
項目	1	2	3	
設置場所				
商品色	カームブラック / ホワイト	カームブラック / ホワイト	カームブラック / ホワイト	
既設開口部サイズ	取付必要寸法A	mm	mm	
	KW	上	mm	mm
		中	mm	mm
		下	mm	mm
	KH	右	mm	mm
		中	mm	mm
		左	mm	mm
	対角	1	mm	mm
2		mm	mm	
窓種	障子種別	複層 / 単板	複層 / 単板	
	浴室仕様納まり	タイル納まり / ユニットバス納まり	タイル納まり / ユニットバス納まり	
	左右区分	右勝手 / 左勝手	右勝手 / 左勝手	
	ハンドル位置	標準 / オーダー mm	標準 / オーダー mm	
ガラス	シリーズ	複層 / 単板 Low-Eニュートラル / Low-Eガラス Low-Eガラス / 遮熱Low-Eガラス	複層 / 単板 Low-Eニュートラル / Low-Eガラス Low-Eガラス / 遮熱Low-Eガラス	
	種類1	透明 / 型	透明 / 型	
	種類2	一般 / 合わせ(30mil) / 強化	一般 / 合わせ(30mil) / 強化	
	スペーサー	アルミ / 樹脂	アルミ / 樹脂	
	ガス	無 / 有	無 / 有	
オプション	カバー材 無 / 有	カバー材 無 / 有	カバー材 無 / 有	

・「施工上のご注意」に関してはウチリモ 業務用カタログに記載。

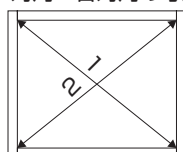
【現調時の測定位置】

- 幅・高さの3箇所のうち最小寸法が内窓W、内窓Hとなります。



【施工可否条件】

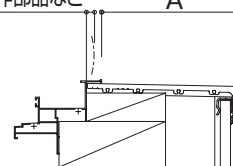
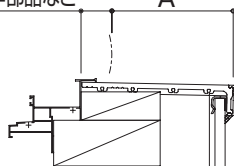
- W：上中下の最大最小の差が3mm以下
- H：右中左の最大最小の差が3mm以下
- 対角：各対角の寸法差が3mm以下



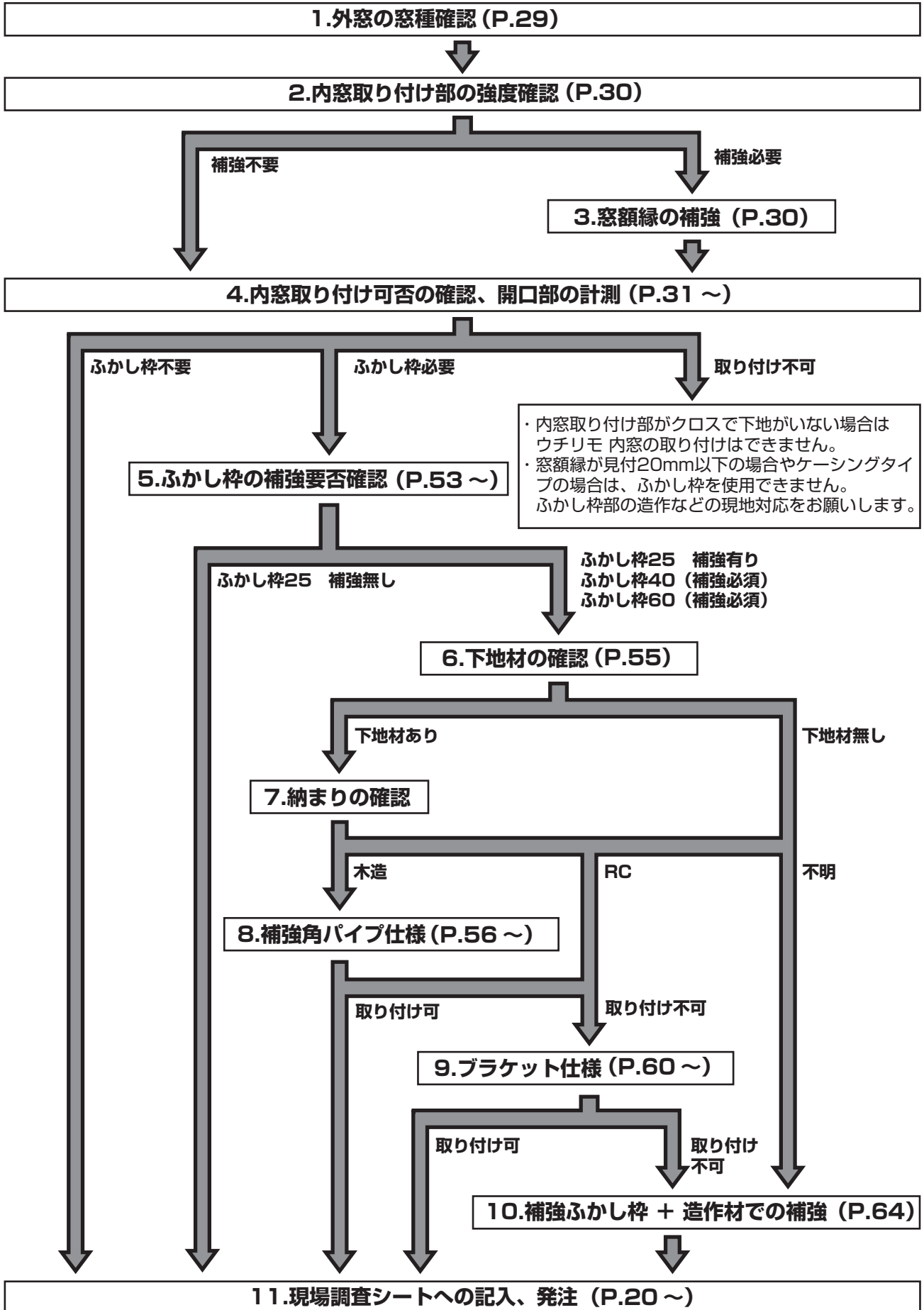
【取付必要寸法Aの確認】

- A寸法が50mm以上であることを確認してください。

- 外窓操作部品などが突出している場合
- 外窓操作部品などが突出していない場合



現場調査の流れ



取り付け可否の確認（共通）

外窓の窓種確認

1 外窓の窓種と納まりを確認し、施工の可否を判断してください。

お願い

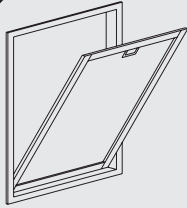
- ・現場調査時に熱源の位置を確認してください。
熱源に近い場所に取り付けると、内窓が変形するおそれがあります。



・下記の窓には取り付けできません。

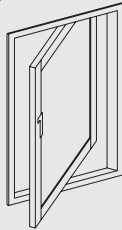
- ・内側に倒れる窓

× 内倒し窓

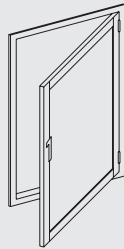


- ・内側に開く窓

× 回転窓

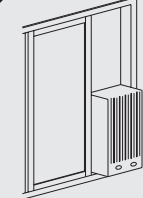


× 内開き窓

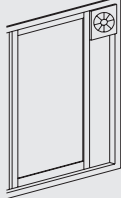


- ・内側に造作を施してある窓

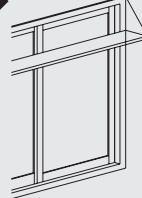
× エアコン付き



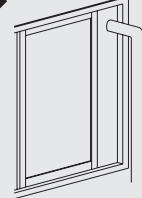
× 換気扇付き



× 棚付き

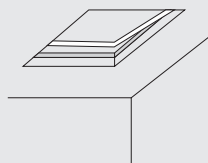


× 煙突付き



- ・垂直壁面以外に設置されている窓

× 天窓





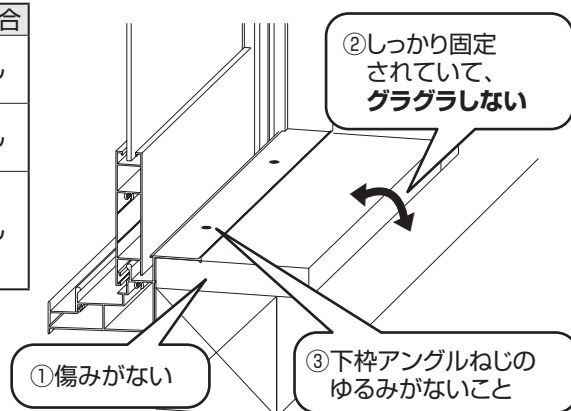
内窓取り付け部の強度確認

1 内窓取り付け部の強度を確認してください。
下記の条件を満たしていることを確認してください。



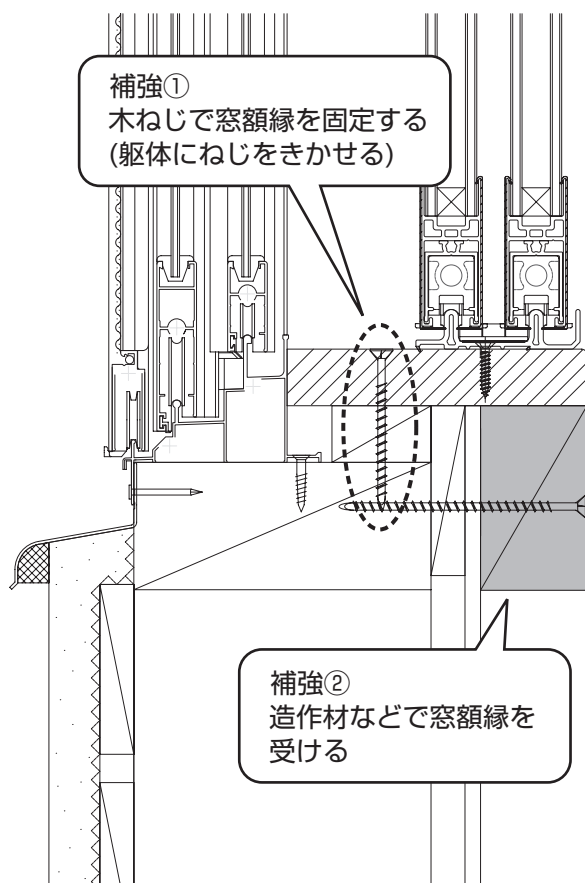
- 本商品の障子1枚の最大重量は窓種により異なります。
引違い窓：窓タイプ 約30kg、テラス／ランマ通しタイプ 約50kg
FIX窓：約50kg
内開き窓：居室仕様 約25kg、浴室仕様 約20kg
開き窓テラス：約40kg

項目	条件を満たさない場合
① 窓額縁に腐朽や割れがないこと	取り付けできません
② 木額（窓台）のグラつきがなく、しっかり固定されていること	取り付けできません
③ 外窓の下枠アングルねじがある場合はゆるみがないこと、ゆるみがある場合、下枠アングルねじをゆるみなく締め付けること	取り付けできません



2 条件を満たしていない場合

障子脱落のおそれがあるため、窓額縁を木ねじや造作材などで補強が必要です。



取り付け可否の確認（居室用）

内窓取り付け部の確認

1 内窓取り付け部の窓額縁にねじがきくことを確認してください。

2 **窓額縁がない、または窓額縁にねじがきかない場合**

下地探し針、下地センサー、建築図面などで内窓取り付け部の下地の有無を確認してください。



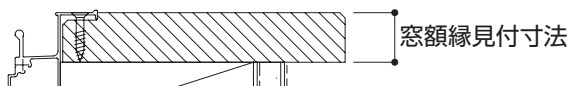
• **枠取付ねじが下地に届かない場合**

オプションのボード納まり施工用ねじを手配してください。

• 内窓取り付け部に下地が無い場合は、取り付けできません。

窓額縁の見込・見付寸法の確認

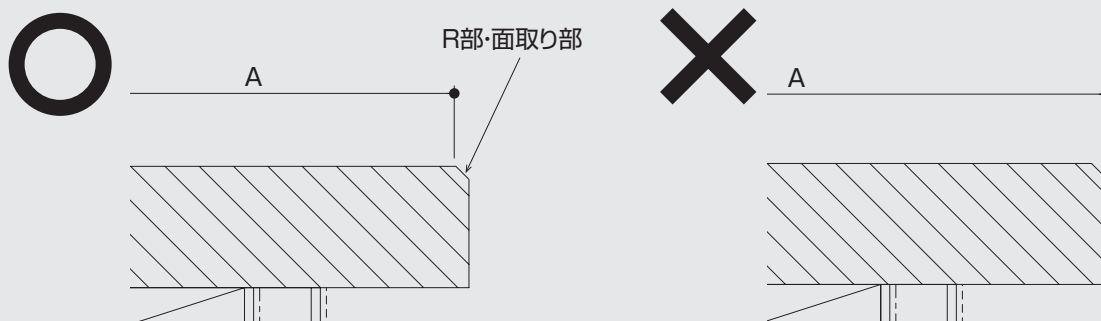
1 窓額縁の見付寸法を測定し、20mm以上であることを確認してください。



2 A寸法を測定してください。



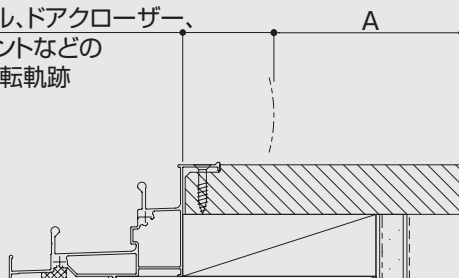
- ・ A寸法は以下のとおりとしてください。
- ・ 窓額縁の角部にあるRや面取りを除いた平面部の寸法としてください。



- ・ 外窓の操作部品などがある場合は、小さい方の寸法としてください。

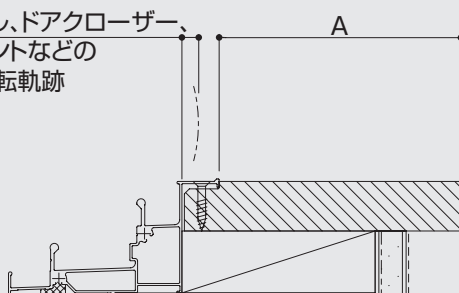
● 操作部品などが枠から突出している

ハンドル、ドアクローザー、
クレセントなどの
最大回転軌跡

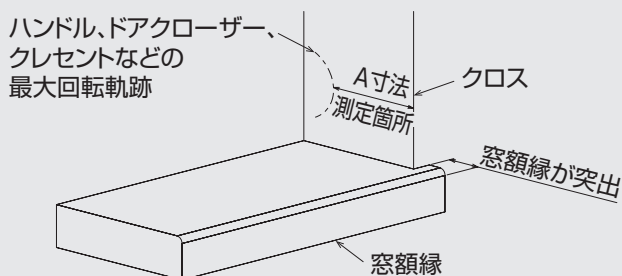


● 操作部品などが枠から突出していない

ハンドル、ドアクローザー、
クレセントなどの
最大回転軌跡



- ・ たて、よこで異なる場合は、小さいほうの寸法としてください。
- ・ クロス巻込み納まりで、下のみ窓額縁がある場合は、小さいほうの寸法としてください。



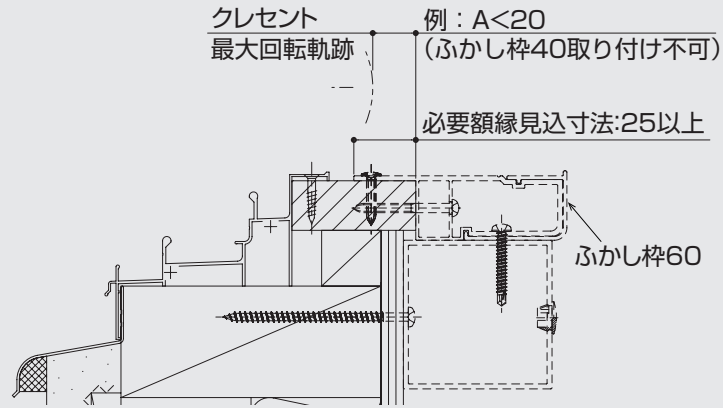
3 A寸法にて商品の取り付け可否およびふかし枠の要否を確認してください。

4 A寸法を確認し、ふかし枠40が取り付け不可だった場合

額縁見込寸法が25mm以上ある場合は、ふかし枠60を選択してください。（※1）



・ふかし枠60の取り付けには25mm以上の額縁見込寸法が必要です。（※1）



窓種	A	納まり
引違い窓	$60 \leq A$	通常納まり
	$47 \leq A$	枠持ち出し納まり
	$35 \leq A$	ふかし枠25を使用
	$20 \leq A$	ふかし枠40を使用
	※1	ふかし枠60を使用
FIX窓	$50 \leq A$	通常納まり
	$45 \leq A$	枠持ち出し納まり
	$25 \leq A$	ふかし枠25
	$10 \leq A$	ふかし枠40
	※1	ふかし枠60
内開き窓 開き窓テラス	$50 \leq A$	通常納まり
	$39 \leq A$	枠持ち出し納まり
	$25 \leq A$	ふかし枠25
	※1	ふかし枠60
内開き窓 開き窓テラス アームストッパー付	$74 \leq A$	通常納まり
	$63 \leq A$	枠持ち出し納まり
	$49 \leq A$	ふかし枠25
	※1	ふかし枠60
化粧額縁	89	—

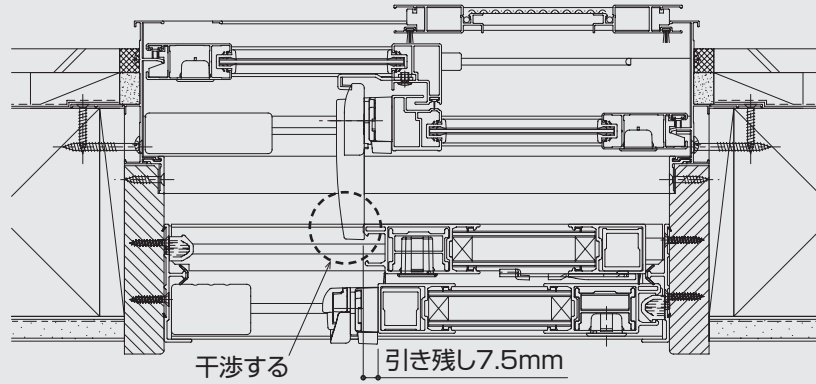
窓種	A	納まり
段窓無目	$67 \leq A$	通常納まり
	$54 \leq A < 67$	枠持ち出し納まり
	$27 \leq A < 54$	ふかし枠40
	※1	ふかし枠60
連窓方立	$69 \leq A$	通常納まり
	$56 \leq A$	枠持ち出し納まり
	$44 \leq A$	ふかし枠25
	$29 \leq A$	ふかし枠40
	※1	ふかし枠60
コーナー方立	$85 \leq A$	通常納まり
	$45 \leq A$	コーナー突合せ ふかし枠40を使用
	※1	コーナー突合せ ふかし枠60

※1：外窓操作部品などが突出している場合、A寸法が不足していても額縁見込寸法が25mm以上あれば、ふかし枠60で取り付けができる場合があります。

外窓との干渉確認（引違い窓）



• 引き残しがあるので、外窓のクレセントのノブが内窓と干渉して施解錠できない場合があります。



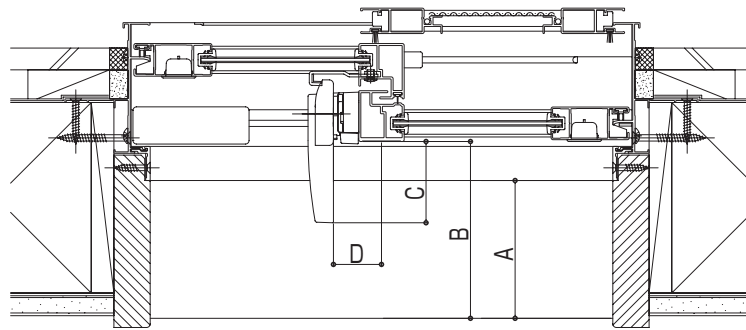
1 A～Dの寸法を測定してください。

A：窓額縁見込寸法

B：内召合せ框から取り付け面の室内面までの距離

C：クレセントのノブの内召合せ框からの出寸法

D：クレセントのノブの側面から内召合せ框中心までの距離



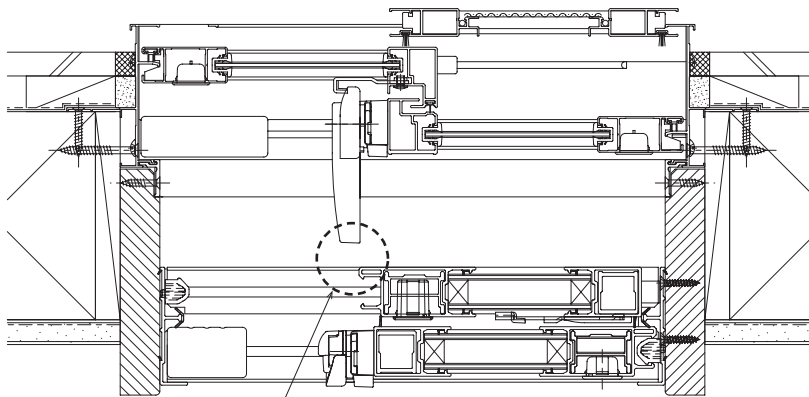
2 ①～③の条件を確認し、内窓の納まり、ふかし枠の要否を確認してください。



- 取り付け面の見込み寸法が小さく、外窓クレセントのノブが内窓に干渉する場合、逆勝手にすると回避可能な場合があります。

内窓が正勝手の場合

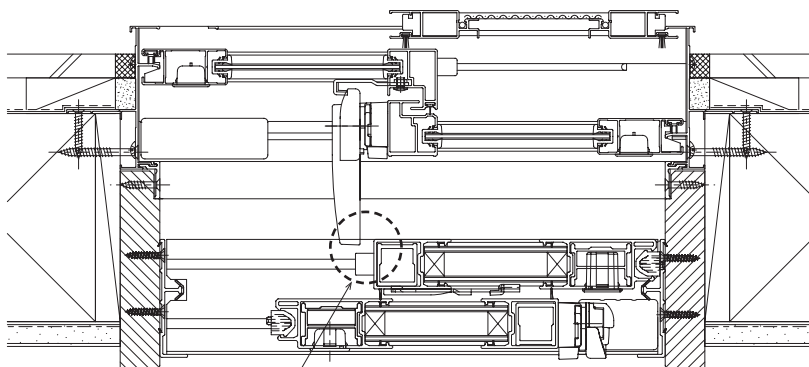
条件	標準納まり	枠持ち出し納まり	ふかし枠25	ふかし枠40	ふかし枠60
①	$A \geq 60$	$A \geq 47$	$A \geq 35$	$A \geq 20$	$A \geq 25$
②	$B - C \geq 38$	$B - C \geq 25$	$B - C \geq 13$	$B - C \geq -2$	$B - C \geq -22$
③	$D \geq 33$ (窓タイプ) $D \geq 38$ (テラスタイプ)				



干渉しない

内窓が逆勝手の場合

条件	標準納まり	枠持ち出し納まり	ふかし枠25	ふかし枠40	ふかし枠60
①	$A \geq 60$	$A \geq 47$	$A \geq 35$	$A \geq 20$	$A \geq 25$
②	$B - C \geq 34$	$B - C \geq 21$	$B - C \geq 9$	$B - C \geq -6$	$B - C \geq -26$
③	$D \geq 25$ (窓タイプ) $D \geq 30$ (テラスタイプ)				



干渉しない

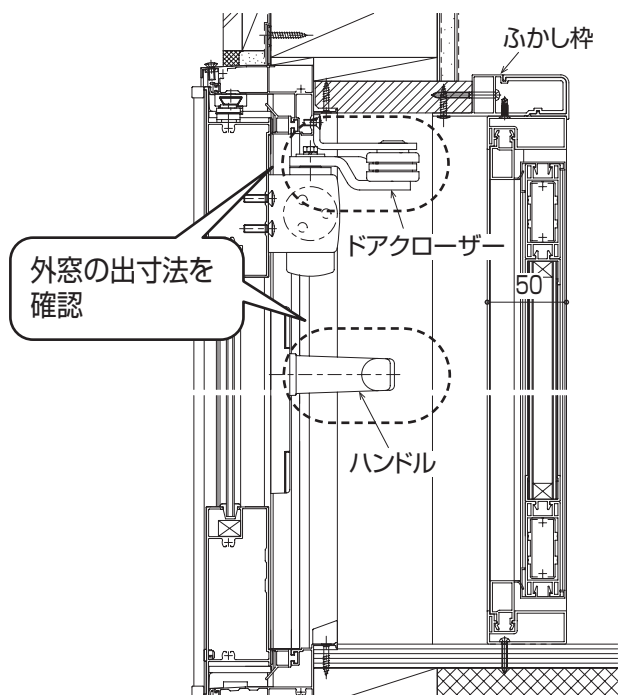
外窓との干渉確認（FIX窓、内開き窓・開き窓テラス）

改訂

1 既設のドアクローザーやハンドルが内窓と干渉しないことを確認してください。

2 干渉する場合

枠持ち出し納まり、またはふかし枠を使用した納まりを決定してください。



外窓とオプションの干渉確認

改訂

開き窓テラスに室外用ハンドル（オプション）を取り付ける場合

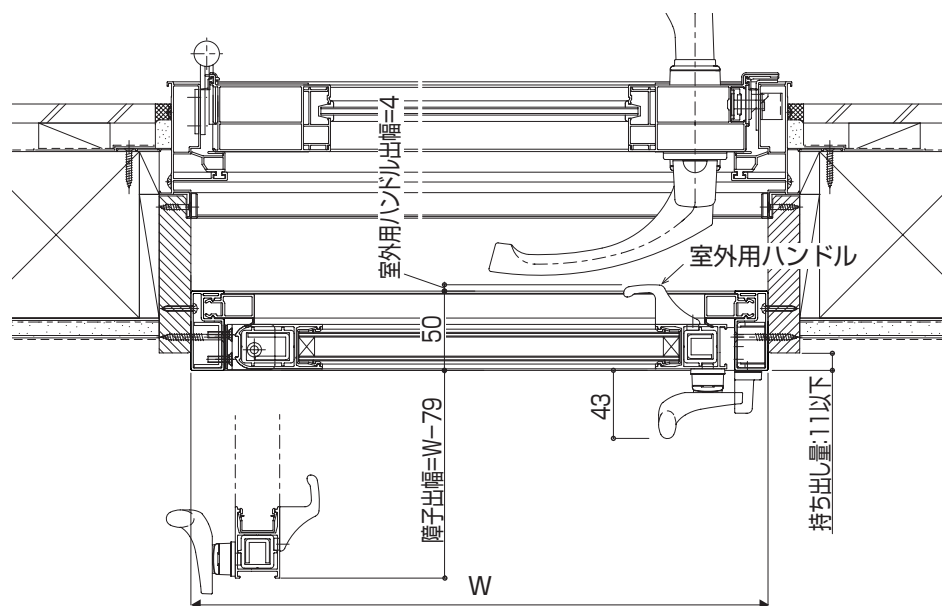


・ 室外用ハンドルは、任意の高さ位置に取り付け可能です。

1 既設のハンドルが室外用ハンドルと干渉しないことを確認してください。

2 干渉する場合

枠持ち出し納まり、またはふかし枠を使用した納まりを決定してください。



外窓用汎用ハンドル（オプション）を取り付ける場合

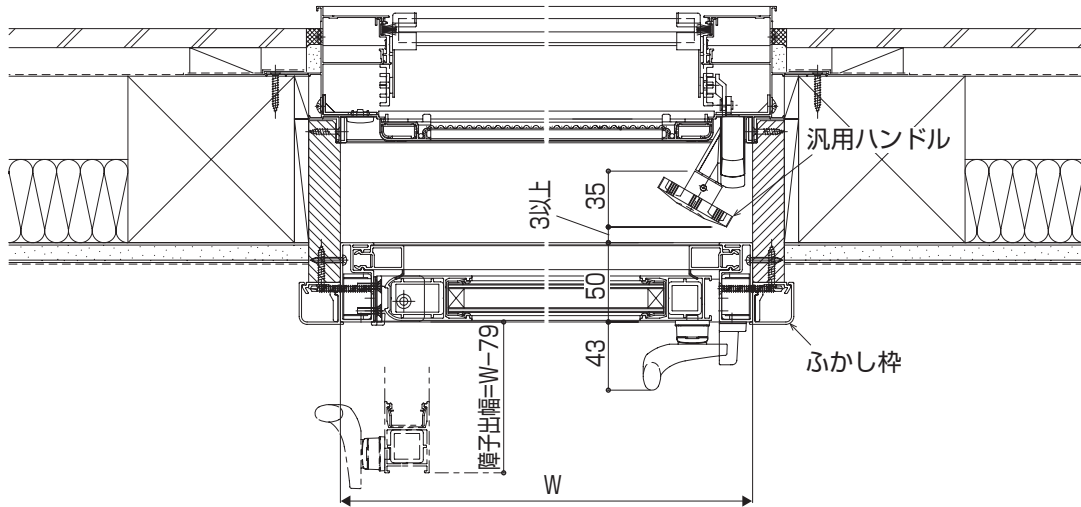


- 外窓用汎用ハンドルは、開閉操作のため内窓とのすき間が3mm以上必要です。メンテナンスのため取りはずす場合は、10mm以上必要です。

1 外窓用汎用ハンドルが内窓と3mm以上離れていることを確認してください。

2 寸法が確保できない場合

枠持ち出し納まり、またはふかし枠を使用した納まりを決定してください。



アームストッパー（オプション）を取り付ける場合

1 外窓とアームストッパーのブラケットと内窓が干渉しないことを確認してください。

2 干渉する場合

枠持ち出し納まり、またはふかし枠を使用した納まりを決定してください。



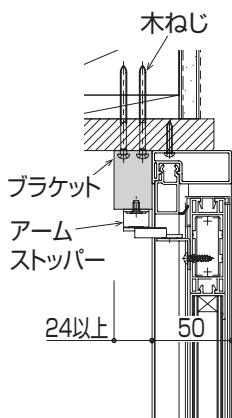
● ふかし枠60と併用する場合

方立・無目・ふかし枠用ドリルねじ（オプション：BS-MUH-11）を手配してください。

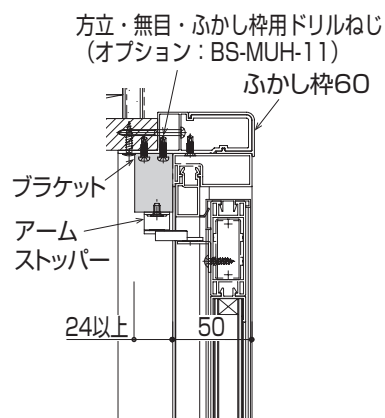
3 ふかし枠60の取付ねじと干渉する場合

ふかし枠60の取付ねじを取りはずし、ブラケットと干渉しない位置に穴加工（φ4.5）して、ねじを取り付け直してください。

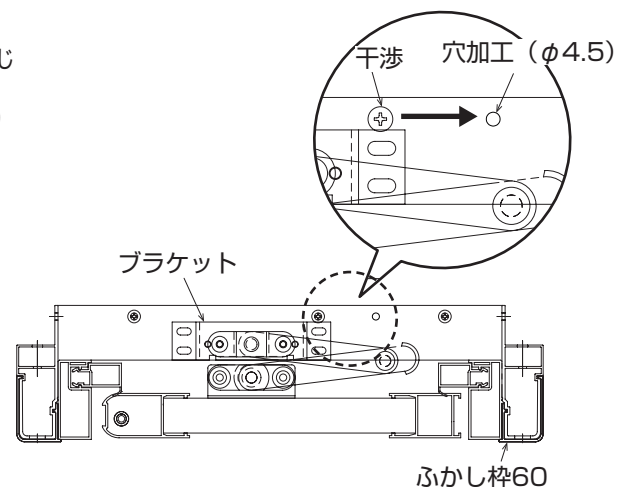
● ふかし枠60と併用しない場合



● ふかし枠60と併用する場合



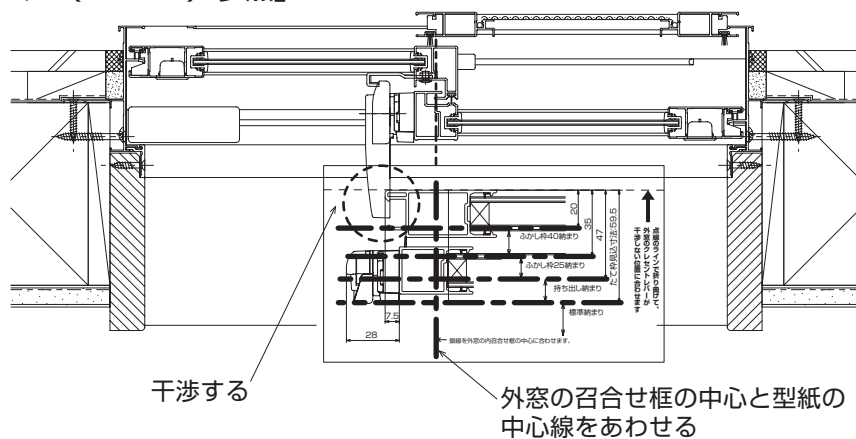
● ふかし枠60の取付ねじと干渉する場合



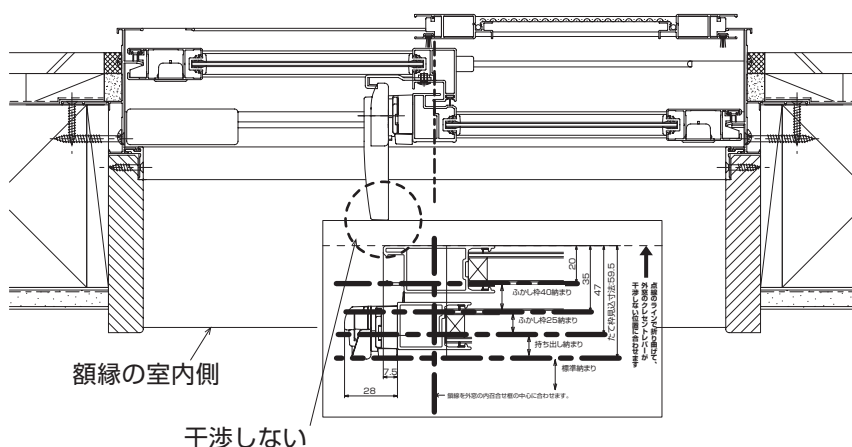
外窓との干渉確認（干渉確認ツールを使用する場合）

内窓が正勝手の場合

- 1 干渉確認ツールを外窓の召合せ框の中心と型紙の中心線をあわせ、セットしてください。
「干渉確認ツール（→P.78）参照」

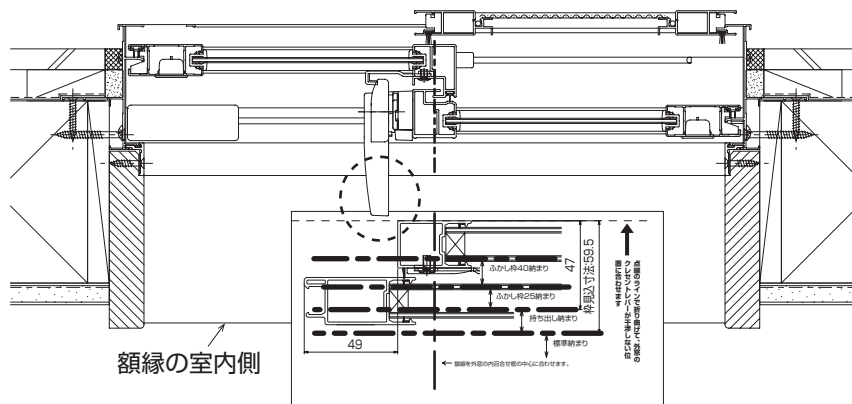


- 2 クレセントノブが干渉しない位置までツールを室内側に動かしてください。
- 3 額縁の室内側端部が、ツール内のどの点線位置にくるかを確認し、納まりを決定してください。



内窓が逆勝手の場合

- 1 干渉確認ツールを外窓の召合せ框の中心と型紙の中心線をあわせ、セットしてください。
「干渉確認ツール（→P.78）参照」



- 2 クレセントノブが干渉しない位置までツールを室内側に動かしてください。
- 3 額縁の室内側端部が、ツール内のどの点線位置にくるかを確認し、納まりを決定してください。

カーテンレール・ブラインドの確認

1 カーテンレール・ブラインドとの取り合いを確認してください。

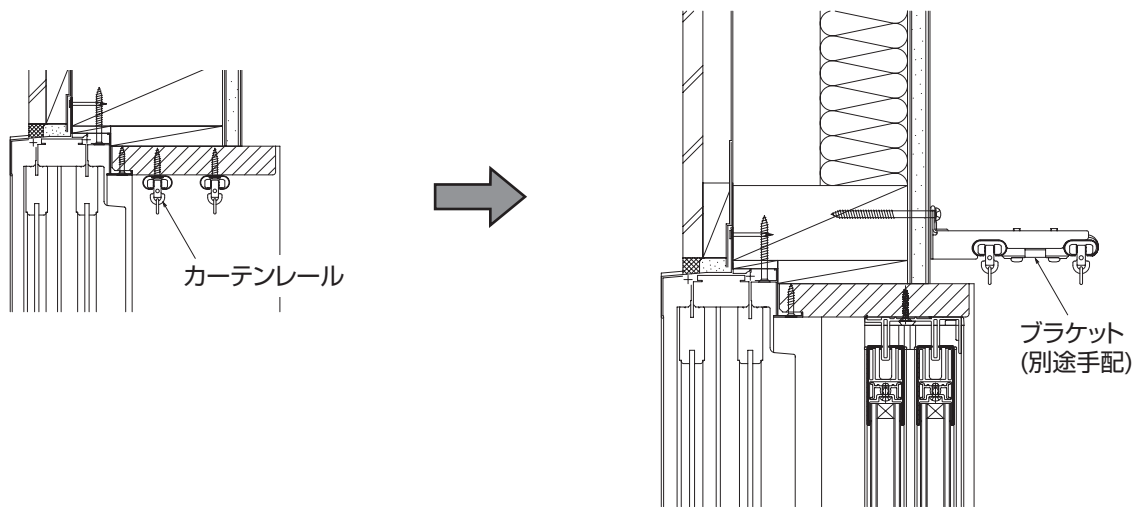
2 カーテンレールが窓額縁内にある場合

お施主様に相談のうえ、カーテンレールを移設、またはオプションのカーテンレール対応ふかし枠のいずれかを選択してください。

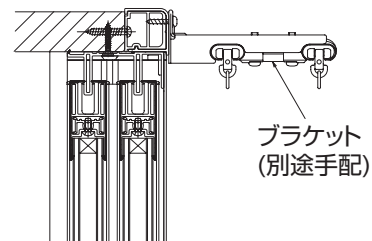


- カーテンレール移設後、既存のねじ穴が残る場合は、メンテチューブ（オプション品）などを別途手配し補修が必要です。

<例:カーテンレールを移設>



<例:カーテンレール対応ふかし枠を使用>



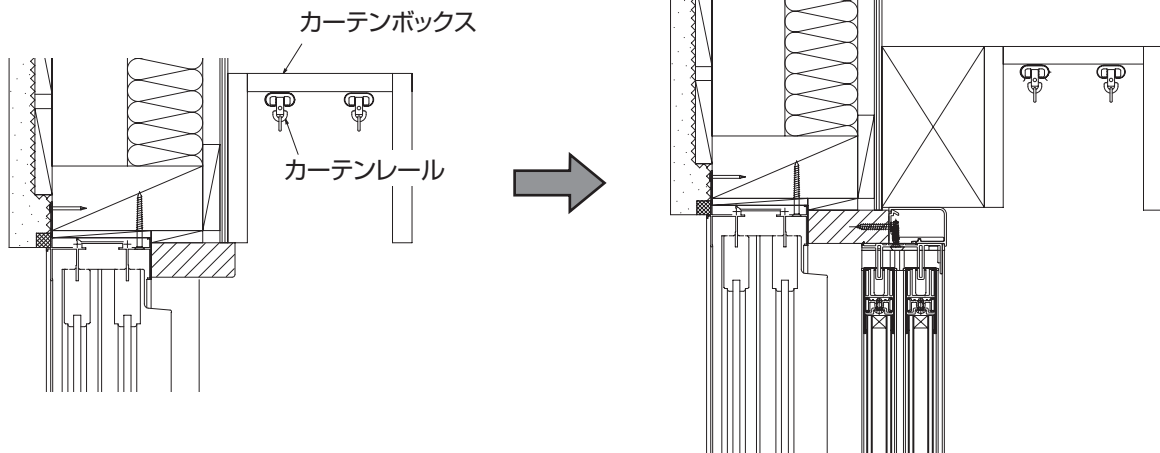
3 カーテンボックスがついている場合

お施主様に相談のうえ、カーテンボックスの移設、またはオプションのカーテンレール対応ふかし枠のいずれかを選択してください。

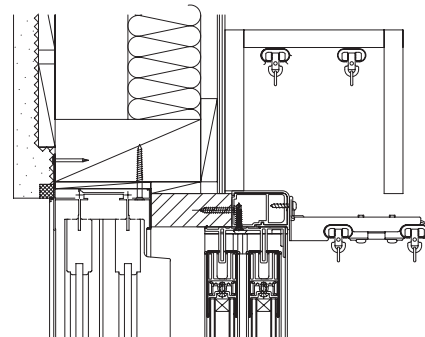


• 別途、木造作工事・内装工事が必要です。

<例:カーテンボックスを移設>



<例:カーテンレール対応ふかし枠を使用>



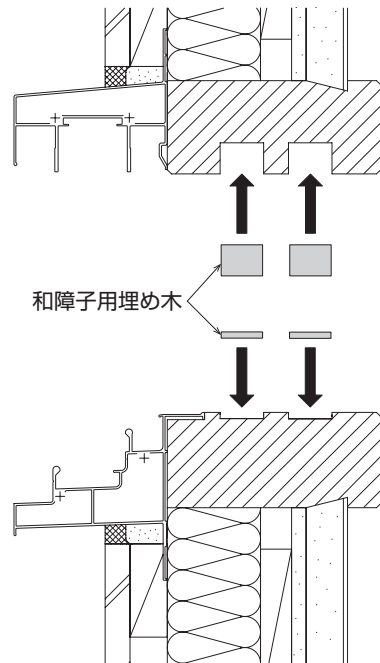
4 カーテンレール対応ふかし枠の場合

下枠部と同様に上枠部にも荷重がかかりますので、同様に額縁の強度を確認してください。

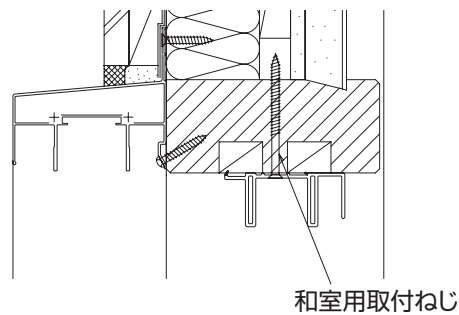
和室に取り付ける場合

和障子を使用しない場合

1 鴨居や敷居のレール溝を埋めるために和障子用埋め木（オプション）を手配してください。

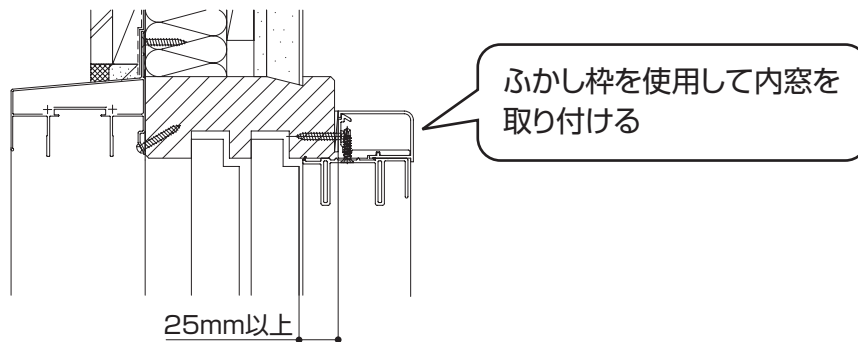


2 和室取付用ねじ（オプション）を手配してください。



和障子をそのまま使用する場合

1 ふかし枠、もしくはふかし枠を現地造作することで、内窓が取り付けできることを確認してください。



取り付け可否の確認（浴室仕様）

改訂

内窓の窓取り付け部の確認（ユニットバス納まりの場合）



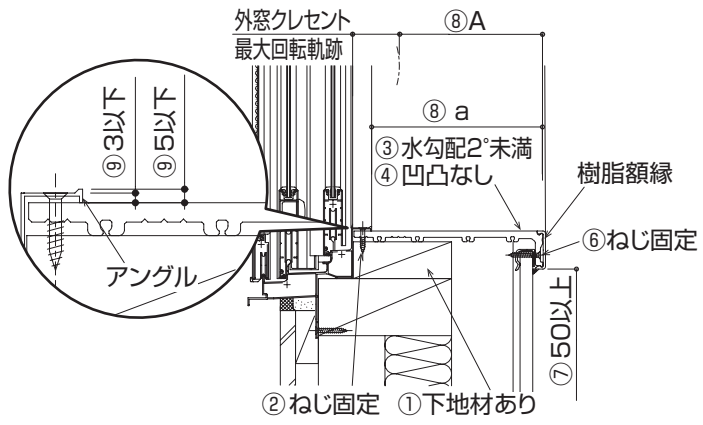
浴室仕様は、枠持ち出し納まりやふかし枠の使用はできません。

1 ユニットバスの仕様を確認し、内窓取り付け部について、項目①～⑫を確認してください。

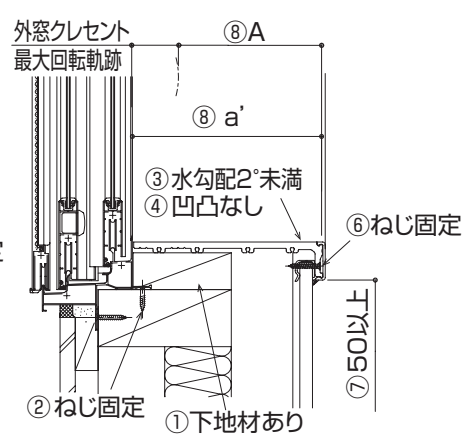
窓種	項目	条件を満たさない場合
共通	① 内窓取り付け部下に下地材があること	取り付けできません
共通	② 樹脂額縁がアングル部でねじ固定されていること	取り付けできません
共通	③ 下枠取り付け面の水勾配が2°未満であること	施工時に調整材（オプション）で下枠取り付け面の水平調整が必要
共通	④ 内窓取り付け面に凹凸がないこと	取り付けできません
共通	⑤ 額縁が変形や傷に対する配慮がされていること	カバー材（オプション）などを用いて額縁を保護してください
引違い窓	⑥ 樹脂額縁が見付面部でねじ固定されていること	確認できない場合は額縁下部補強材有仕様を使用する
引違い窓	⑦ 額縁下部補強材有仕様を使用する場合 下樹脂額縁の下部に50mm以上の空間があること	取り付けできません
引違い窓	⑧ 下額縁取付寸法 a (a') を確認のうえ 外窓アングル付 a (外窓アングルから額縁先端): 85mm以上あること 外窓アングル無 a' (外窓枠内面から額縁先端): 100mm以上あること ・操作部品先端からの窓額縁取付寸法Aが60mm以上あること	外窓クレセント交換が必要です。 交換しても確保できない場合は取り付けできません
引違い窓	⑨ 既設アングル付の場合は、アングル高さが3mm以下（先端は5mm以下）であること	取り付けできません
内開き窓	⑩ A寸法が50mm以上であること	汎用ハンドル（オプション）などを用いて、A寸法を50mm以上確保してください
内開き窓	⑪ システムバスの仕様を確認のうえ、 枠の取付ねじがシステムバスの部材と干渉しないこと	取り付けできません
内開き窓	⑫ 外窓と額縁の段差が大きくないこと (外窓-内窓間の水溜まりに配慮)	カバー材（オプション）などを用いて段差を調整してください

●引違い窓

【既設アングル付枠】



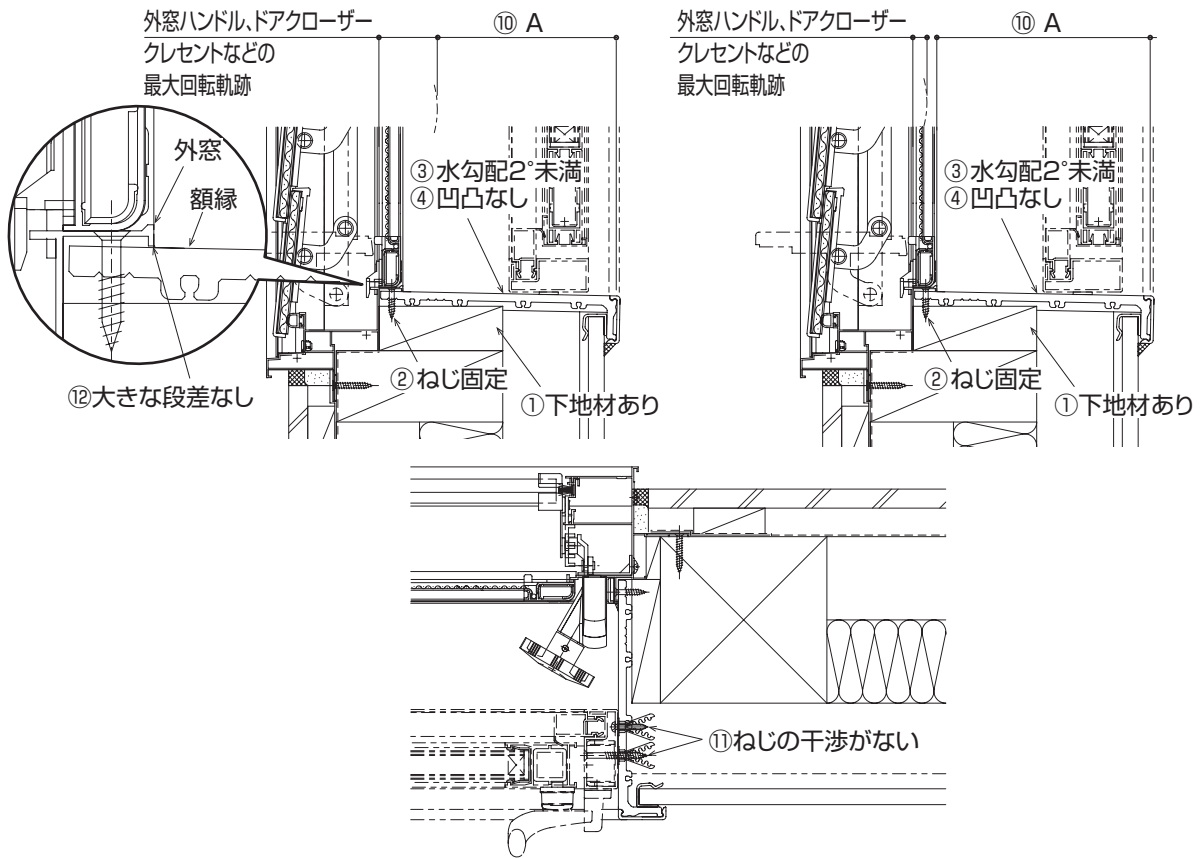
【既設アングル無枠】



●内開き窓

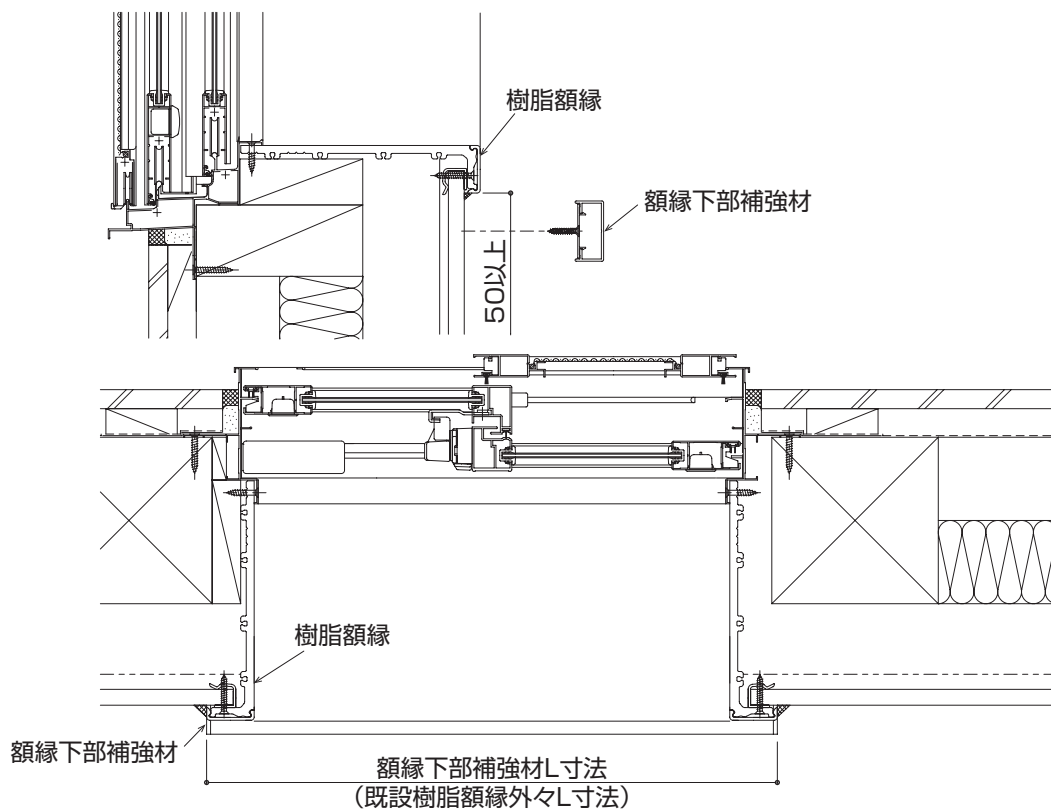
【操作部品などが枠から突出している】

【操作部品などが枠から突出していない】



2 引違い窓 額縁下部補強材有仕様を使用する場合

- ① 樹脂額縁外々寸法を測定してください。
- ② 補強材長さとして、現場調査シートに記入してください。





内窓の窓取り付け部の確認（タイル納まりの場合）

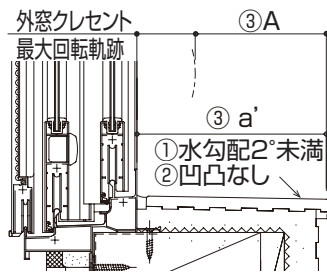


・浴室仕様は、枠持ち出し納まりやふかし枠の使用はできません。

1 内窓取り付け部について、項目①～⑤を確認してください。

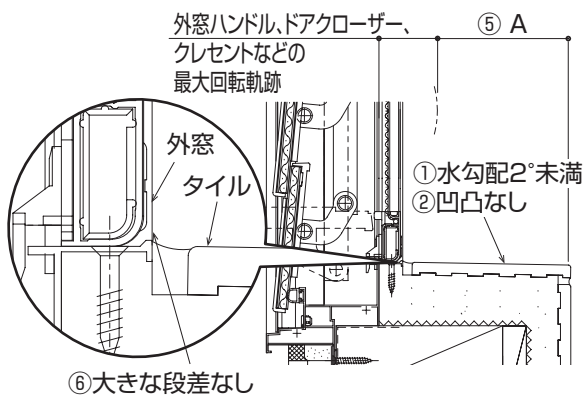
窓種	項目	条件を満たさない場合
共通	① 下枠取り付けの水勾配が2°未満であること	施工時に調整材（オプション）で下枠取り付け面の水平調整が必要
共通	② 内窓取り付け面に凹凸がないこと	取り付けできません
引違い窓	③ ・下額縁取付寸法 a' を確認のうえ 外窓アングル無 a'（外窓枠内面から額縁先端）： 100mm以上あること ・操作部品先端からの窓額縁取付寸法 A が60mm以上あること	外窓クレセント交換が必要です。 交換しても確保できない場合は、取り付けできません
引違い窓	④ 既設アングル付の場合は、アングル高さが3mm以下（先端は5mm以下）であること	取り付けできません
内開き窓	⑤ A寸法が50mm以上であること	汎用ハンドル（オプション）などを用いて、A寸法を50mm以上確保してください
内開き窓	⑥ 外窓と額縁の段差が大きくないこと（外窓 - 内窓間の水溜まりに配慮）	カバー材（オプション）などを用いて段差を調整してください

●引違い窓

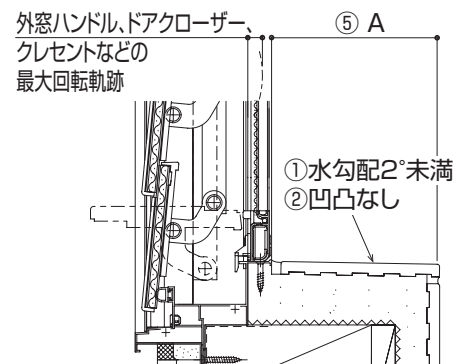


●内開き窓

【操作部品などが枠から突出している】



【操作部品などが枠から突出していない】



外窓との干渉確認

1 外窓との干渉確認をしてください。

「外窓との干渉確認（引違い窓）（→P.34）参照」

「外窓との干渉確認（FIX窓、内開き窓・開き窓テラス）（→P.36）参照」

「外窓とオプションの干渉確認（→P.36）参照」

「外窓との干渉確認（干渉確認ツールを使用する場合）（→P.38）参照」

開口部の計測



内窓を設置する開口部の計測



- 測定の結果、開口部の寸法差やたわみ量が許容範囲内であっても、開口部の状態によっては、すき間が生じるおそれがあります。オプションの「調整材」、「施工調整スペーサー」、「調整ライナー」を手配し、開口部の調整をしてください。
- 調整後は、枠まわりを塞ぐ必要があります。オプションのシーリング材やメンテチューブなどを手配してください。
- 開口部の状態によっては、施工後に障子のガタつきが生じるおそれがあります。必要に応じてオプションのレール端部スペーサーを手配してください。
- 測定ミスがないように、測定は2回行ってください。

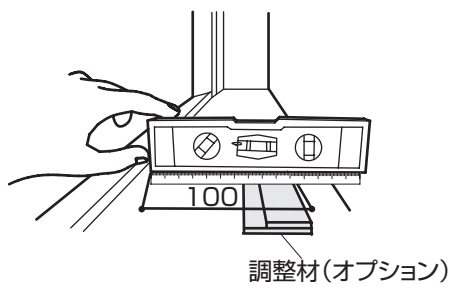
1 浴室仕様の場合

下枠取り付け面を水平に調整してください。

①水準器などで下枠取り付け面の水勾配を確認してください。

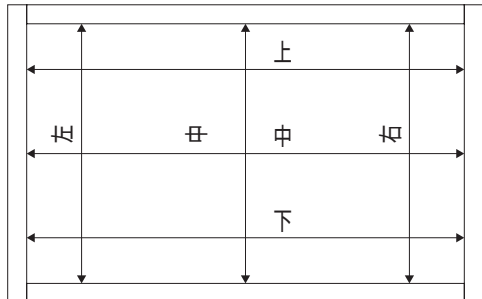
② 水勾配がある場合

外窓から約100mmの位置に調整材を重ねて水平に調整してください。調整材の取り付けには、両面テープ（品番はカタログ参照）を使用してください。



2 上、中、下の3箇所の幅を測定してください。

3 左、中、右の3箇所の高さを測定してください。

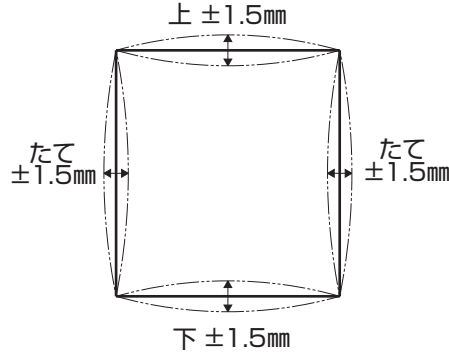


4 KW (上)、KW (中)、KW (下) およびKH (左)、KH (中)、KH (右) の寸法差が3mm以下であることを確認してください。

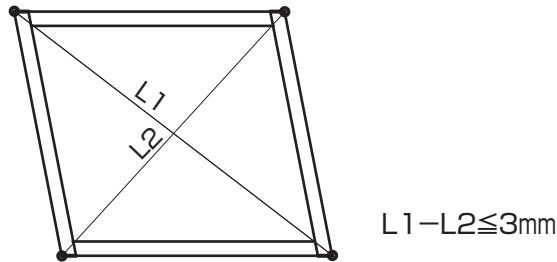
5 開口部の上下左右のたわみが±1.5mm以内であることを確認してください。



- 上部のたわみが1.5mm越える場合は、調整上枠で対応できる場合があります。
「調整上枠使用する場合（→P.46）参照」



6 開口部の対角差が3mm以内であることを確認してください。



7 測定した幅、高さの最小寸法を内窓W、内窓H寸法としてください。

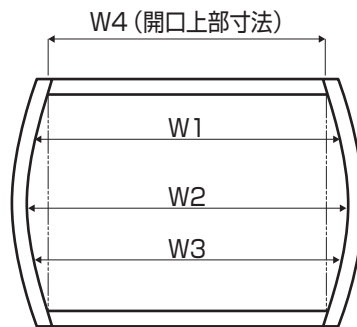


調整上枠使用する場合

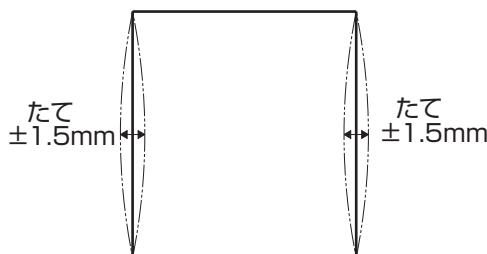
内窓を設置する開口部の計測

1 開口部上部 (W4)、上 (W1)、中 (W2)、下 (W3) の幅を測定してください。

- 開口部上部 (W4)、上 (W1)、中 (W2)、下 (W3) の寸法差が、3mm以下であることを確認してください。

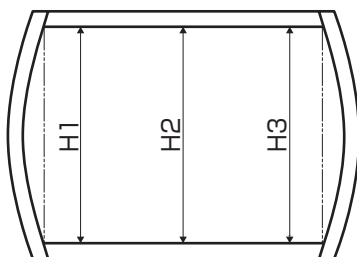


- 左右のたわみが、1.5mm以内であることを確認してください。



2 左 (H1)、中 (H2)、右 (H3) の高さを測定してください。

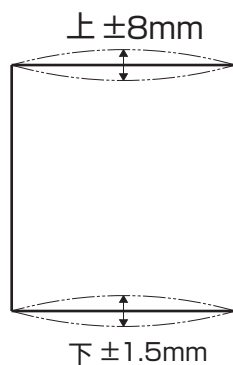
① 左 (H1)、中 (H2)、右 (H3) の寸法差が9.5mm以下であることを確認してください。



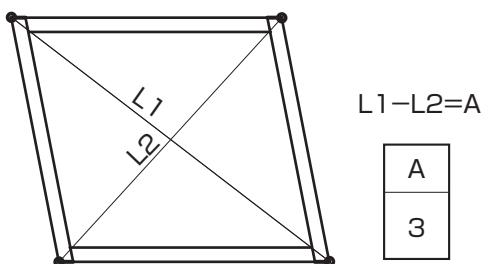
② 上のたわみが：8mm以内であること、
下のたわみ：1.5mm以内であることを確認してください。



• 上のたわみ(8mm以内)は、
ウチリモ本体のみの場合(1.5mm以内)と異なります。



3 開口部の対角差が3mm以内であることを確認してください。



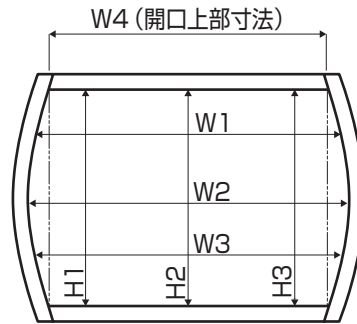
発注寸法

■ 調整上枠の発注寸法

- W4 (開口部上部寸法)

■ ウチリモ本体の発注寸法

- 内窓W = (W1~W3の最小寸法)
- 内窓H = (H1~H3の最小寸法) - 6



計算例

- W1~W4、H1~H3が以下の寸法の場合の発注寸法計算例を示しています。
- たわみ、対角は、「-2- 内窓を設置する開口の計測」の計測手順1~手順3の範囲内とします。

W4=1600 H1=1205
 W1=1601 H2=1200
 W2=1601.5 H3=1205
 W3=1601

■ 調整上枠の発注寸法

- W4 = 1600

■ ウチリモ本体の発注寸法

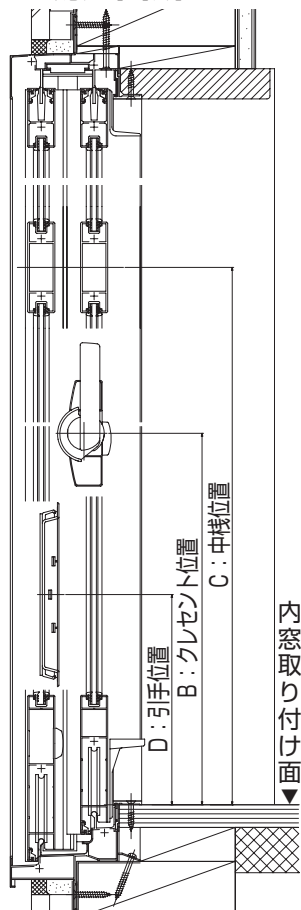
- 内窓W = $\text{Min}(W1, W2, W3)$
 = 1601
- 内窓H = $\text{Min}(H1, H2, H3) - 6$
 = $1200 - 6$
 = 1194

既設外窓のクレセント・中棧位置の確認（外窓の位置とあわせる場合）

1 外窓の「クレセント」、「中棧」、「引手」の寸法B、C、Dを測定してください。



■ 測定箇所



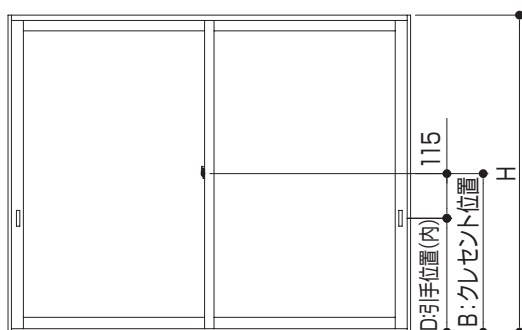
■ 引手標準位置

- 引手位置はクレセント位置に連動します。
- 窓サイズ：引手（室内）位置＝クレセント位置B－115
- テラス／ランマ通しサイズ：引手（室内）位置＝クレセント位置B－140
- テラス／ランマ通しサイズ：引手（室外）位置＝クレセント位置B－282

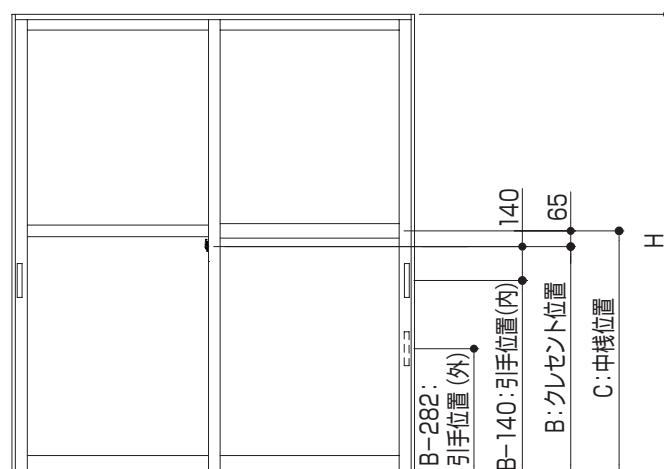
■ 中棧標準位置

- 中棧位置＝クレセント位置B＋65

● 窓サイズ (H ≤ 1400)



● テラス／ランマ通しサイズ (1401 ≤ H)



2 クレセント・引手・中棧のオーダー条件を満たしていることを確認してください。

■ オーダー範囲

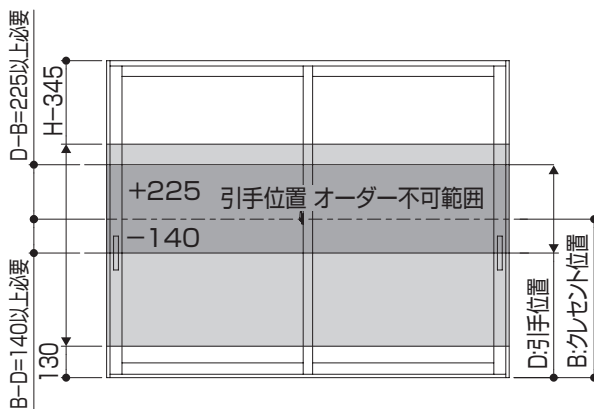
H	オーダー可能クレセント位置	オーダー可引手位置
$250 \leq H < 370$	位置オーダー不可	位置オーダー不可
$370 \leq H < 475$	$245 \leq B < H - 125$ ※1	位置オーダー不可
$475 \leq H \leq 1375$	$270 \leq B \leq H - 205$	$130 \leq D \leq H - 345$
$1375 < H \leq 1400$	$270 < B \leq 1195$	$130 < D \leq 1055$
$1401 \leq H < 1505$	$526 \leq B < H - 205$	$386 \leq D < H - 345$
$1505 \leq H \leq 2450$	$526 \leq B \leq 1300$	$386 \leq D \leq 1160$

※1：ボタン錠付きクレセントは取り付け不可
換気框付きの場合は $400 \leq H < 475$ はクレセント位置オーダー不可

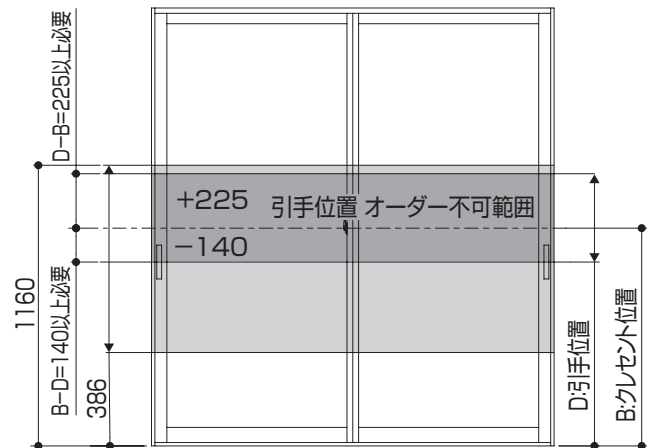
■ クレセント位置と引手位置

- ・クレセントよりも引手を高く設定する場合 ($B < D$)
引手位置はクレセント位置 + 225mm 以上必要
- ・クレセントよりも引手を低く設定する場合 ($D < B$)
引手位置はクレセント位置 - 140mm 以上必要

● 窓サイズ ($H \leq 1400$)



● テラス／ランマ通しサイズ ($1401 \leq H$)



- ・ $B < D$ の場合、 $840 \leq H$ となります。
- ・ 細長いサイズの障子や重量の軽い障子の場合、引手位置を低くすると開閉時に障子が傾くおそれがあります。
- ・ 引手とクレセントを同じ高さに配置することはできません。

■ 中棧位置

- 中棧ありの場合は、オーダー可能クレセント位置と、条件①、②、③、④をすべて満たしてください。
- B：製品H下押さえよりクレセント取り付け中心までの寸法
- C：製品H下押さえより中棧取り付け中心までの寸法
- D：製品H下押さえより引手中心までの寸法

■ 条件①

H	オーダー中棧位置
$1401 \leq H < 1708$	$370 \leq C \leq H - 358$
$1708 \leq H \leq 2450$	$370 \leq C \leq 1350$

■ 条件② クレセントと中棧の距離

H	標準クレセントの場合	ボタン錠付きクレセントの場合
$1401 \leq H \leq 2450$	C > B のとき $C - B \geq 65$	C > B のとき $65 \leq C - B \leq 124$ または $166 \leq C - B$
	C < B のとき $B - C \geq 360$	C < B のとき $B - C \geq 360$

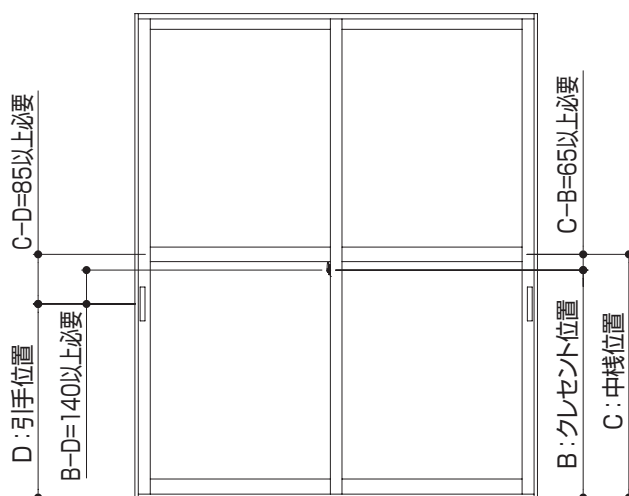
■ 条件③ 引手と中棧の距離

H	引手と中棧の距離
$1401 \leq H \leq 2450$	C < D のとき $D - C \geq 220$
	D < C のとき $C - D \geq 85$

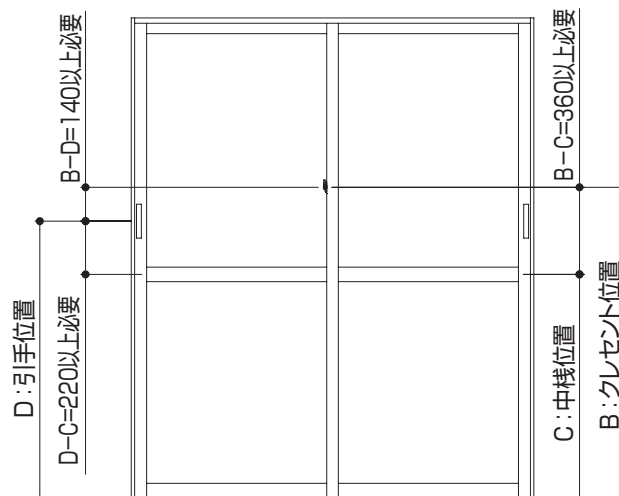
■ 条件④ クレセントと引手の距離

H	クレセントと引手の距離
$1401 \leq H \leq 2450$	B < D のとき $D - B \geq 225$
	D < B のとき $B - D \geq 140$

● D < B < C の場合（標準クレセントの場合）



● C < D < B の場合



3 測定したオーダー位置寸法を現場調査シートに記入してください。

ハンドル位置の確認

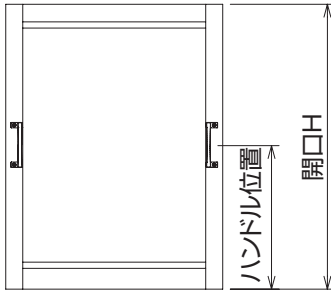
FIX窓

1 ハンドル位置を確認してください。



・FIX窓は、ハンドル位置オーダー不可です。

● F I X 窓



■ F I X 窓 ハンドル位置

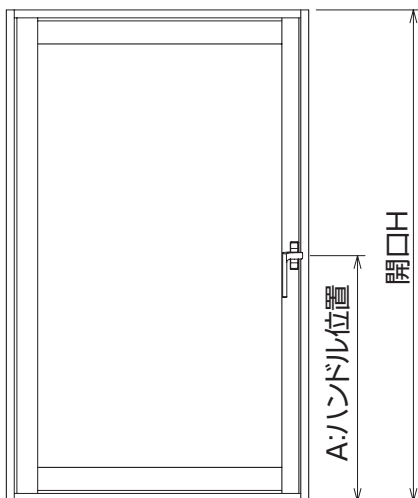
開口H	ハンドル位置
200 ≤ H < 205	100
205 ≤ H < 210	105
210 ≤ H < 220	90
220 ≤ H < 300	100
300 ≤ H < 400	150
400 ≤ H < 500	200
500 ≤ H < 600	250
600 ≤ H < 700	300
700 ≤ H < 800	350
800 ≤ H < 900	400
900 ≤ H < 1000	450
1000 ≤ H < 1100	500
1100 ≤ H < 1200	550
1200 ≤ H < 1300	600
1300 ≤ H < 1400	650
1400 ≤ H < 1500	700
1500 ≤ H < 1600	750
1600 ≤ H < 1700	800
1700 ≤ H < 1800	850
1800 ≤ H < 1900	900
1900 ≤ H < 2000	950
2000 ≤ H < 2100	1000
2100 ≤ H < 2200	1050
2200 ≤ H < 2300	1100
2300 ≤ H < 2400	1150
2400 ≤ H ≤ 2450	1200

内開き窓・開き窓テラスの場合

1 ハンドル位置を決定してください。

2 オーダー位置寸法を現場調査シートに記入してください。

● 内開き窓・開き窓テラス



■ 内開き窓 ハンドル位置

開口H	ハンドル標準位置	オーダー可能ハンドル位置
360 ≤ H < 940	H/2	160 ≤ A ≤ H - 160
940 ≤ H ≤ 1560	H/2	H - 780 ≤ A ≤ 780

■ 開き窓テラス ハンドル位置

開口H	ハンドル標準位置	オーダー可能ハンドル位置
1270 ≤ H ≤ 1560	H/2	460 ≤ A ≤ H - 460
1560 < H ≤ 2200	H/2	H - 1100 ≤ A ≤ 1100

ふかし枠の補強要否確認

ふかし枠補強方法別の発注例

1 発注例を確認してください。

- 連窓方立、無目、コーナー方立、コーナー突き合わせふかし枠40・60を使用する場合は本体取り付けには、ドリルねじ（オプション）を使用してください。

補強部品（補強角パイプ仕様）での補強の場合

ウチリモ 内窓本体（引違い窓）	+	補強ふかし枠、または カーテンレール対応補強ふかし枠 （ふかし枠出幅25・40・60）	+	補強材 （①～⑦）
-----------------	---	---	---	--------------

（例）引違い窓ふかし枠出幅40
（カーテンレール対応無）
額縁出幅15mmビス位置55mmの場合
「引違い窓」+「補強ふかし枠40⑦」

補強部品（補強角パイプ仕様）を発注する場合、
補強ふかし枠とセットでの発注となります。
「**補強ふかし枠 40 ⑦**」という形式で発注します。

ふかし枠の種類
ふかし枠出幅
補強材記号

補強部品（ブラケット仕様）での補強の場合

ウチリモ 内窓本体（引違い窓）	+	補強ふかし枠、または カーテンレール対応補強ふかし枠 （ふかし枠出幅25・40・60）	+	補強部品 （A～J）
-----------------	---	---	---	---------------

（例）引違い窓ふかし枠出幅40
（カーテンレール対応無）
額縁出幅15mmRC造の場合
「引違い窓」+「補強ふかし枠40H」

補強部品（ブラケット仕様）を発注する場合、
自動的に補強ふかし枠とセットでの発注となります。
「**補強ふかし枠 40 H**」という形式で発注します。

ふかし枠の種類
ふかし枠出幅
補強部品記号

造作材での補強の場合

ウチリモ 内窓本体	+	補強ふかし枠25・40 カーテンレール対応補強ふかし枠25・40 ふかし枠60
-----------	---	---

造作材は別途準備してください。
造作材はふかし枠下部全長に
取り付けてください。

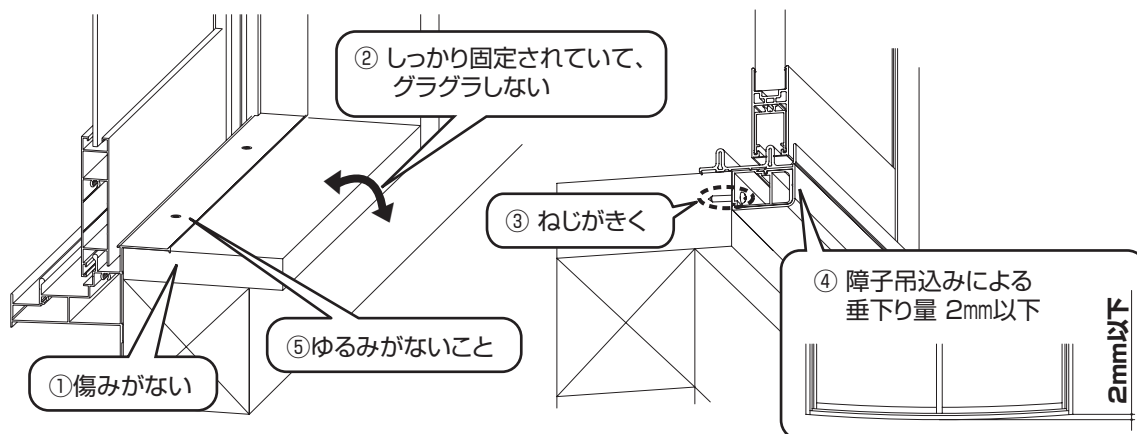
ふかし枠の補強要否確認

1 ふかし枠の仕様に応じて、次の対応をしてください。

ふかし枠 25 四方の場合

①項目①～⑥の条件を満たしていることを確認してください。

項目	条件を満たさない場合
① 窓額縁に傷み（腐朽・割れ）がないこと	ふかし枠25 四方に造作材、または補強部品での補強をしてください
② 窓額縁が窓台にしっかりと固定されていること	
③ 窓額縁にねじがきくこと	
④ 障子吊込みによる下枠垂れ下り量2mm以下であること	
⑤ 外窓の下枠アングルねじがある場合、ゆるみがないこと	ゆるみなく留めること



ふかし枠 40・60 四方の場合

①障子脱落のおそれがあるため、造作材、または補強部品で補強してください。

下地材の確認



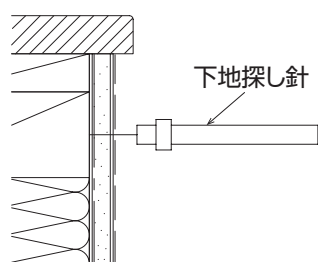
- 補強部品（補強角パイプ仕様・ブラケット仕様）や造作材で補強をするためには、壁内に下地が必要です。

1 下地探し針、下地センサー、建築図面などでふかし枠をねじ固定する下地があることを確認してください。

下地探し針で確認する場合

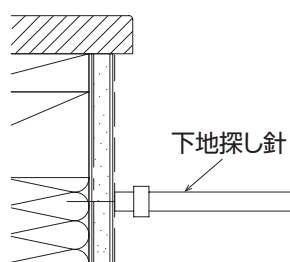
● 下地がある場所

窓台・胴縁・間柱にあたり、手ごたえがあります。



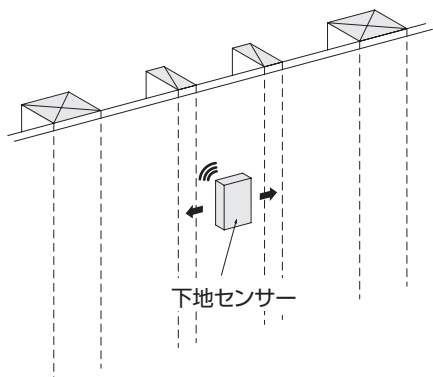
● 下地がない場所

手ごたえがありません。



下地センサーで確認する場合

下地の有無をセンサーで確認できます。



ふかし枠の補強方法別の確認

改訂

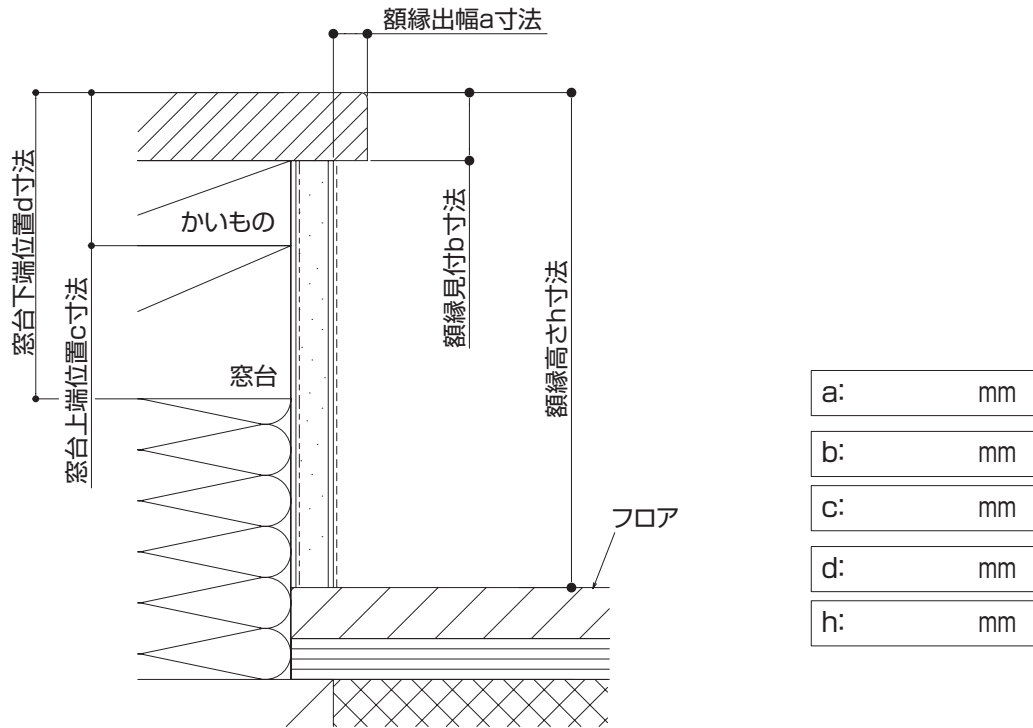
補強角パイプ仕様の場合

製作範囲の確認

1 商品仕様、窓種によって製作範囲が異なりますので、業務用カタログを参照してください。

納まりの確認

1 a~hの寸法を測定してください。

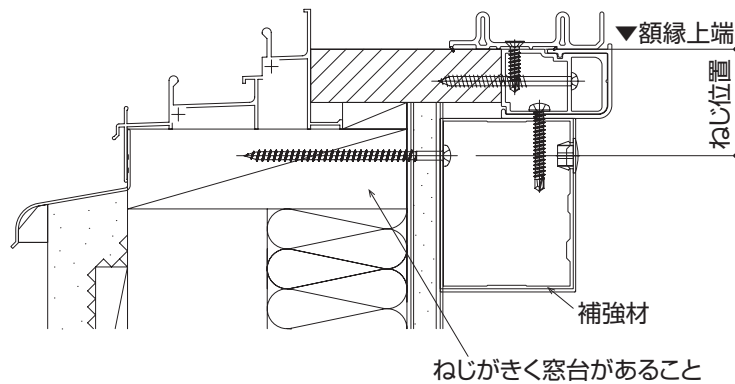


2 項目①～⑥を確認してください。

項 目		条件を満たさない場合
①	木造納まりであること	補強角パイプを取り付けできません
②	額縁出幅（a寸法）が ふかし枠25は $5 \leq a \leq 17$ であること ふかし枠40は $0 \leq a \leq 23$ 以下であること ふかし枠60は $0 \leq a \leq 20$ 以下であること	
③	額縁見付（b寸法）が $20 \leq b \leq 26$ であること	
④	額縁高さ（h寸法）が $h \geq 100$ であり、 補強部品が取り付け可能な内壁面があること	
⑤	下地材と内壁の間にすき間がないこと	
⑥	窓台位置（c寸法、d寸法）が、 補強材が窓台に取り付け可能な条件（窓台位置条件表参照）を 満たしていること	

■窓台位置条件表

窓台上端位置c寸法	窓台下端位置d寸法	判 定
c ≤ 30	d < 50	× 対応不可
	d ≥ 50	○ 対応可 [ねじ位置40mm] の一覧表の中から選択してください (P.58参照)
30 < c ≤ 45	d < 65	× 対応不可
	d ≥ 65	○ 対応可 [ねじ位置55mm] の一覧表の中から選択してください (P.59参照)
45 < c	—	× 対応不可



3 ねじ位置および額縁出幅（a寸法）をもとに仕様を補強角パイプ仕様1～8から選択してください。

■ねじ位置40mm

ふかし枠25	
補強角パイプ仕様1	
額縁出幅a	
5mm以上 17mm以下	

ふかし枠40			
補強角パイプ仕様2		補強角パイプ仕様3	
額縁出幅a		額縁出幅a	
10mm未満		10mm以上 23mm	

ふかし枠60	
補強角パイプ仕様4	
額縁出幅a	
20mm以下	

■ねじ位置55mm

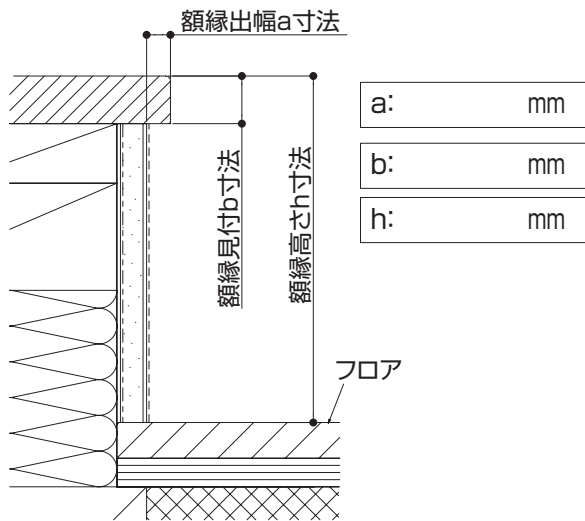
ふかし枠25	
補強角パイプ仕様5	
額縁出幅a	
5mm以上 17mm以下	

ふかし枠40			
補強角パイプ仕様6		補強角パイプ仕様7	
額縁出幅a		額縁出幅a	
10mm未満		10mm以上 23mm以下	

ふかし枠60	
補強角パイプ仕様8	
額縁出幅a	
20mm以下	

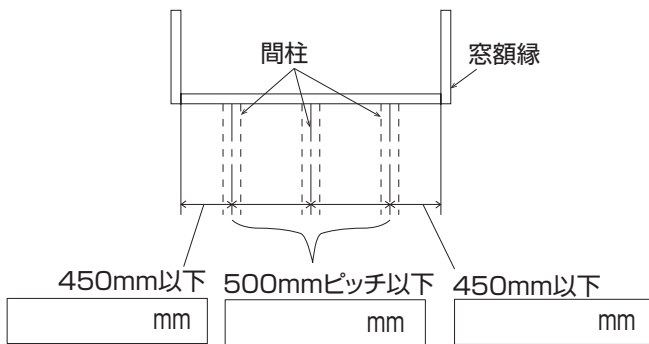
補強部品（ブラケット仕様）の場合

1 a、b、h寸法を測定してください。



2 木造軸組納まりの場合

間柱ピッチを確認してください。



3 項目①～⑥を確認してください。

項目	条件を満たさない場合
① 木造納まり、またはRC納まりであること	補強部品（ブラケット仕様）を取り付けできません
② 額縁出幅（a寸法）が ふかし枠25は $5 \leq a \leq 17$ であること ふかし枠40は $0 \leq a \leq 23$ 以下であること ふかし枠60は $0 \leq a \leq 23$ 以下であること	
③ 額縁見付(b寸法)が $b \geq 20$ であること	
④ 額縁高さ（h寸法）が $h \geq 230$ であり、補強部品が取り付け可能な内壁面があること	
⑤ 下地材、または構造体と内壁の間にすき間がないこと	
⑥ <木造納まりの場合> 間柱間隔条件にあった間柱があること	

4 ふかし枠の種類（25・40・60）、額縁出幅（a寸法）、納まり（木造・RC造）をもとに補強部品の種類を選択してください。

5 ブラケット施工（ねじ留めなど）時に工具がフロアなどに干渉しないことを確認してください。

■木造納まり用

額縁出幅a	ふかし枠25	ふかし枠40	ふかし枠60
ふかし枠40 10mm未満 ふかし枠60 5mm未満	/	補強部品B	補強部品D
ふかし枠25 12mm以上 23mm以下 ふかし枠40 10mm以上 23mm以下 ふかし枠60 5mm以上 23mm以下	補強部品A	補強部品C	補強部品E

■RC納まり用

額縁出幅a	ふかし枠25	ふかし枠40	ふかし枠60
ふかし枠40 10mm未満 ふかし枠60 5mm未満		補強部品G 	補強部品I
		補強部品F 	補強部品H
ふかし枠25 12mm以上 23mm以下 ふかし枠40 10mm以上 23mm以下 ふかし枠60 5mm以上 23mm以下			

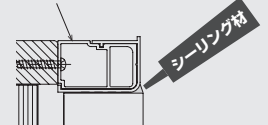
補強部品（束）の場合

改訂



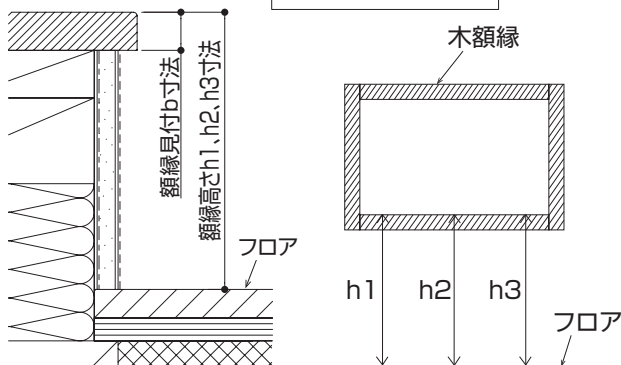
- 補強ふかし枠40、60を手配してください。
- 補強ふかし枠40や現場の開口の状態によってシーリングが必要です。シーリング材またはメンテチューブ（オプション）を手配してください。

補強ふかし枠40



1 b寸法、h1、h2、h3寸法を採寸してください。

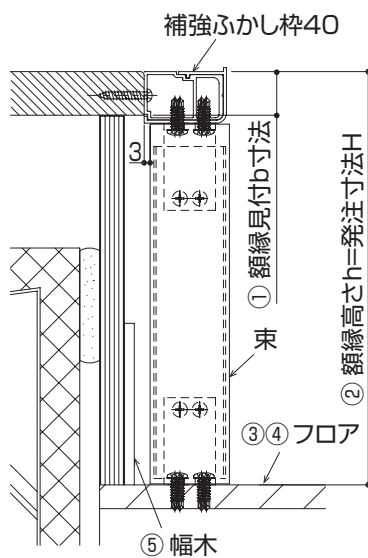
b:	mm	h1:	mm
		h2:	mm
		h3:	mm



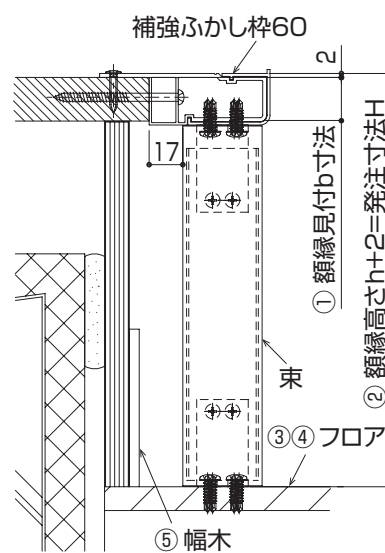
2 取り付け部について、下記条件を満たしていることを確認してください。

No.	項目	条件を満たさない場合
①	額縁見付 (b寸法) が $b \geq 20$ であること	取り付けできません
②	額縁高さ (h寸法) が3箇所ともすべて $200 \leq h \leq 1500$ であること	
③	床が商品の荷重を支えられること	
④	床にねじがきくこと	
⑤	束が幅木などに干渉しないこと	

● 補強ふかし枠40



● 補強ふかし枠60



3 3箇所採寸した額縁高さ (h寸法) のうち、最大h寸法で手配してください。

補強ふかし枠 60 の場合

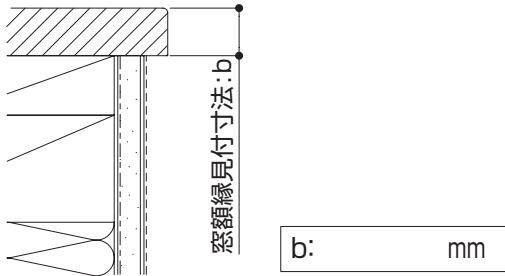
最大h寸法に2mm足した寸法で手配してください。

4 束の必要本数を確認してください。

W	束必要本数
$200 \leq W \leq 420$	1
$420 < W \leq 1100$	2
$1100 < W \leq 1850$	3
$1850 < W \leq 2600$	4
$2600 < W \leq 3350$	5
$3350 < W \leq 4100$	6
$4100 < W \leq 4850$	7
$4850 < W \leq 5000$	8

造作材でふかし枠を補強する場合

1 窓額縁見付寸法：bを測定してください。



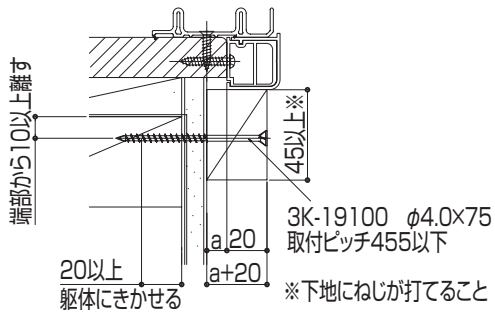
2 項目①～③を確認してください。

項 目		条件を満たさない場合
①	額縁見付(b寸法)が $b \geq 20$ であること	床で支える造作材でふかし枠の補強をしてください 「床で支える造作材でふかし枠を補強する場合 (→P.66) 参照」
②	造作材が固定できる下地材、または構造体があること	
③	下地材、または、構造体と内壁の間にすき間がないこと	

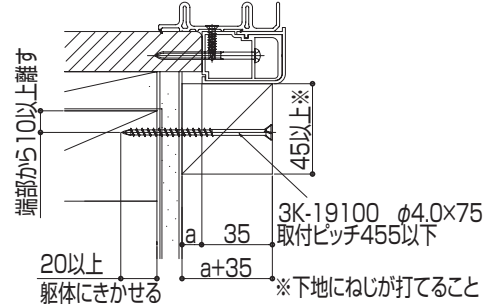
3 納まりにあわせて造作材を現地手配してください。

木造納まりの場合

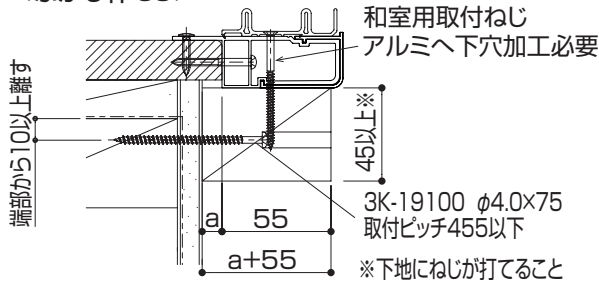
<ふかし枠 25>



<ふかし枠 40>

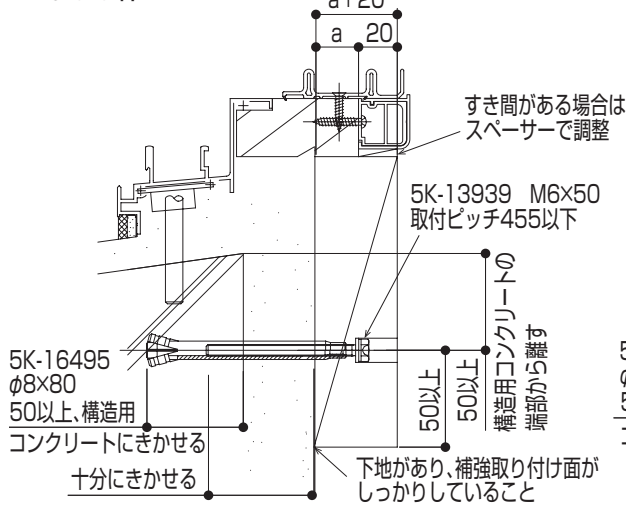


<ふかし枠 60>

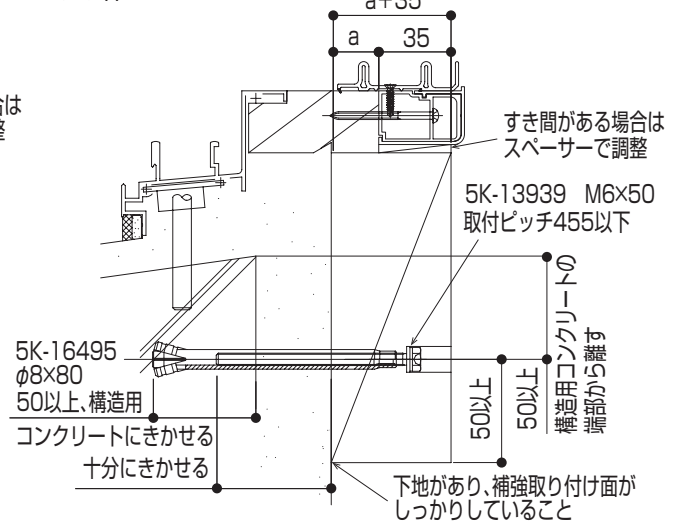


RC 納まりの場合

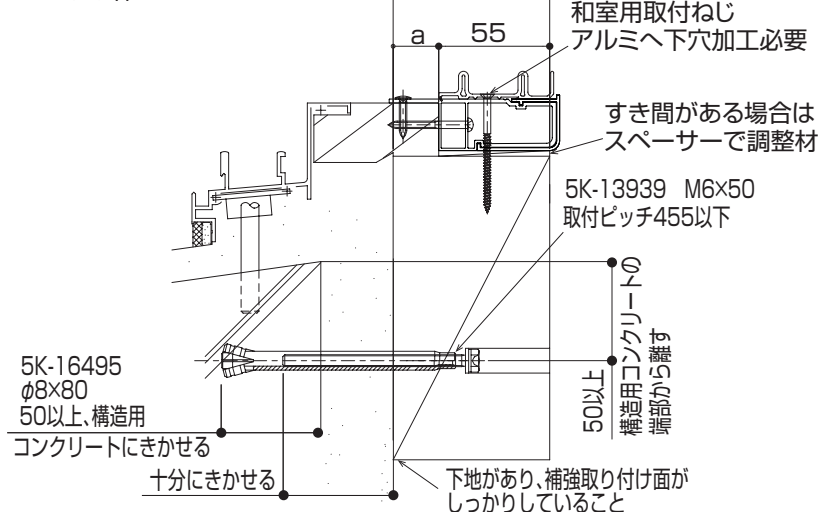
<ふかし枠 25>



<ふかし枠 40>

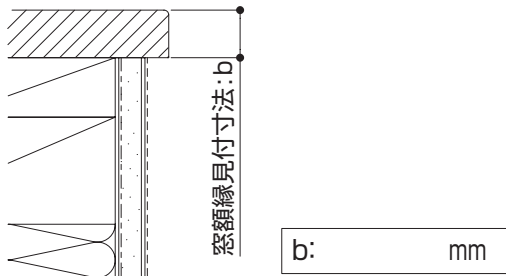


<ふかし枠 60>



床で支える造作材でふかし枠を補強する場合

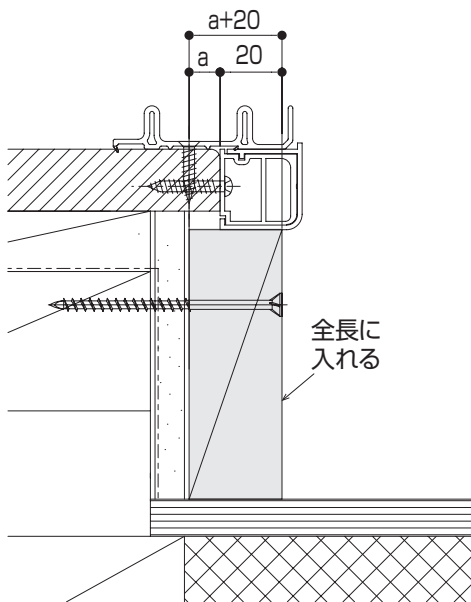
1 窓額縁見付寸法：bを測定してください。



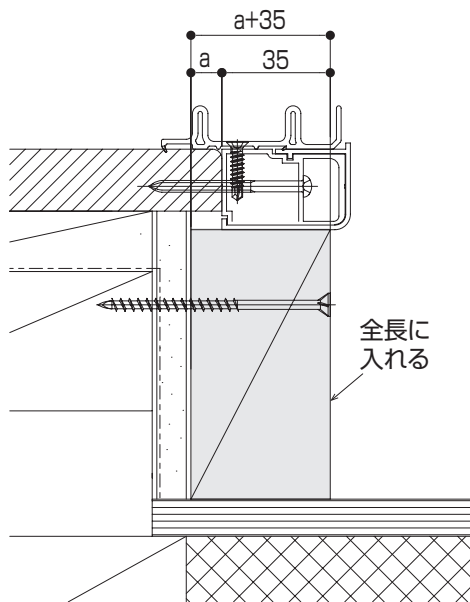
2 項目①～②を確認してください。

項目	条件を満たさない場合
① 額縁見付(b寸法)が $b \geq 20$ であること	取り付けできません
② 床が商品の荷重を支えられること	

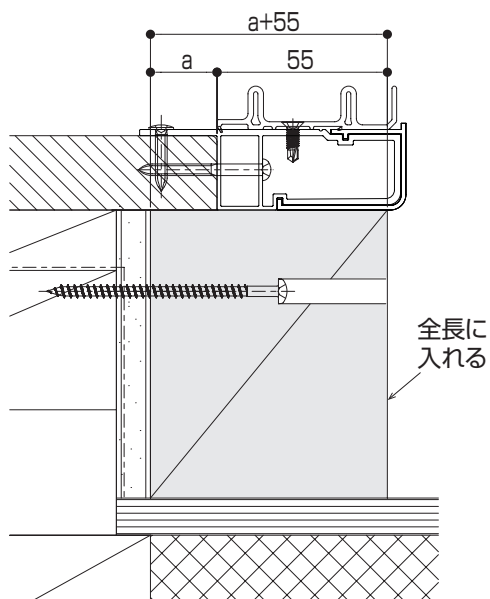
<ふかし枠 25>



<ふかし枠 40>



<ふかし枠 60>



入隅部にふかし枠を取り付ける場合

お願い

- スペース（別途手配）を入れて本体取り付け面を調整してください。
調整しないと、ふかし枠のカバー材が壁面と干渉して取り付けできないおそれがあります。



入隅部にふかし枠25、40、60を取り付ける場合

本体取り付け面から壁面まで28mm以上必要です。

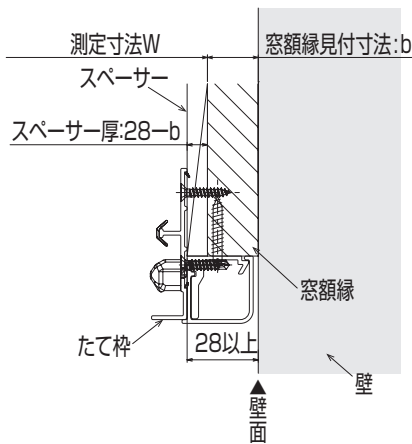
- スペース厚に応じて、発注寸法を変更してください。
発注寸法W=測定寸法W-スペース厚

片側だけにスペースを入れた場合

外窓と内窓の召合せ框同士が位置ズレします。以下の方法を参考にして回避してください。
反対側にも同じ厚みのスペースを入れる：発注寸法W=測定寸法W-スペース厚×2
内窓を偏芯タイプとする：発注寸法W=測定寸法W-スペース厚

1 窓額縁見付寸法：bを測定してください。

2 スペースの要否を確認してください。



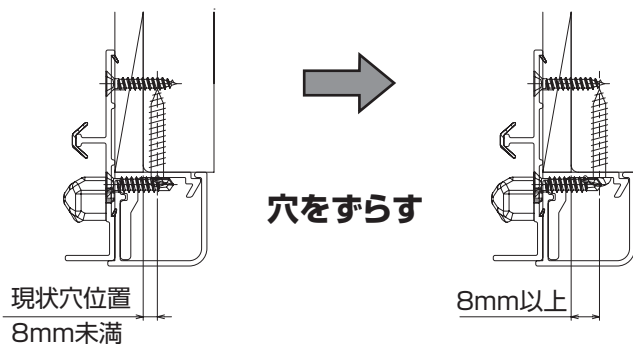
b	取り付け方法
$28 \leq b$	そのまま取り付け可能です
$24 \leq b < 28$	スペースが必要です
$0 \leq b < 24$	スペースが必要です ふかし枠補強材（アルミ）の 取り付け穴をずらす必要があります

b 寸法（窓額縁見付寸法） $20 \leq b < 24$ の場合

窓額縁端部より8mm以上離れるように下穴加工し、取り付け穴をずらしてください。



- 8mm未満の場合、窓額縁が割れるおそれがあります。



穴をずらす

掃き出しアタッチメント手配時の確認

改訂

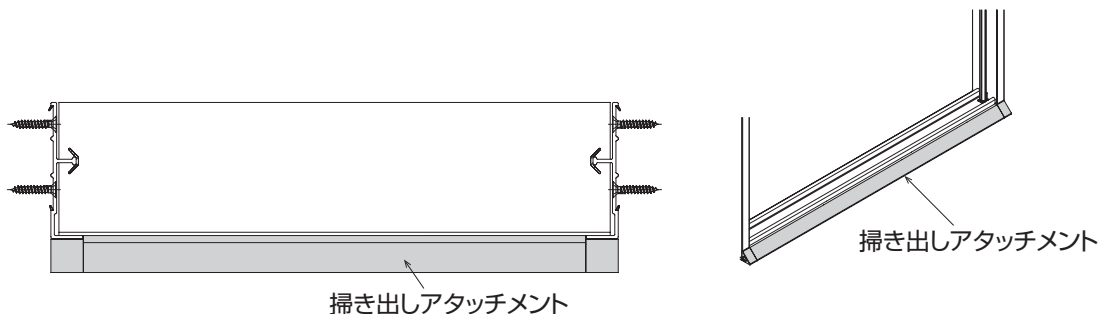
掃き出しアタッチメント手配時の確認



• 掃き出しアタッチメントは、引違い窓テラスタイプに取り付けが可能です。

内窓単体の場合

1 Wサイズに合わせて掃き出しアタッチメントを手配してください。



ふかし枠を使用している場合

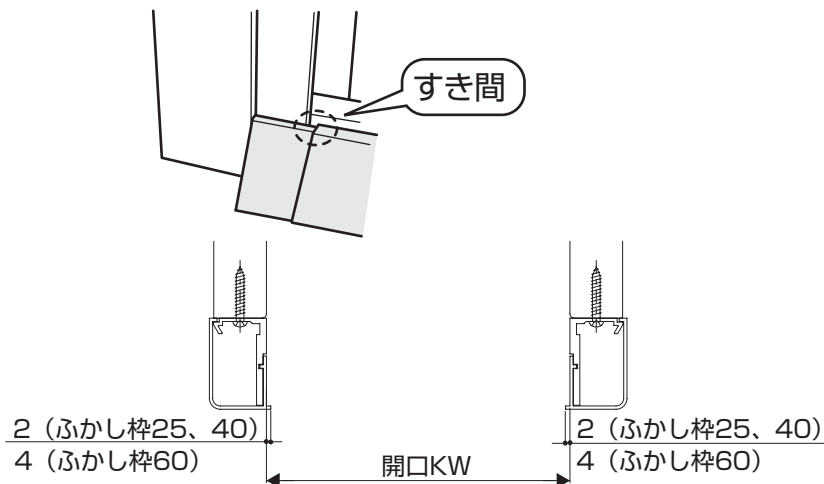
1 掃き出しアタッチメントWを算出し、掃き出しアタッチメントを手配してください。

● ふかし枠突起部を切断しない場合



• すき間（約2mm）が発生します。
気になる場合は、メンテチューブ（オプション品）などで埋めてください。

- ふかし枠25、40：掃き出しアタッチメントW＝開口KW－4
- ふかし枠60：掃き出しアタッチメントW＝開口KW－8



● ふかし枠突起部を切断する場合

- 掃き出しアタッチメントW＝開口KW



偏芯 2 枚建、3 枚建、偏芯 4 枚建手配時の確認

割付寸法の確認

- 1** 外窓の割り付けにあわせて、W1、W2、W3、W4の寸法を決定してください。
W1、W2、W3、W4の境界部分は外窓の召合せ框、方立の中心にあわせてください



• どの構成も内観左からW1、W2、W3、W4となります。

- 2** 商品Wと一致することを確認してください。

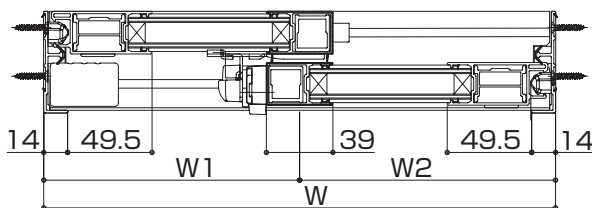
- 偏芯2枚建：W=障子W1+障子W2
- 3枚建：W=障子W1+障子W2+障子W3
- 偏芯4枚建：W=障子W1+障子W2+障子W3+障子W4

- 3** 障子W1、障子W2、障子W3、障子W4がそれぞれすべて製作範囲内であることを確認してください。

• 図は複層ガラスで示しています。

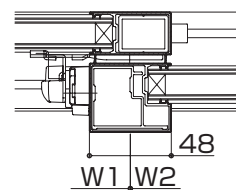
● 偏芯2枚建

【窓タイプ 正勝手】

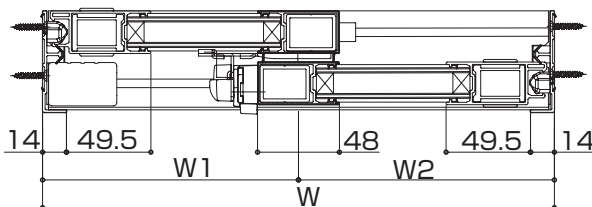


● 偏芯2枚建 召合せ部

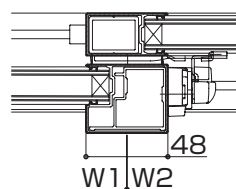
【ランマ通し 正勝手】



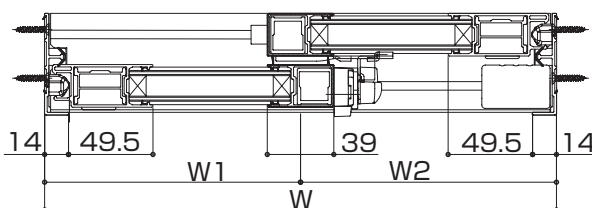
【テラスタイプ 正勝手】



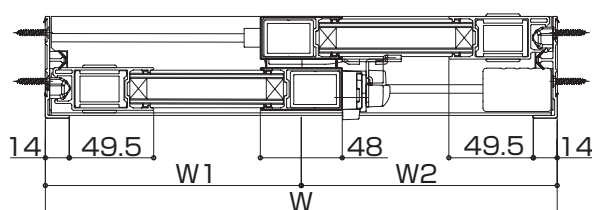
【ランマ通し 逆勝手】



【窓タイプ 逆勝手】

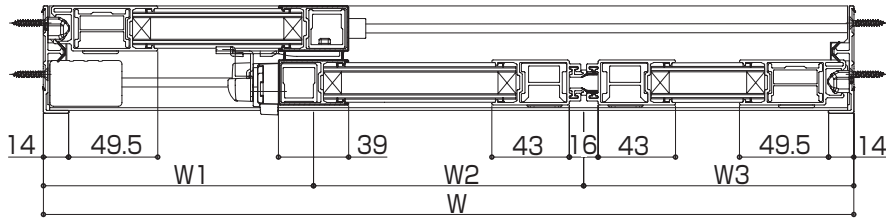


【テラスタイプ 逆勝手】

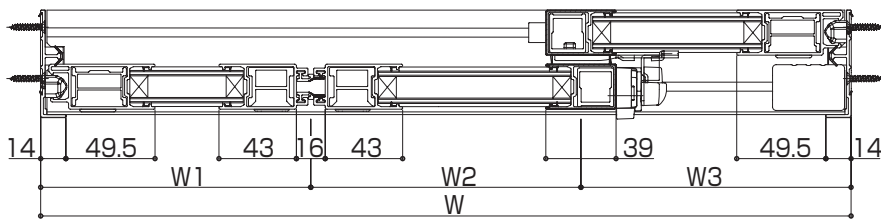


● 3 枚建

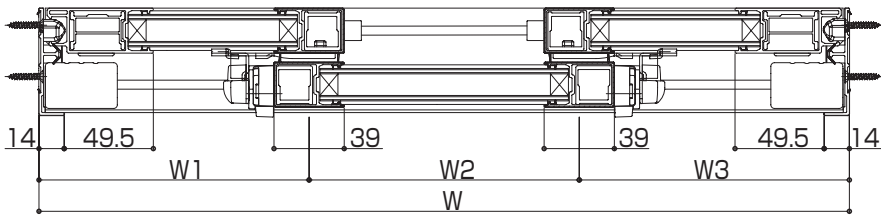
【窓タイプ 外内内】



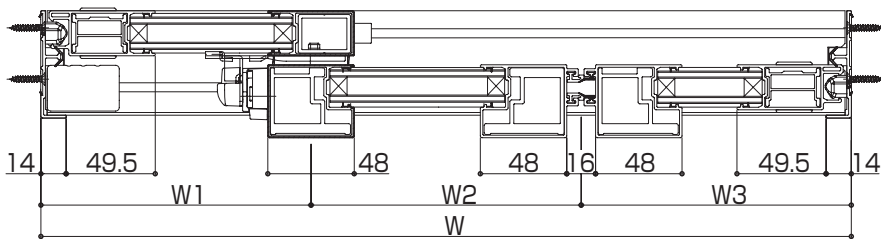
【窓タイプ 内内外】



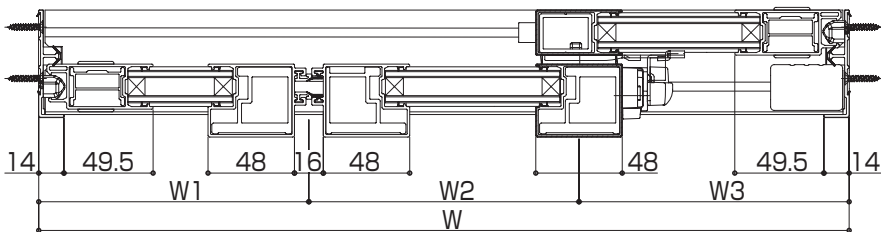
【窓タイプ 両袖】



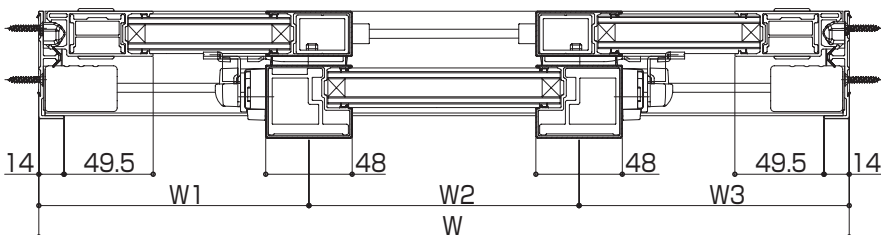
【テラスタイプ 外内内】



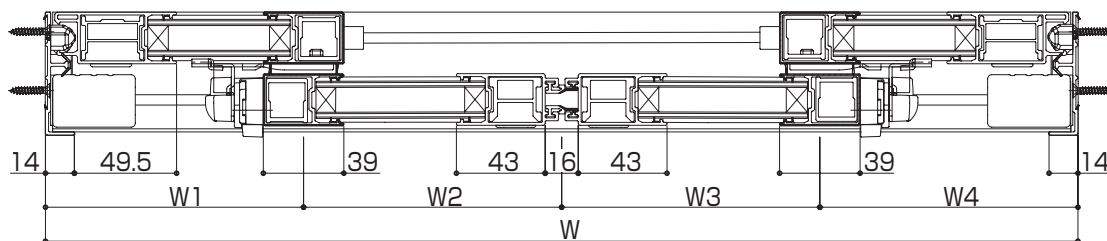
【テラスタイプ 内内外】



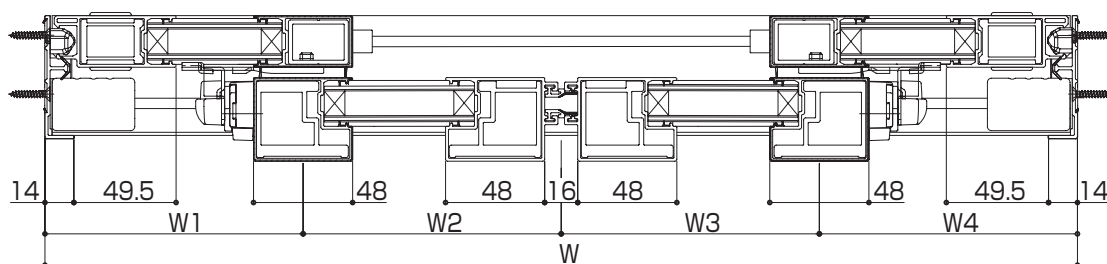
【テラスタイプ 両袖】



●偏芯4枚建
【窓タイプ】



【テラスタイプ】



連窓方立手配時の確認

改訂

割付寸法の確認

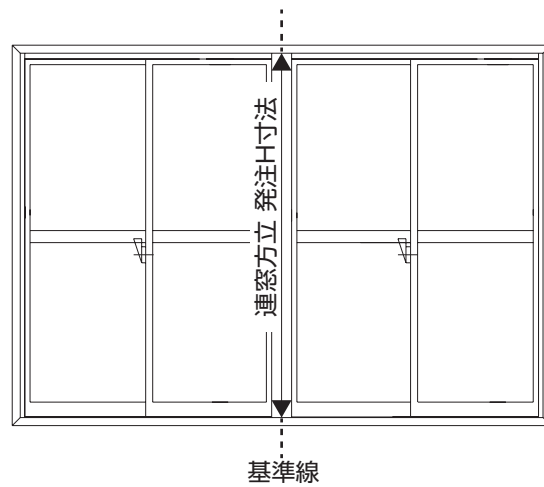


- 方立無目用ドリルねじ（オプション）を手配してください。
- ふかし枠と併用する場合は、連窓方立（ふかし枠併用）を手配してください。

• ふかし枠と併用する場合

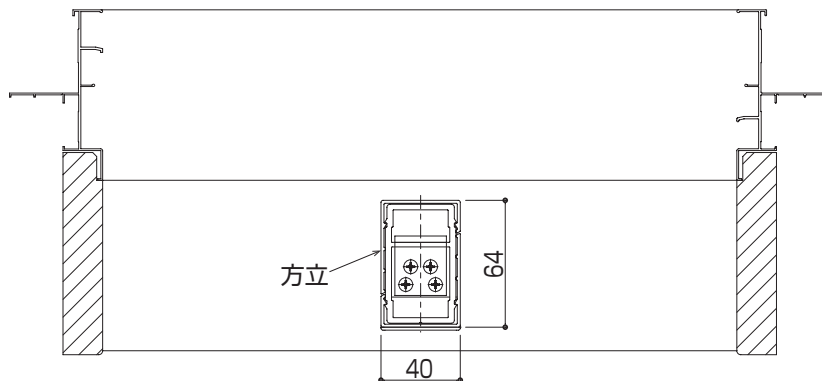
ウチリモ本体、オプションなどの手配が異なるため詳細確認が必要です。
「ふかし枠手配時の確認（→P.75）参照」

1 開口寸法を測定し、連窓方立の発注H寸法を確認してください。



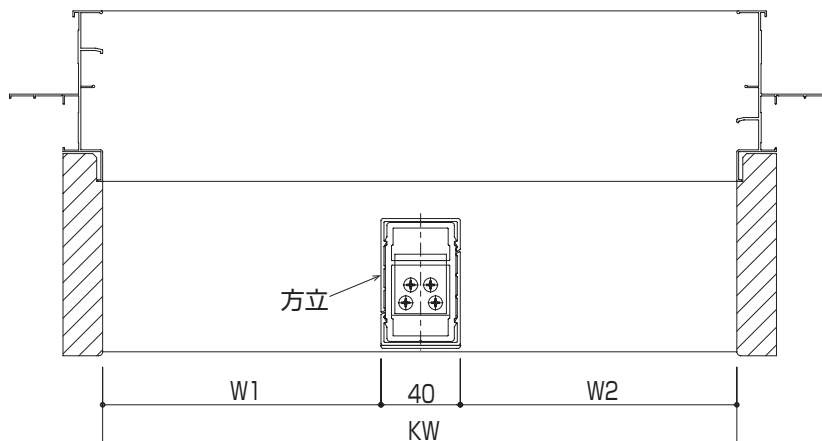
2 以下参照ページを確認のうえ、方立取り付け位置を決めてください。

「窓額縁の見込・見付寸法の確認（→P.32）参照」 「外窓との干渉確認（引違い窓）（→P.34）参照」



3 開口寸法を測定し、 $W1+W2+40=KW$ 寸法となるように割付を決めてください。

「開口部の計測（→P.45）参照」



段窓無目手配時の確認

改訂

割付寸法の確認

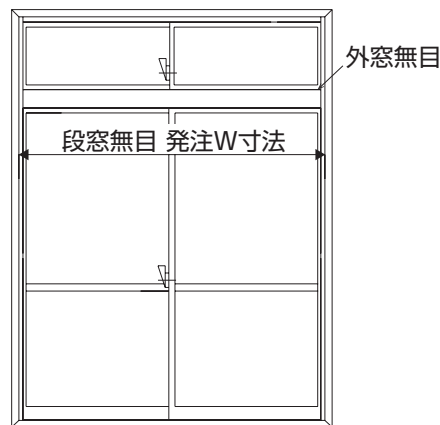


- 方立無目用ドリルねじ（オプション）を手配してください。
- 段窓無目は、ふかし枠25との併用はできません。

• ふかし枠と併用する場合

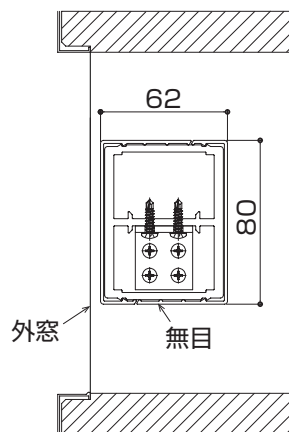
ウチリモ本体、オプションなどの手配が異なるため詳細確認が必要です。
「ふかし枠手配時の確認（→P.75）参照」

1 段窓無目の発注W寸法を確認してください。



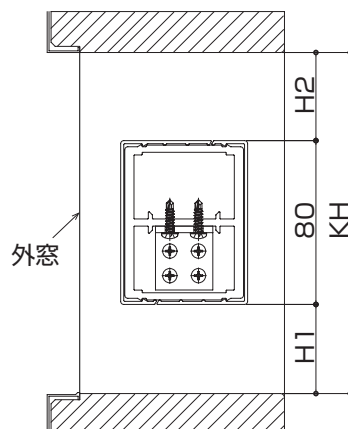
2 以下参照ページを確認のうえ、無目取り付け位置を決めてください。

「窓額縁の見込・見付寸法の確認（→P.32）参照」「外窓との干渉確認（引違い窓）（→P.34）参照」



3 段窓無目 発注W寸法から、 $H1 + H2 + 80 = KH$ 寸法となるように割付を決めてください。

「開口部の計測（→P.45）参照」



コーナー方立手配時の確認

改訂

割付寸法の確認



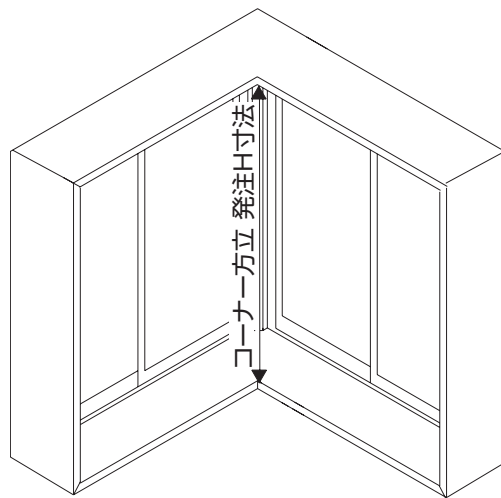
• コーナー方立用ドリルねじ（オプション）を手配してください。

• ふかし枠と併用する場合

ウチリモ本体、オプションなどの手配が異なるため詳細確認が必要です。

「ふかし枠手配時の確認（→P.75）参照」

1 開口寸法を測定し、コーナー方立の発注H寸法を確認してください。



2 以下参照ページとA、B寸法を確認のうえ、コーナー方立取り付け位置を決めてください。

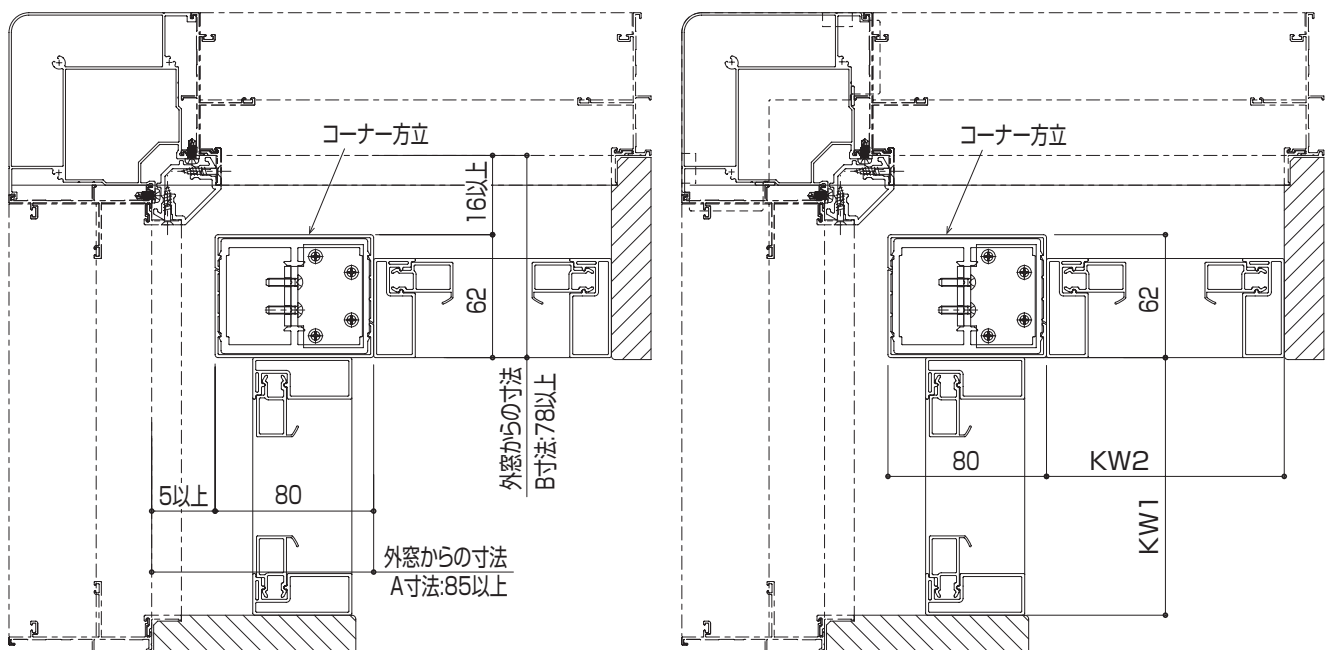
「窓額縁の見込・見付寸法の確認（→P.32）参照」

「外窓との干渉確認（引違い窓）（→P.34）参照」

• 外窓からの寸法：A寸法=85mm以上

• 外窓からの寸法：B寸法=78mm以上

3 コーナー方立の取付位置から窓額縁までの寸法を測定し、開口寸法KW1、KW2を確認してください。「開口部の計測（→P.45）参照」



ふかし枠手配時の確認



- **ふかし枠60を使用して、異なる窓種で段窓、連窓にする場合
コーナー突合せふかし枠60を使用する場合**

ウチリモ本体の取付ねじ、プロジェクト窓用すき間隠し（ふかし枠60用）を手配してください（オプションの品番はカタログ参照）。

- **ふかし枠60とウチリモ本体を別々に手配する場合**

ウチリモ本体は、通常納まり用（ふかし枠の付かない仕様）にて手配してください。

ふかし枠手配時の確認

改訂

1 1 ふかし枠併用時の各寸法を確認してください。

■ ふかし枠の発注寸法

- ふかし枠W = 開口寸法KWの最小値
- ふかし枠H = 開口寸法KHの最小値

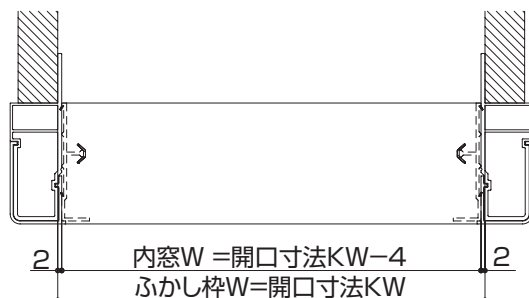
■ ウチリモ本体の発注寸法

ふかし枠 25、40 と併用する場合

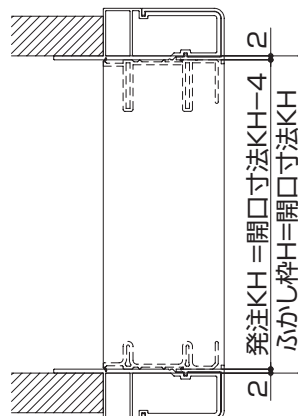
- 内窓W = 開口寸法KWの最小値
- 内窓H = 開口寸法KHの最小値

ふかし枠 60 と併用する場合

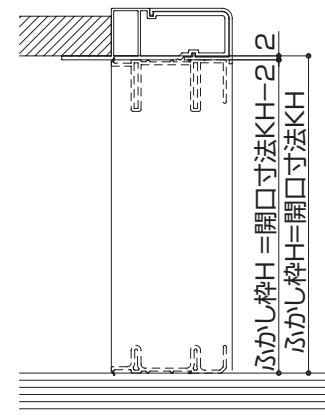
- 内窓W = 開口寸法KWの最小値 - 4
- ふかし枠四方：内窓H = 開口寸法KHの最小値 - 4
- ふかし枠三方：内窓H = 開口寸法KHの最小値 - 2
- 連窓方立、段窓無目、コーナー方立も同様です。



● ふかし枠四方



● ふかし枠三方



コーナー突合せふかし枠手配時の確認



- ふかし枠のW・H寸法は、開口寸法入力で手配すると自動算出されます。

1 コーナー方立を併用する場合

外窓との干渉確認などを行い、取り付け可能な位置を確認してください。

2 コーナー突合せふかし枠併用時の各寸法を確認してください。

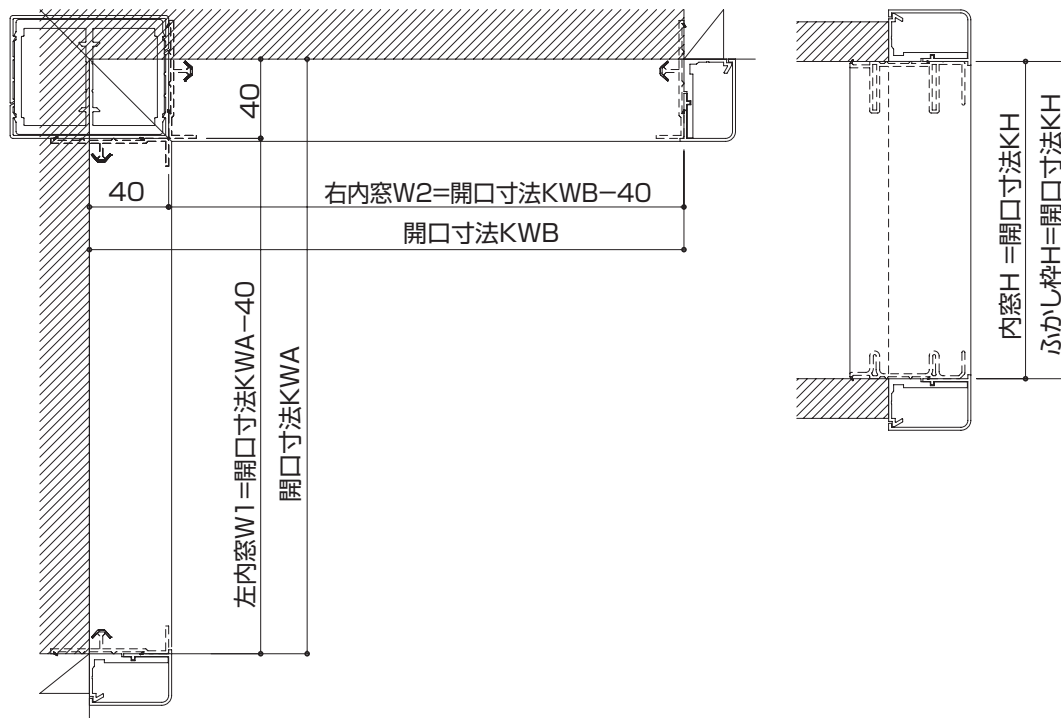
■ ふかし枠の発注寸法（開口寸法入力）

- 左窓部 = 開口寸法KWAの最小値
- 右窓部 = 開口寸法KWBの最小値
- ふかし枠H = 開口寸法KHの最小値

■ ウチリモ本体の発注寸法

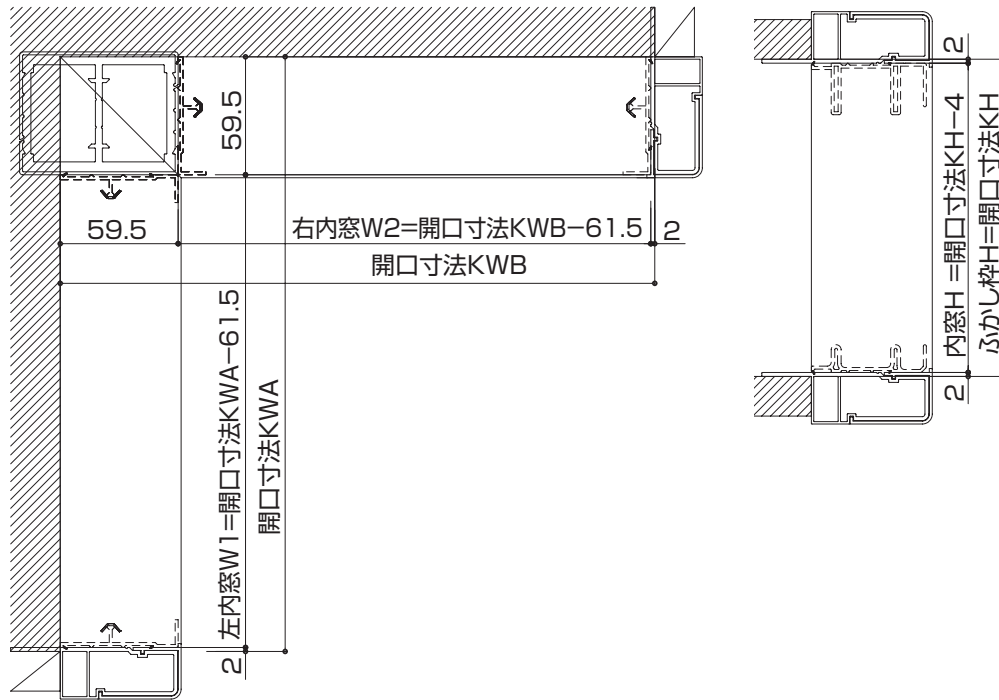
ふかし枠 40 と併用する場合

- 左内窓W1 = 開口寸法KWAの最小値 - 40
- 右内窓W2 = 開口寸法KWBの最小値 - 40
- 内窓H = 開口寸法KHの最小値



ふかし枠 60 と併用する場合

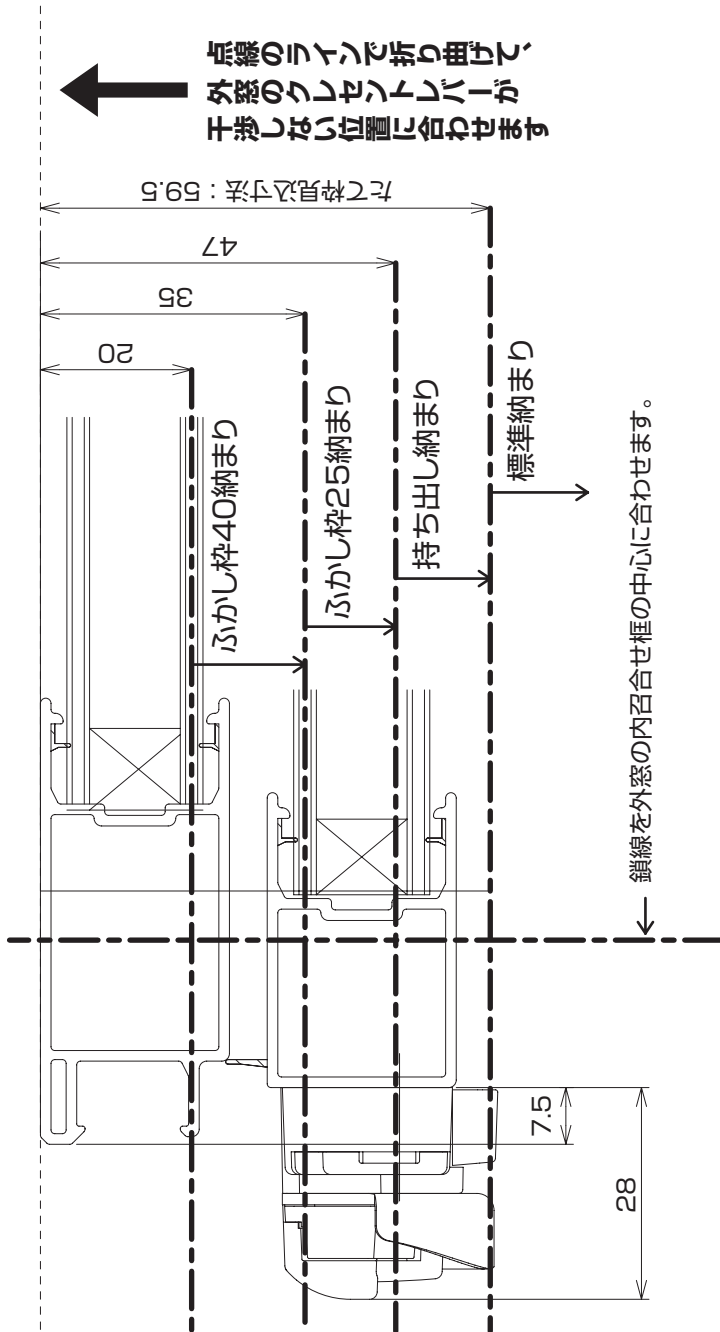
- 左内窓W1 = 開口寸法KWAの最小値 - 61.5
- 左内窓W2 = 開口寸法KWBの最小値 - 61.5
- 内窓H = 開口寸法KHの最小値 - 4



干渉確認ツール

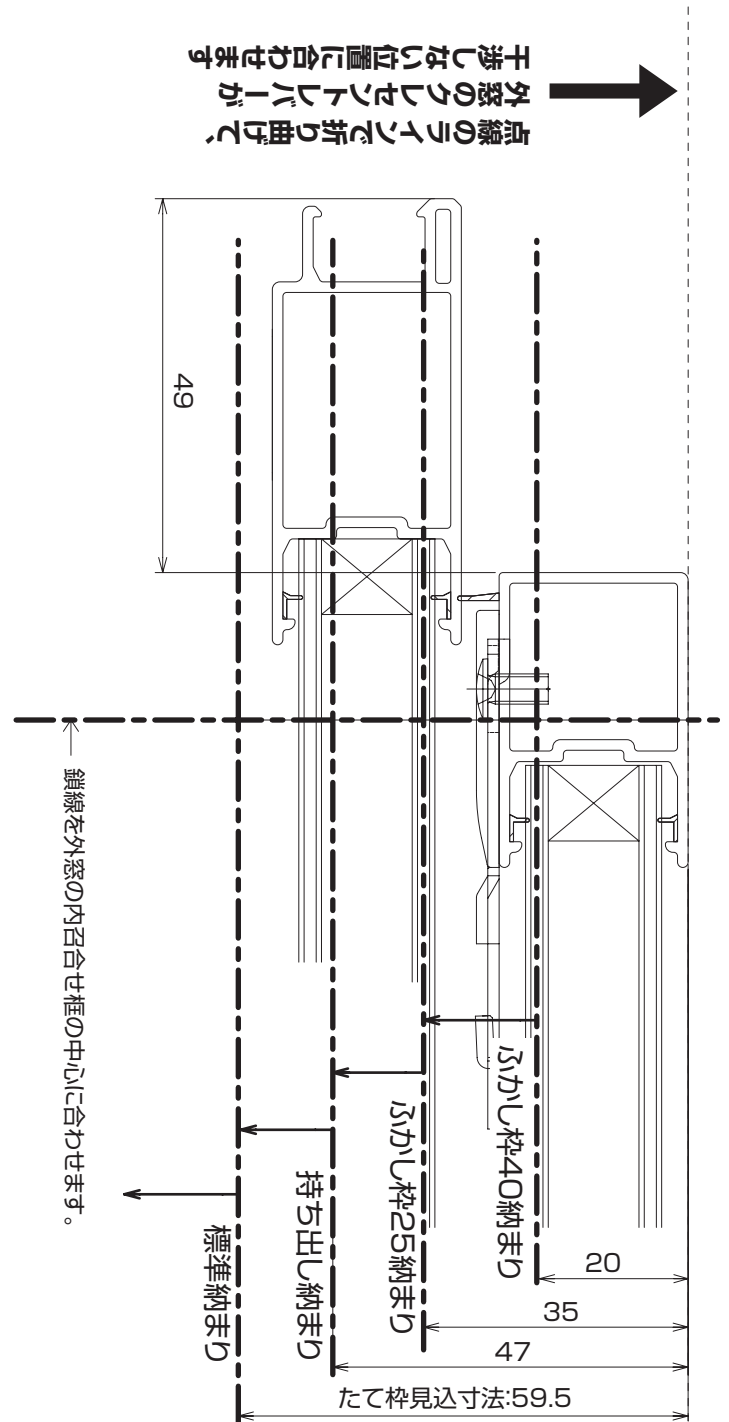
ウチリモ 引違い窓（窓タイプ） 正勝手

- 点線のラインで折り曲げて使用できます。
コピーして使う場合は、拡大縮小しないでください。
表示通りに印刷されていることを確認のうえ、使用してください。



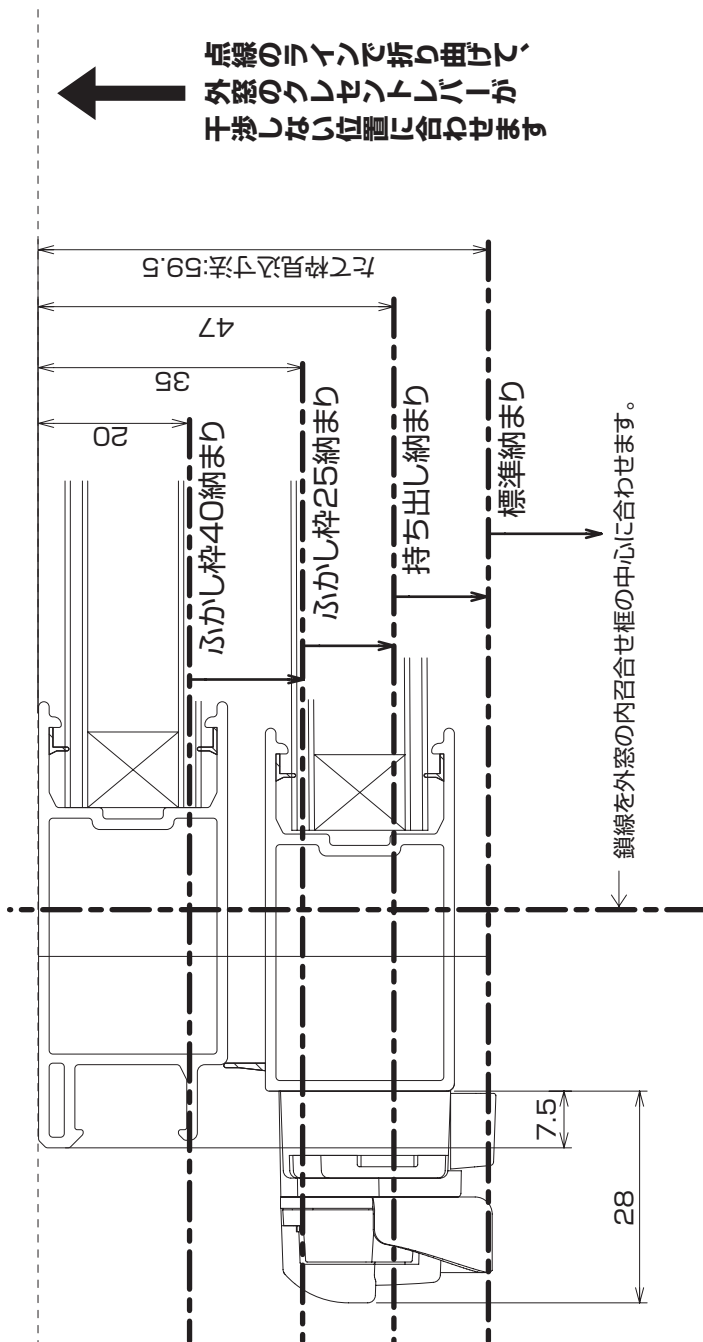
ウチリモ 引違い窓（窓タイプ）逆勝手

- 点線のラインで折り曲げて使用できます。
コピーして使う場合は、拡大縮小しないでください。
表示通りに印刷されていることを確認のうえ、使用してください。



ウチリモ 引違い窓 (テラスタイプ) 正勝手

- 点線のラインで折り曲げて使用できます。
コピーして使う場合は、拡大縮小しないでください。
表示通りに印刷されていることを確認のうえ、使用してください。



点線のラインで折り曲げて、
外窓のウレタンバーが
干渉しない位置に合わせて

ウチリモ 引違い窓 (テラスタイプ) 逆勝手

- 点線のラインで折り曲げて使用できます。
コピーして使う場合は、拡大縮小しないでください。
表示通りに印刷されていることを確認のうえ、使用してください。

